

花巻市
教育・生涯学習・スポーツに関する
アンケート調査
調査結果報告書

令和7年3月

花 巻 市

目次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	2
6	調査結果の表示方法.....	2
II	調査結果.....	3
①	小学生.....	3
②	中学生.....	13
③	小・中学生保護者.....	24
④	幼稚園・保育園・認定こども園児保護者.....	36
⑤	小・中学校教職員.....	46
⑥	幼稚園・保育園・認定こども園教職員保育士.....	58
⑦	教育振興運動推進協議会・学校運営協議会・コミュニティ会議.....	68
⑧	スポーツ（体育）協会.....	75
⑨	芸術協会.....	84
⑩	指定文化財.....	91
III	共通集計.....	98
(1)	学校教育.....	98
(2)	社会教育.....	102
(3)	家庭教育.....	106
(4)	地域の教育力.....	108
(5)	その他.....	109
IV	自由意見.....	111
⑦	教育振興運動推進協議会・学校運営協議会・コミュニティ会議 問10.....	111
⑨	芸術協会 問5 具体的に困っていること.....	113
⑨	芸術協会 問5 改善のために市に望むこと.....	115

V	調査結果まとめ.....	117
	(1) 学校教育.....	117
	(2) 社会教育.....	120
	(3) 家庭教育.....	122
	(4) 地域の教育力.....	124
	(5) その他.....	125

I 調査の概要

1 調査の目的

花巻市教育委員会が来年度に教育行政の推進を図るために策定する「第4次花巻市教育振興基本計画」の参考資料とさせていただくために実施しました。

2 調査対象

- ①小学生：市内小学校に通学する児童（小学校5～6年生）
- ②中学生：市内中学校に通学する生徒（中学校1～3年生）
- ③小・中学生保護者：市内小中学校に通学する児童生徒の保護者
- ④幼稚園・保育園・認定こども園児保護者：市内幼稚園・保育園・こども園の児童の保護者
- ⑤小・中学校教職員：市内小中学校に勤務する教職員
- ⑥幼稚園・保育園・認定こども園教職員保育士：市内幼稚園・保育園・こども園の教職員
- ⑦教育振興運動推進協議会：各地区の教育振興運動推進協議会委員
学校運営協議会：各地区の学校運営協議会委員、
コミュニティ会議：各地区のコミュニティ会議の生涯学習・社会教育担当
- ⑧スポーツ（体育）協会：市内のスポーツ（体育）協会関係者
- ⑨芸術協会：市内芸術協会関係者
- ⑩指定文化財：指定文化財保有者（団体）

3 調査期間

令和7年2月

4 調査方法

郵送による配布・回収及びWEBによる回答

5 回収状況

	配 布 数	有効回答数	有効回答率
① 小学生	1,349 通	1,233 通	91.4%
② 中学生	2,140 通	1,625 通	75.9%
③ 小・中学生保護者	6,252 通	1,717 通	27.5%
④ 幼稚園・保育園・認定こども園児保護者	529 通	217 通	41.0%
⑤ 小・中学校教職員	531 通	352 通	66.3%
⑥ 幼稚園・保育園・認定こども園教職員保育士	584 通	262 通	44.9%
⑦ 教育振興運動推進協議会・学校運営協議会・コミュニティ会議	543 通	315 通	58.0%
⑧ スポーツ（体育）協会	132 通	79 通	59.8%
⑨ 芸術協会	102 通	75 通	73.5%
⑩ 指定文化財	164 通	94 通	57.3%

6 調査結果の表示方法

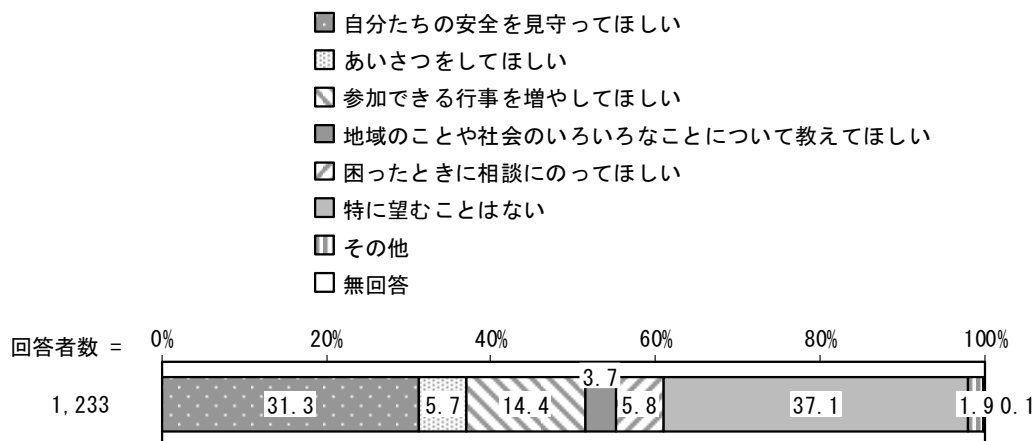
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。

Ⅱ 調査結果

①小学生

問1 あなたの住んでいる地域の大人に望むことは何ですか。(○は1つだけ)

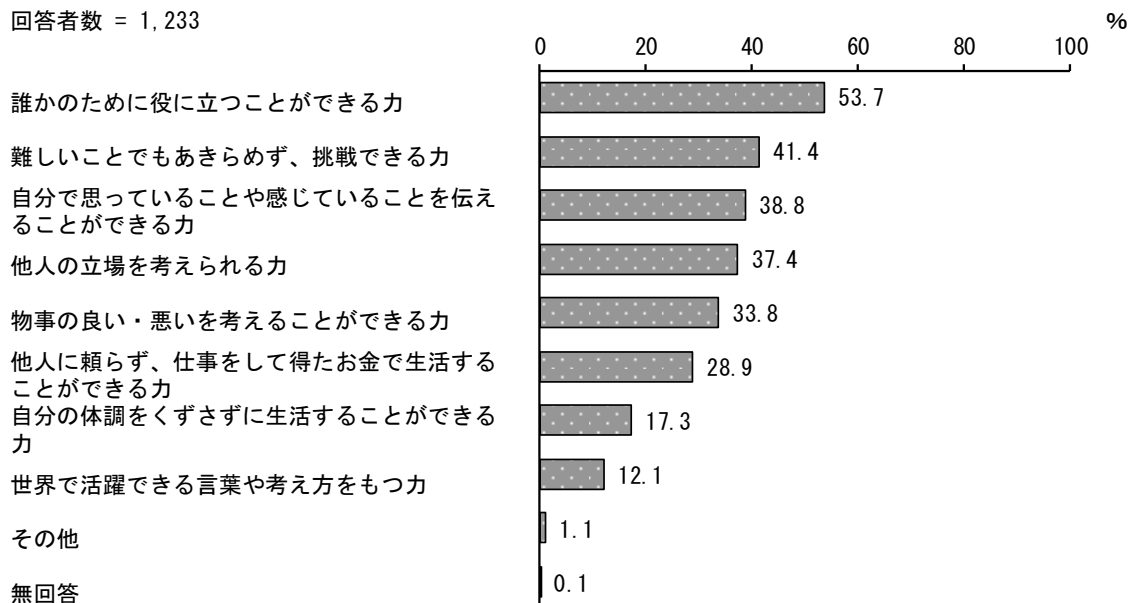
「特に望むことはない」の割合が37.1%と最も高く、次いで「自分たちの安全を見守ってほしい」の割合が31.3%、「参加できる行事を増やしてほしい」の割合が14.4%となっています。



問2 あなたは、大人になった時に必要になる力は何だと思いますか。(○は3つまで)

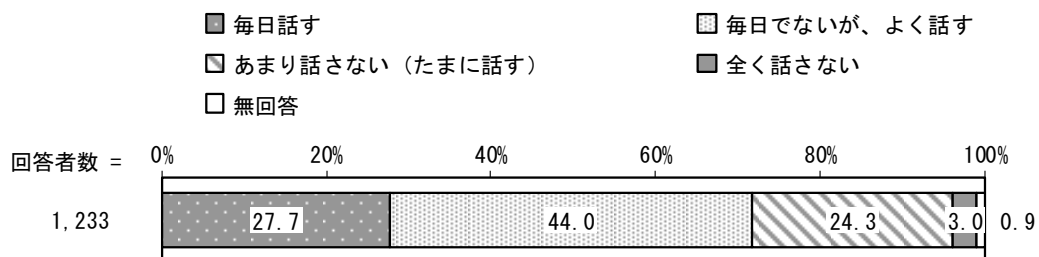
「誰かのために役に立つことができる力」の割合が53.7%と最も高く、次いで「難しいことでもあきらめず、挑戦できる力」の割合が41.4%、「自分で思っていることや感じていることを伝えることができる力」の割合が38.8%となっています。

回答者数 = 1,233



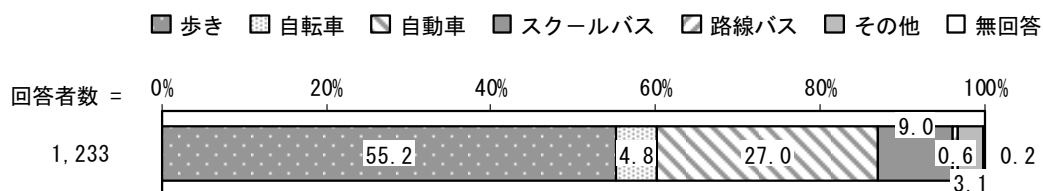
問3 あなたは、家族に学校であったできごとを話しますか。(○は1つだけ)

「毎日話す」「毎日でないが、よく話す」を合わせた「話す」の割合が 71.7%、「あまり話さない（たまに話す）」「全く話さない」を合わせた「話さない」の割合が 27.3%となっています。



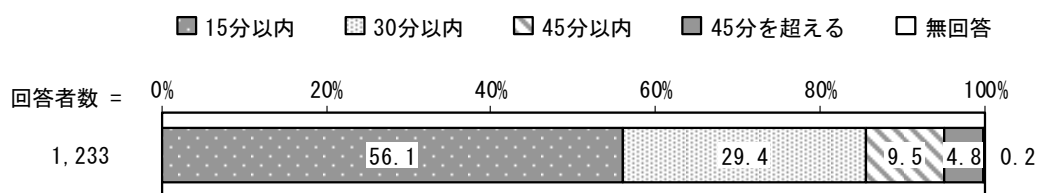
問4-1 あなたは、どのような方法で通学していますか。(おもな通学方法を1つだけ○)

「歩き」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「自動車」の割合が 27.0%となっています。



問4-2 あなたは、家から学校までどのくらいの時間がかかりますか。(○は1つだけ)

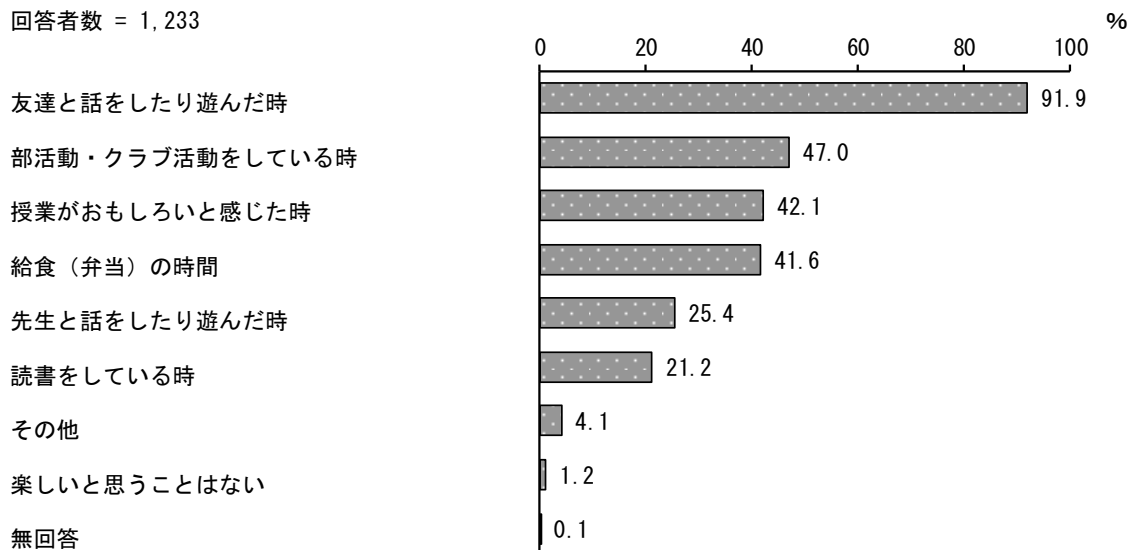
「15分以内」の割合が 56.1%と最も高く、次いで「30分以内」の割合が 29.4%となっています。



問5 学校に通うのが楽しいと思うのはどんな時ですか。(○はいくつでも)

「友達と話をしたり遊んだ時」の割合が91.9%と最も高く、次いで「部活動・クラブ活動をしている時」の割合が47.0%、「授業がおもしろいと感じた時」の割合が42.1%となっています。また、「楽しいと思うことはない」の割合が1.2%となっています。

回答者数 = 1,233

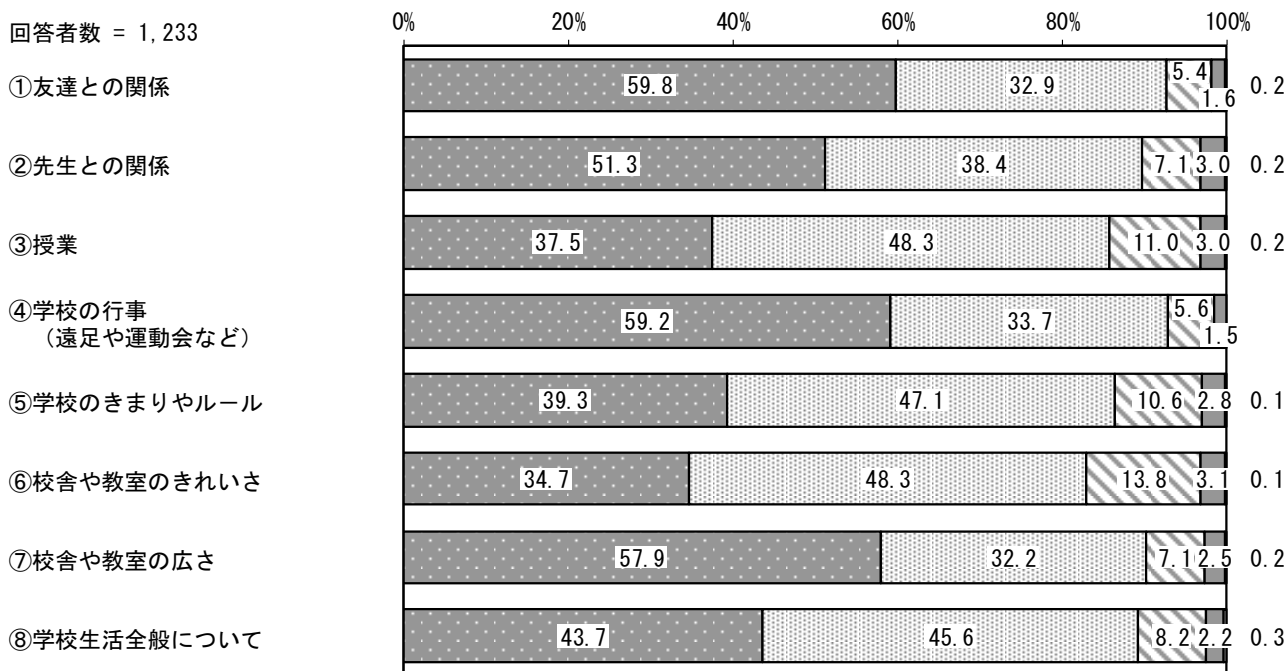


問6 あなたは、学校生活に関する次のことを、どれくらい満足していますか。(あてはまるものに○)

『①友達との関係』『④学校の行事(遠足や運動会など)』で「とても満足している」と「やや満足している」をあわせた“満足している”の割合が高くなっています。

☒ とても満足している ☒ やや満足している
☒ あまり満足していない ☒ まったく満足していない

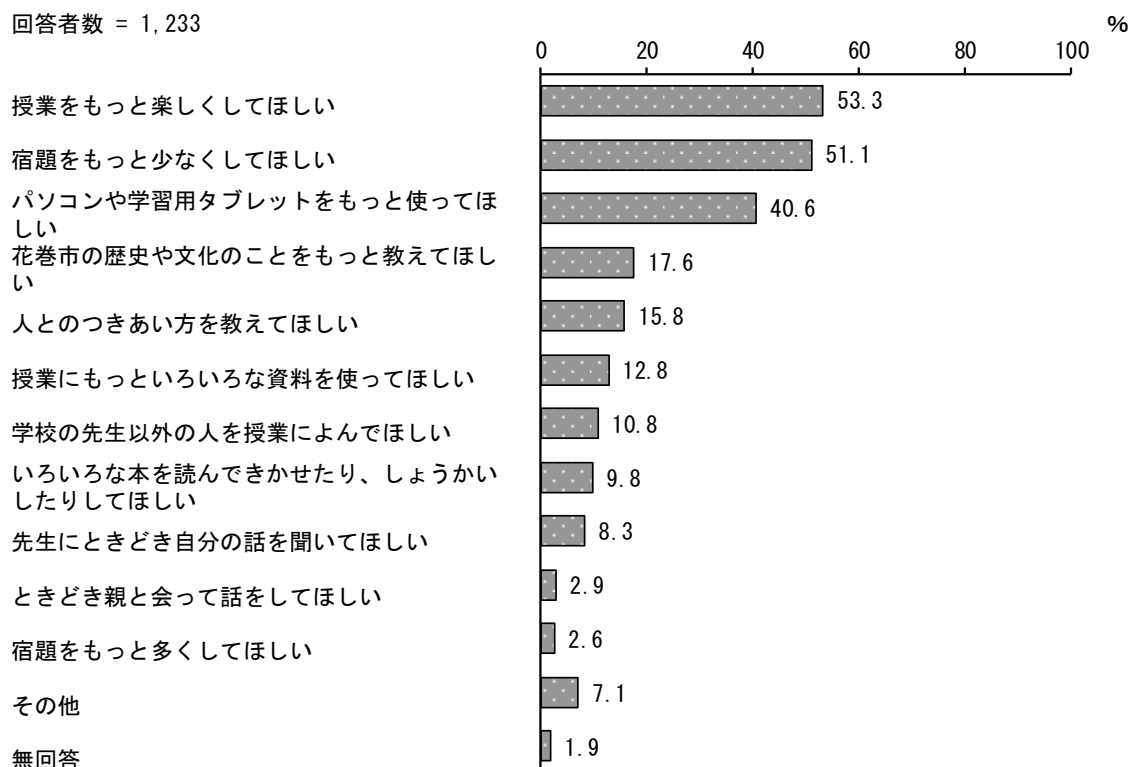
回答者数 = 1,233



問7 あなたは、学校や先生にもっとどのようなことをしてほしいと思いますか。
(〇は3つまで)

「授業をもっと楽しくしてほしい」の割合が53.3%と最も高く、次いで「宿題をもっと少なくしてほしい」の割合が51.1%、「パソコンや学習用タブレットをもっと使ってほしい」の割合が40.6%となっています。

回答者数 = 1,233



【先生との関係の満足度別】

問7の「あなたは、学校や先生にもっとどのようなことをしてほしいと思いますか」の結果を、問6「あなたは、学校生活に関する次のことを、どれくらい満足していますか」の「先生との関係」の満足度別にみると、下記の表のとおりとなり、特徴として以下のようなことがあげられます。

・先生との関係に「とても満足している」児童（51.3％）は、学校や先生に望むこととして「授業にもっといろいろな資料を使ってほしい」、「花巻市の歴史や文化のことをもっと教えてほしい」、「人との付き合い方を教えてほしい」が多く、「授業をもっと楽しくしてほしい」は少ない。

・先生との関係に「あまり満足していない」と答えた児童（7.1％）は、学校や先生に望むこととして「授業をもっと楽しくしてほしい」が多い。

・先生との関係に「あまり満足していない」「まったく満足していない」と答えた児童（10.1％）は学校や先生に望むこととして「宿題をもっと少なくしてほしい」が多い。

単位：％

区分	回答者数（件）	授業をもっと楽しくしてほしい	授業にもっといろいろな資料を使ってほしい	いろいろな本を読んだり、いろいろなことをしたい	宿題をもっと多くしてほしい	宿題をもっと少なくしてほしい	学校の先生以外の人を授業にようしてほしい	先生にときどき自分の話を聞いてほしい	ときどき親と会って話をしてほしい	花巻市の歴史や文化のことをもっと教えてほしい	人とのつきあい方を教えてほしい	パソコンや学習用タブレットをもっと使ってほしい	その他	無回答
全 体	1,233	53.3	12.8	9.8	2.6	51.1	10.8	8.3	2.9	17.6	15.8	40.6	7.1	1.9
とても満足している	632	46.5	14.2	10.8	2.8	41.3	10.6	8.9	3.3	23.3	18.0	39.4	7.4	1.4
やや満足している	474	59.7	12.2	9.5	2.3	58.2	10.8	8.6	2.1	13.1	15.4	41.8	4.2	2.3
あまり満足していない	88	64.8	8.0	5.7	3.4	71.6	13.6	5.7	5.7	5.7	5.7	42.0	15.9	1.1
まったく満足していない	37	59.5	8.1	8.1	—	75.7	8.1	—	—	8.1	8.1	40.5	16.2	5.4

【学校生活全般の満足度別】

問7の「あなたは、学校や先生にもっとどのようなことをしてほしいと思いますか」の結果を、問6「あなたは、学校生活に関する次のことを、どれくらい満足していますか」の「学校生活全般」の満足度別にみると、下記の表のとおりとなり、特徴として以下のようなことがあげられます。

・学校生活全般に「とても満足している」児童（43.7％）は、学校や先生に望むこととして、「授業にもっといろいろな資料を使ってほしい」「花巻市の歴史や文化のことをもっと教えてほしい」が多い。

・学校生活全般に「あまり満足していない」「まったく満足していない」と答えた児童（10.4％）は、学校や先生に望むこととして、「宿題をもっと少なくしてほしい」「人とのつき合い方を教えてほしい」が多い。

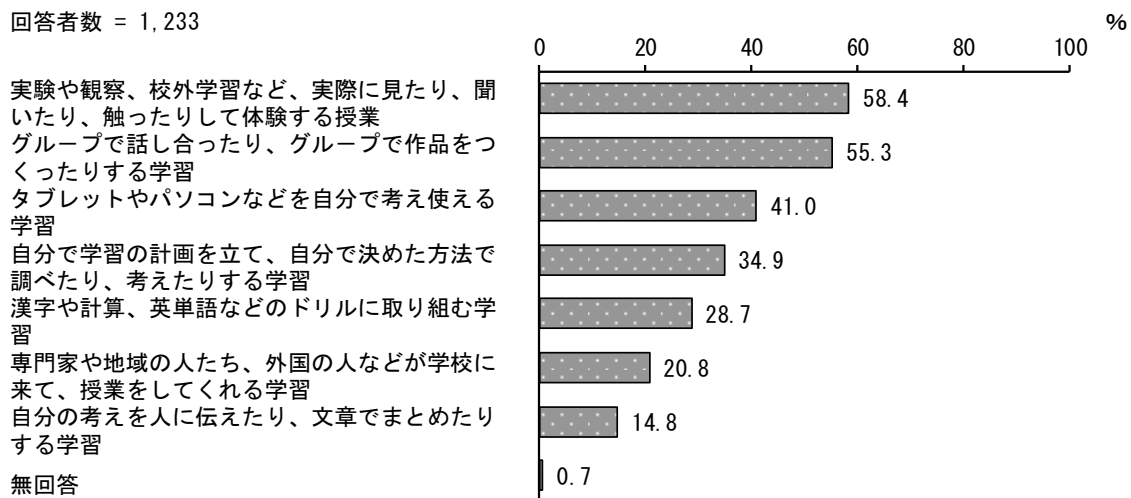
単位：％

区分	回答者数 (件)	授業をもっと楽しくしてほしい	授業にもっといろいろな資料を使ってほしい	いろいろな本を読んだり、いろいろな資料を使ったりしてほしい	宿題をもっと多くしてほしい	宿題をもっと少なくしてほしい	学校の先生以外の人を授業に よんでほしい	先生にときどき自分の話を聞いてほしい	ときどき親と会って話をしてほしい	花巻市の歴史や文化のことをもっと教えてほしい	人とのつきあい方を教えてほしい	パソコンや学習用タブレットをもっと使ってほしい	その他	無回答
全 体	1,233	53.3	12.8	9.8	2.6	51.1	10.8	8.3	2.9	17.6	15.8	40.6	7.1	1.9
とても満足している	539	50.1	14.5	10.4	2.6	46.2	10.8	7.4	2.4	24.7	13.5	42.5	5.0	1.1
やや満足している	562	56.0	12.3	10.5	2.8	52.7	10.1	9.3	3.9	12.5	16.7	40.0	7.1	2.1
あまり満足していない	101	60.4	7.9	5.0	2.0	67.3	16.8	7.9	1.0	11.9	20.8	34.7	9.9	3.0
まったく満足していない	27	37.0	3.7	3.7	—	59.3	3.7	7.4	—	3.7	25.9	40.7	33.3	7.4

問8 どんな学び方だと、より勉強が理解できると思いますか。(○は3つまで)

「実験や観察、校外学習など、実際に見たり、聞いたり、触ったりして体験する授業」の割合が 58.4%と最も高く、次いで「グループで話し合ったり、グループで作品をつくったりする学習」の割合が 55.3%、「タブレットやパソコンなどを自分で考え使える学習」の割合が 41.0%となっています。

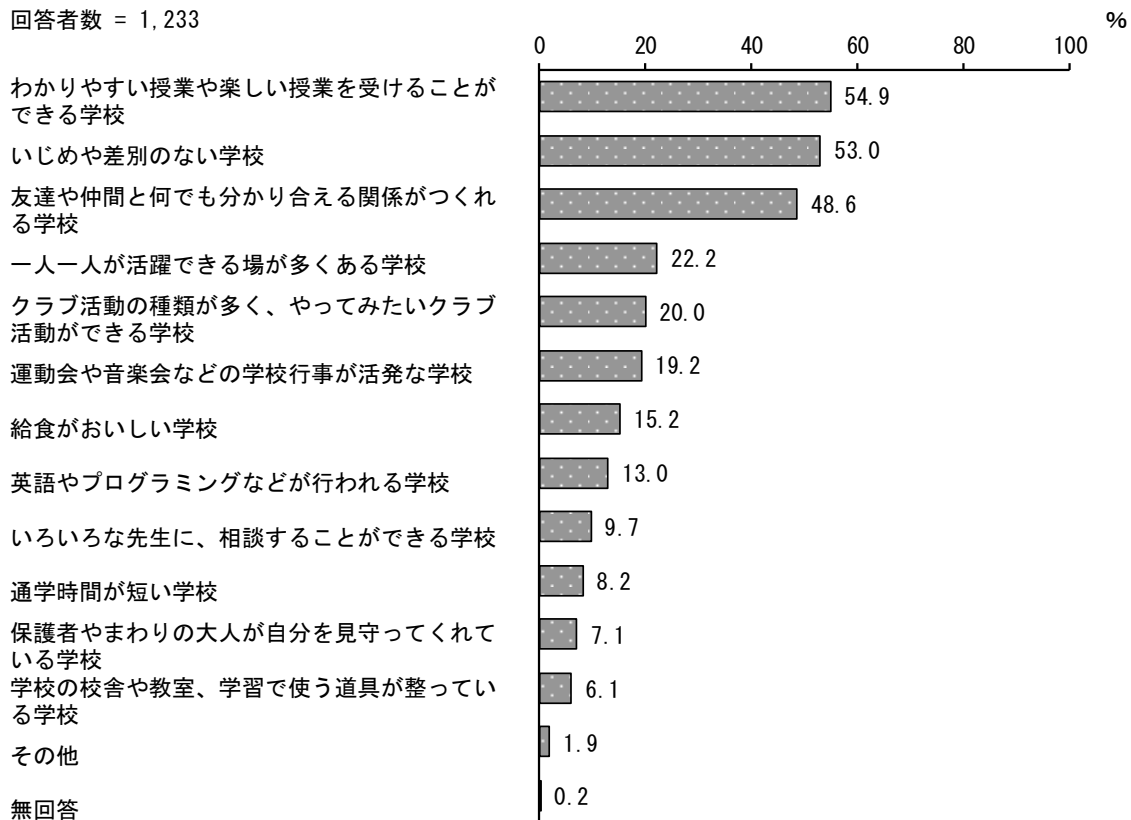
回答者数 = 1,233



問9 あなたはどのような学校が良い学校だと感じますか。(○は3つまで)

「わかりやすい授業や楽しい授業を受けることができる学校」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「いじめや差別のない学校」の割合が 53.0%、「友達や仲間と何でも分かり合える関係がつけれる学校」の割合が 48.6%となっています。

回答者数 = 1,233



【学校生活全般の満足度別】

問9「あなたはどのような学校が良い学校だと感じますか」の結果を、問6「あなたは、学校生活に関する次のことを、どれくらい満足していますか」の「学校生活全般」の満足度別にみると、下記の表のとおりとなり、その特徴として以下のようなことがあげられます。

- ・学校生活全般に「とても満足している」児童（43.7％）は、良い学校として「友達や仲間となんでも分かり合える関係が作れる学校」との回答が多い。
- ・学校生活全般に「あまり満足していない」児童（8.2％）は、良い学校として「給食がおいしい学校」「保護者やまわりの大人が自分を見守ってくれている学校」との回答が多い。
- ・学校生活全般に「まったく満足していない」児童（2.2％）は、良い学校として「いじめや差別のない学校」「通学時間が短い学校」との回答が多い。

単位：％

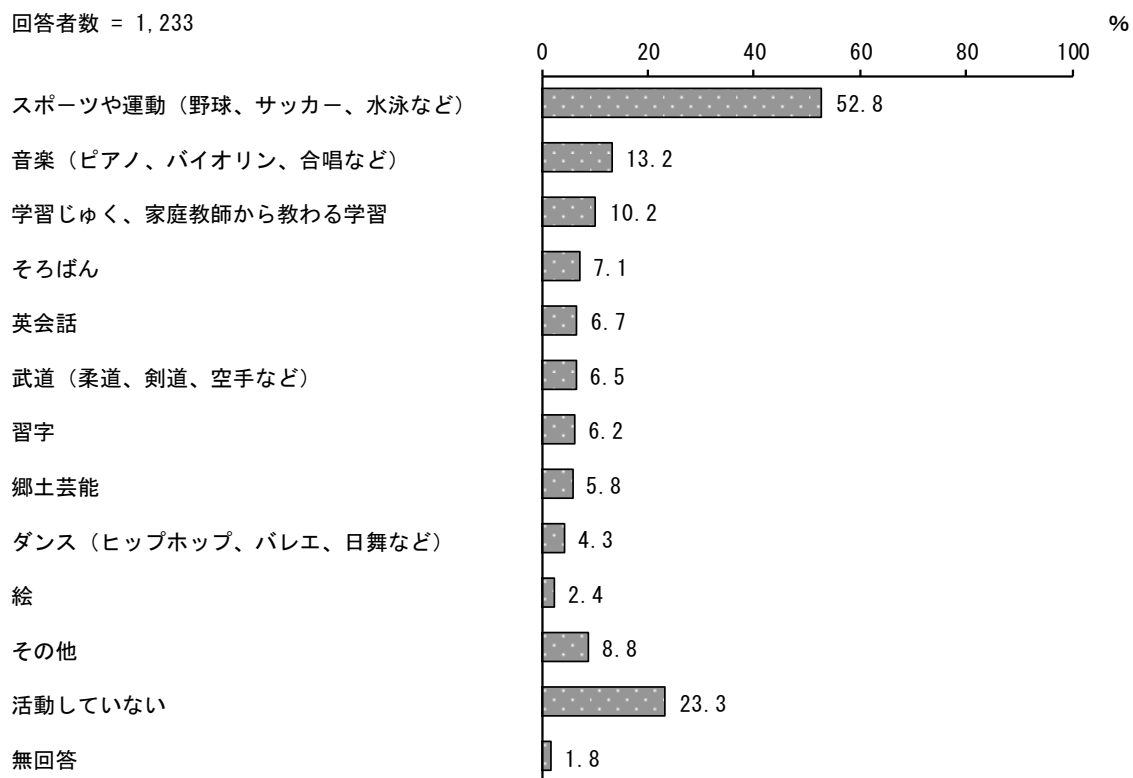
区分	回答者数 (件)	わかりやすい授業や楽しい授業 を受けることができる学校	英語やプログラミングなどが行 われる学校	友達や仲間と何でも分かり合え る関係がつくれる学校	いろいろな先生に、相談すること ができる学校	運動会や音楽会などの学校行事 が活発な学校	一人一人が活躍できる場が多く ある学校	クラブ活動の種類が多く、やって みたいクラブ活動ができる学校	いじめや差別のない学校	学校の校舎や教室、学習で使う道 具が整っている学校	通学時間が短い学校	給食がおいしい学校	保護者やまわりの大人が自分を 見守ってくれている学校	その他	無回答
全 体	1,233	54.9	13.0	48.6	9.7	19.2	22.2	20.0	53.0	6.1	8.2	15.2	7.1	1.9	0.2
とても満足 している	539	58.1	13.5	52.9	8.3	22.3	22.1	17.4	56.8	4.8	5.8	12.2	7.1	1.1	—
やや満足 している	562	54.1	13.0	45.0	10.5	17.3	23.5	21.5	50.5	7.5	9.3	17.3	6.4	1.4	0.2
あまり満足 していない	101	46.5	10.9	45.5	8.9	16.8	20.8	23.8	46.5	6.9	10.9	20.8	11.9	5.9	1.0
まったく満足 していない	27	40.7	11.1	44.4	14.8	7.4	3.7	18.5	59.3	—	25.9	7.4	7.4	14.8	—

問 10 あなたは、学校以外で何か活動をしていますか。またその活動にやりがいを感じていますか。

活動している内容（あてはまるものに○）

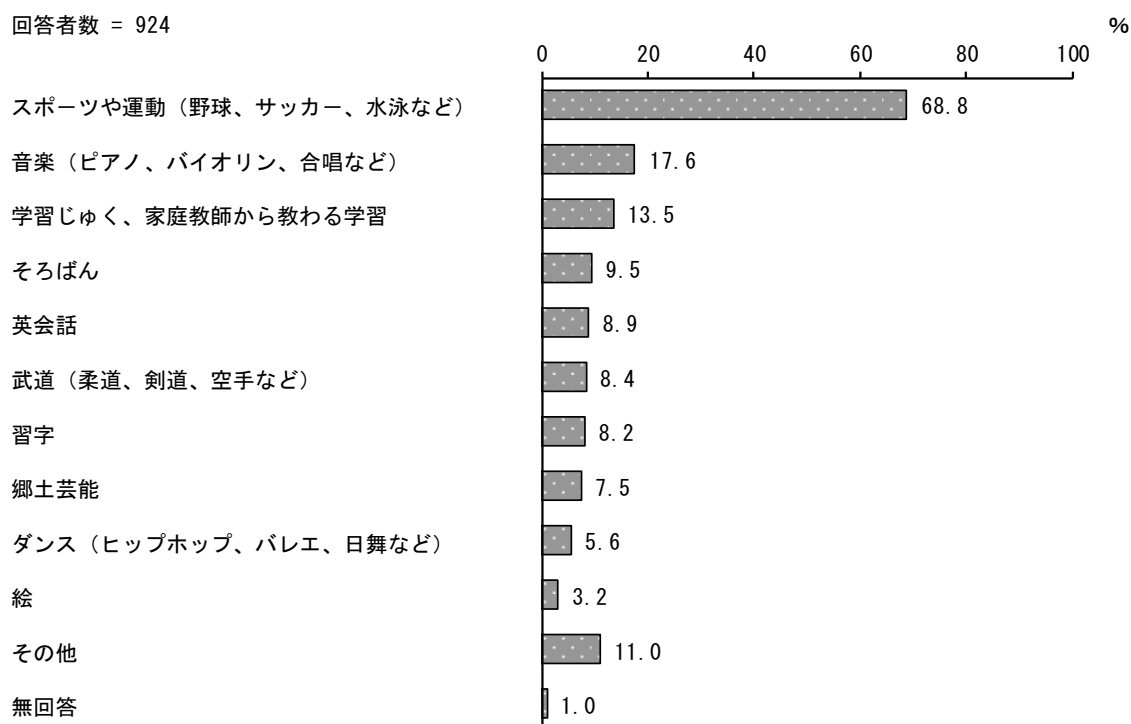
「スポーツや運動（野球、サッカー、水泳など）」の割合が 52.8%と最も高く、次いで「音楽（ピアノ、バイオリン、合唱など）」の割合が 13.2%、「学習じゅく、家庭教師から教わる学習」の割合が 10.2%となっています。

回答者数 = 1,233



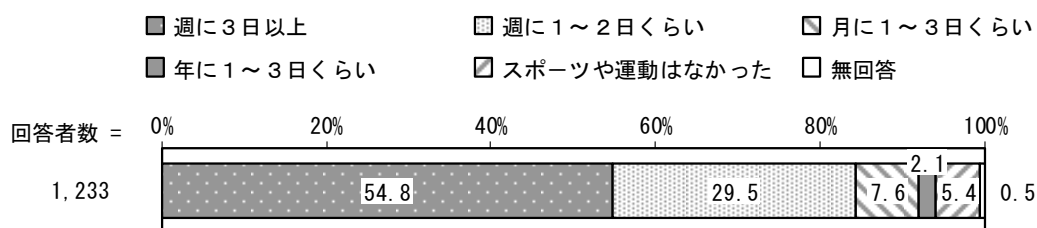
やりがいを感じる活動（あてはまるものに○）

学校以外で何か活動をしている場合、その活動にやりがいを感じるか聞いたところ、「スポーツや運動（野球、サッカー、水泳など）」の割合が 68.8%と最も高く、次いで「音楽（ピアノ、バイオリン、合唱など）」の割合が 17.6%、「学習じゅく、家庭教師から教わる学習」の割合が 13.5%となっています。



問 11 体育の授業のほかに、1日30分以上スポーツや運動した日数はどのくらいありますか。
（部活動やクラブ活動の時間を含めて答えを考えてください）（○は1つだけ）

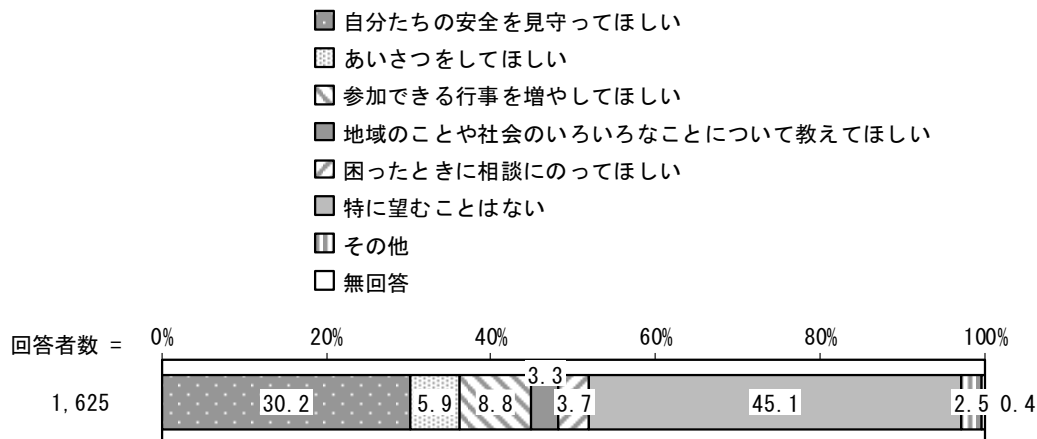
「週に3日以上」の割合が 54.8%と最も高く、次いで「週に1～2日くらい」の割合が 29.5%となっています。



②中学生

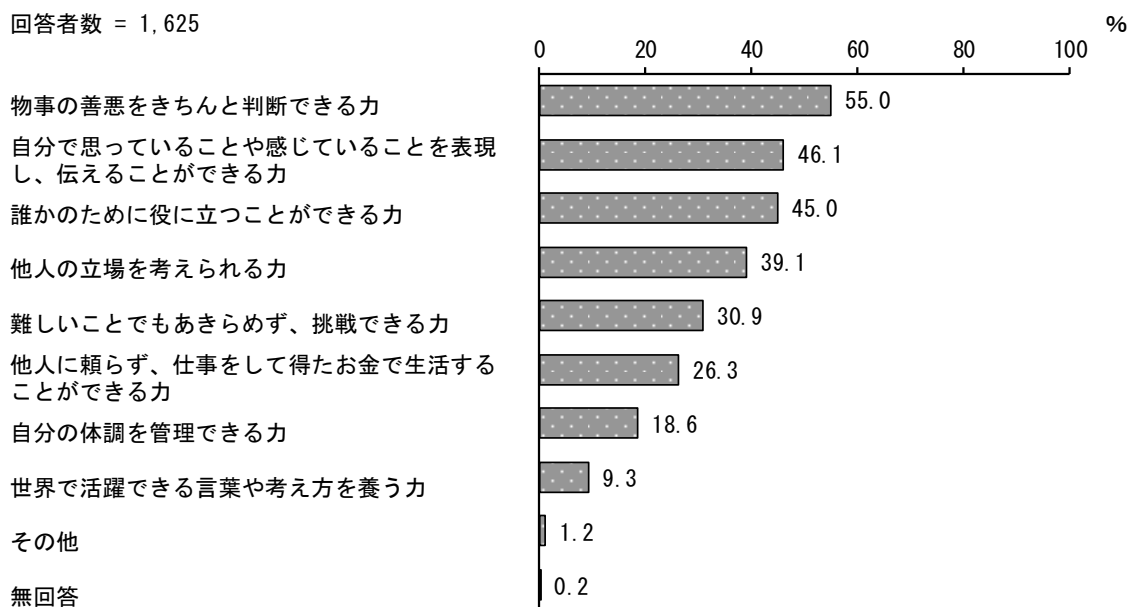
問1 あなたの住んでいる地域の大人に望むことは何ですか。(○は1つだけ)

「特に望むことはない」の割合が 45.1%と最も高く、次いで「自分たちの安全を見守ってほしい」の割合が 30.2%となっています。



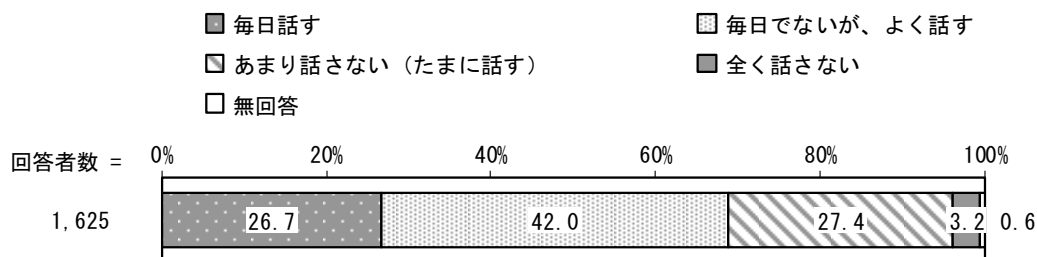
問2 あなたは、大人になった時に必要になる力は何だと思いますか。(○は3つだけ)

「物事の善悪をきちんと判断できる力」の割合が 55.0%と最も高く、次いで「自分で思っていることや感じていることを表現し、伝えることができる力」の割合が 46.1%、「誰かのために役に立つことができる力」の割合が 45.0%となっています。



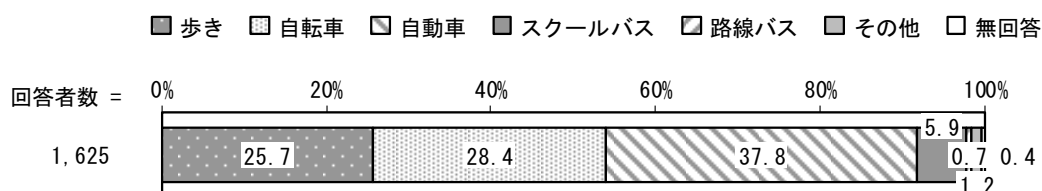
問3 あなたは、家族に学校であったできごとを話しますか。(○は1つだけ)

「毎日話す」「毎日でないが、よく話す」を合わせた“話す”の割合が 68.7%、「あまり話さない（たまに話す）」「全く話さない」を合わせた“話さない”の割合が 30.6%となっています。



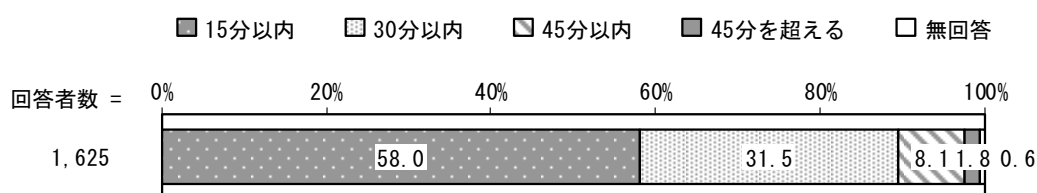
問4－1 あなたは、どのような方法で通学していますか。(主な通学方法を1つだけ○)

「自動車」の割合が 37.8%と最も高く、次いで「自転車」の割合が 28.4%、「歩き」の割合が 25.7%となっています。



問4－2 あなたは、家から学校までどのくらいの時間がかかりますか。(○は1つだけ)

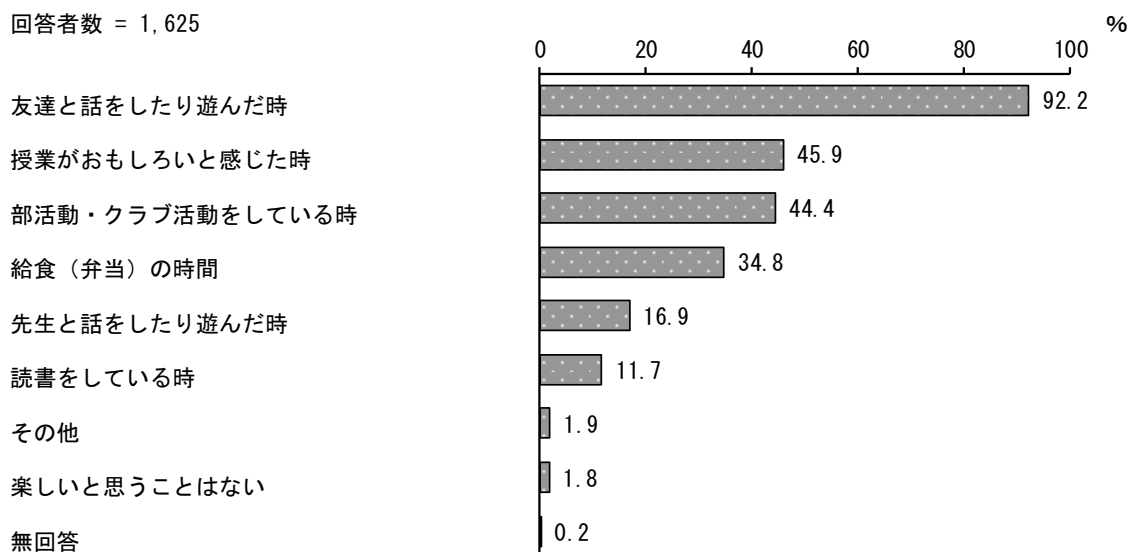
「15分以内」の割合が 58.0%と最も高く、次いで「30分以内」の割合が 31.5%となっています。



問5 学校に通うのが楽しいと思うのはどんな時ですか。(〇はいくつでも)

「友達と話をしたり遊んだ時」の割合が92.2%と最も高く、次いで「授業がおもしろいと感じた時」の割合が45.9%、「部活動・クラブ活動をしている時」の割合が44.4%となっています。

回答者数 = 1,625

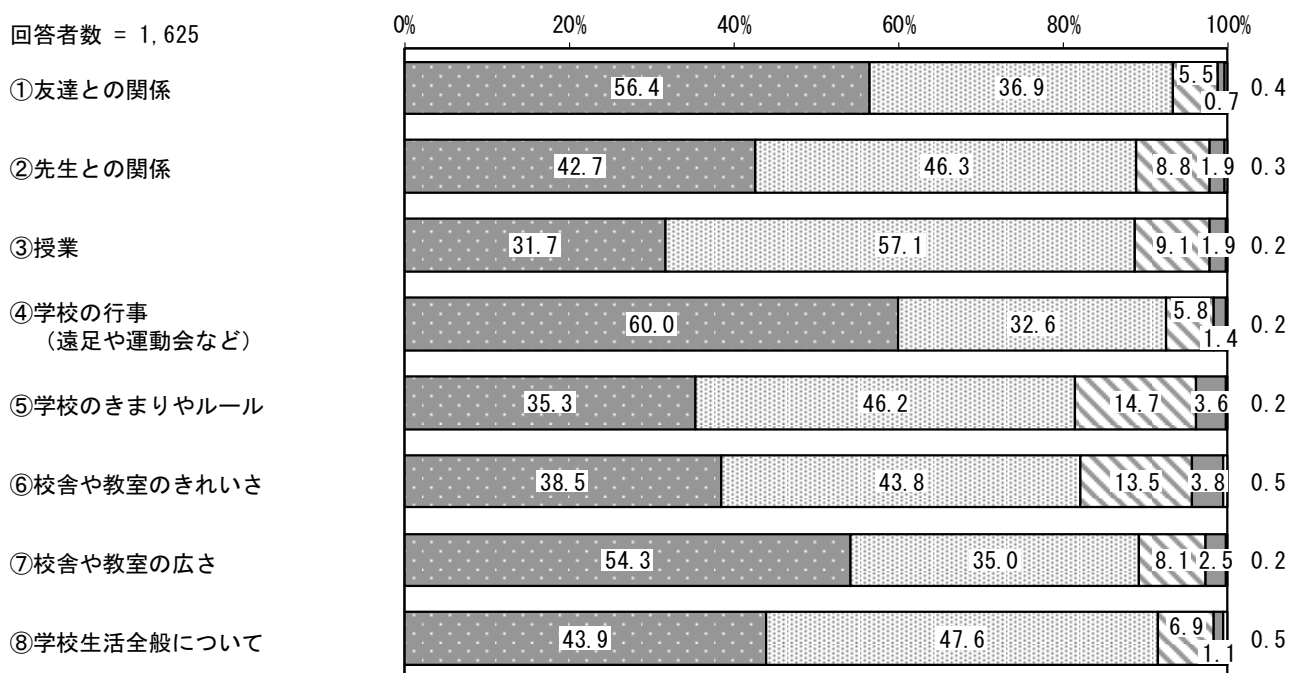


問6 あなたは、学校生活に関する次のことを、どれくらい満足していますか。

『⑤学校のきまりやルール』『⑥校舎や教室のきれいさ』で「あまり満足していない」と「まったく満足していない」を合わせた“満足していない”の割合が高くなっています。

とても満足している
 やや満足している
 あまり満足していない
 まったく満足していない

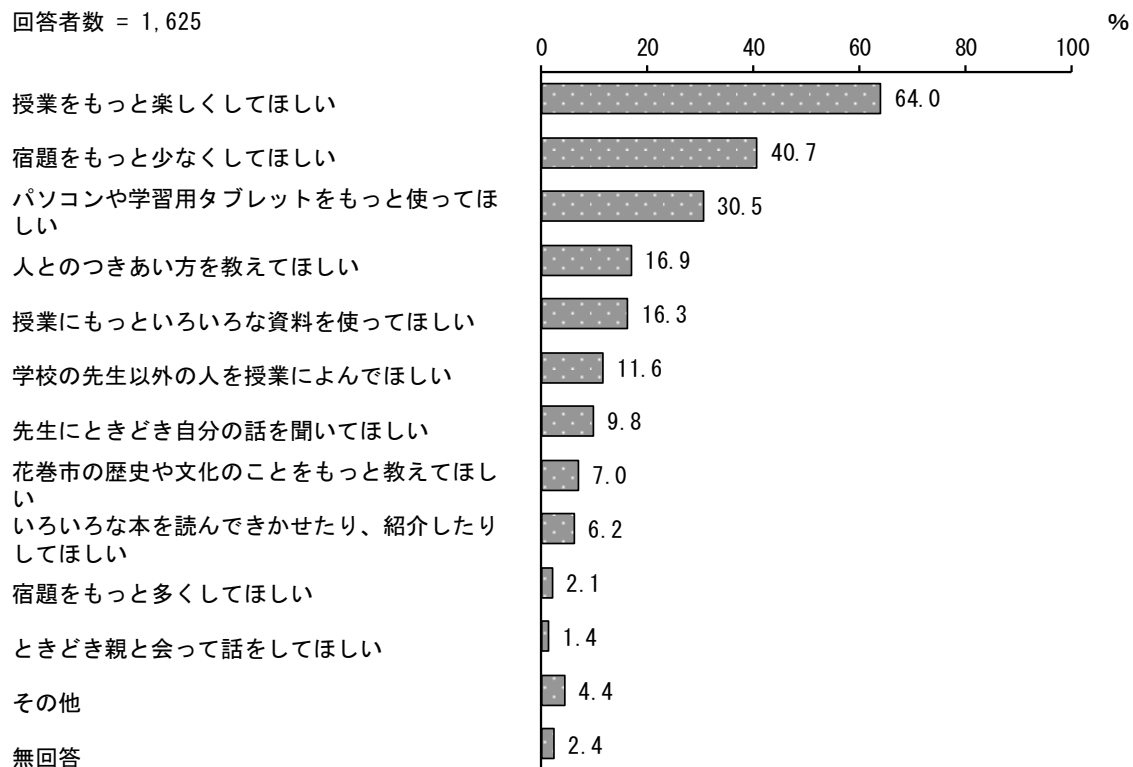
回答者数 = 1,625



問7 あなたは、学校や先生にもっとどのようなことをしてほしいと思いますか。
(○は3つまで)

「授業をもっと楽しくしてほしい」の割合が64.0%と最も高く、次いで「宿題をもっと少なくしてほしい」の割合が40.7%、「パソコンや学習用タブレットをもっと使ってほしい」の割合が30.5%となっています。

回答者数 = 1,625



【先生との関係の満足度別】

問7の「あなたは、学校や先生にもっとどのようなことをしてほしいと思いますか」の結果を、問6「あなたは、学校生活に関する次のことを、どれくらい満足していますか」の「先生との関係」の満足度別にみると、下記の表のとおりとなり、その特徴として以下のようなことがあげられます。

- ・先生との関係に「やや満足している」生徒（46.2%）は、学校や先生に望むこととして「授業をもっと楽しくしてほしい」が多い。
- ・先生との関係に「あまり満足していない」生徒（8.8%）は、学校や先生に望むこととして「パソコンや学習用タブレットをもっと使ってほしい」が低い。
- ・先生との関係に「まったく満足していない」生徒（1.9%）は学校や先生に望むこととして「学校の先生以外の人を授業によんでほしい」が多い。

単位：％

区分	回答者数（件）	授業をもっと楽しくしてほしい	授業にもっといろいろな資料を使っしてほしい	いろいろな本を読んできかせたり、紹介したりしてほしい	宿題をもっと多くしてほしい	宿題をもっと少なくしてほしい	学校の先生以外の人を授業によんでほしい	先生にときどき自分の話を聞いてほしい	ときどき親と会って話をしてほしい	花巻市の歴史や文化のことをもっと教えてほしい	人とのつきあひ方を教えてほしい	パソコンや学習用タブレットをもっと使ってほしい	その他	無回答
全 体	1,625	64.0	16.3	6.2	2.1	40.7	11.6	9.8	1.4	7.0	16.9	30.5	4.4	2.4
とても満足している	694	57.6	17.6	7.9	2.3	35.0	9.8	10.2	1.3	8.9	17.6	32.3	3.3	2.7
やや満足している	752	70.2	16.8	4.4	1.6	43.0	12.5	10.0	0.9	6.1	17.6	30.5	3.1	1.7
あまり満足していない	143	65.7	10.5	7.7	2.1	58.0	14.0	9.1	4.2	3.5	12.6	23.1	12.6	2.1
まったく満足していない	31	54.8	3.2	3.2	9.7	38.7	19.4	—	—	3.2	6.5	29.0	22.6	3.2

【学校生活全般の満足度別】

問7の「あなたは、学校や先生にもっとどのようなことをしてほしいと思いますか」の結果を、問6「あなたは、学校生活に関する次のことを、どれくらい満足していますか」の「学校生活全般」の満足度別にみると、下記の表のとおりとなり、その特徴として以下のようなことがあげられます。

- ・学校生活全般に「とても満足している」生徒（43.9％）は、学校や先生に望むこととして「授業にもっといろいろな資料を使ってほしい」「パソコンや学習用タブレットをもっと使ってほしい」が多い。
- ・学校生活全般に「あまり満足していない」生徒（6.8％）は「宿題をもっと少なくしてほしい」が多い。
- ・学校生活全般に「まったく満足していない」生徒（1.9％）は「人との付き合い方を教えてほしい」が多い。

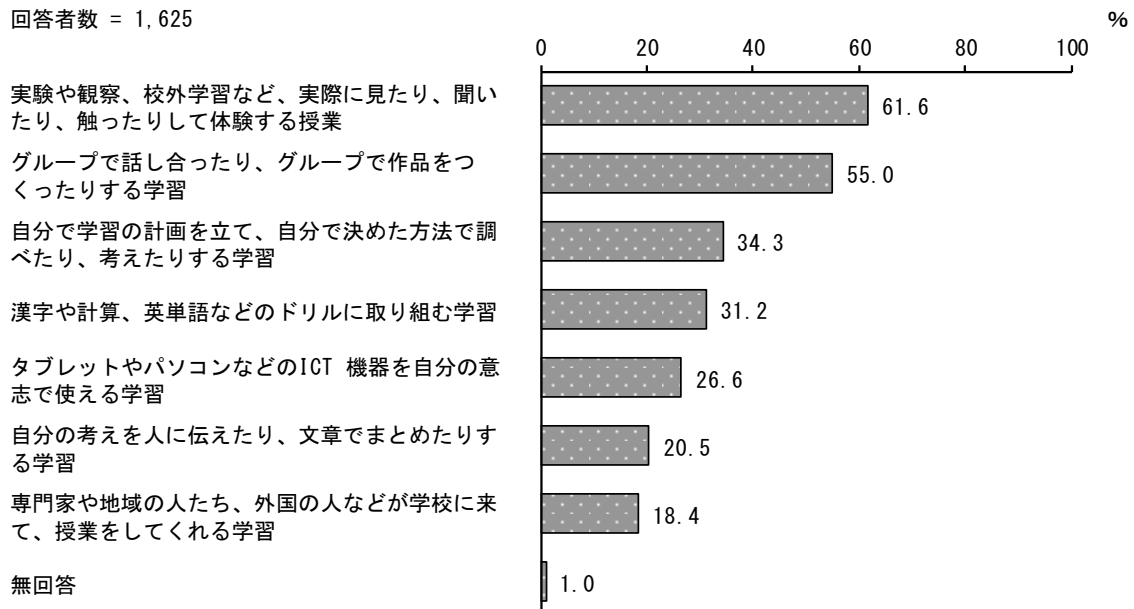
単位：％

区分	回答者数 (件)	授業をもっと楽しくしてほ い	授業にもっといろいろな資料 を使ってほしい	いろいろな本を読んできかせ たり、紹介したりしてほしい	宿題をもっと多くしてほしい	宿題をもっと少なくしてほ い	学校の先生以外の人を授業に よんでほしい	先生にときどき自分の話を聞 いてほしい	ときどき親と会って話をして ほしい	花巻市の歴史や文化のこ とをもっと教えてほしい	人とのつきあい方を教えてほ しい	パソコンや学習用タブ レットをもっと使ってほ しい	その他	無回 答
全 体	1,625	64.0	16.3	6.2	2.1	40.7	11.6	9.8	1.4	7.0	16.9	30.5	4.4	2.4
とても満足 している	713	60.2	17.7	7.4	2.5	35.8	11.2	8.4	0.8	8.8	16.3	33.2	2.7	2.4
やや満足 している	774	67.4	15.9	5.4	1.6	43.0	11.6	11.1	1.4	5.3	17.4	28.9	3.7	1.8
あまり満足 していない	112	69.6	13.4	4.5	2.7	58.0	14.3	9.8	4.5	6.3	15.2	25.0	13.4	3.6
まったく満足 していない	18	50.0	5.6	—	—	33.3	11.1	11.1	—	5.6	33.3	22.2	38.9	5.6

問8 どんな学び方だと、より勉強が理解できると思いますか。(○は3つまで)

「実験や観察、校外学習など、実際に見たり、聞いたり、触ったりして体験する授業」の割合が 61.6%と最も高く、次いで「グループで話し合ったり、グループで作品をつくったりする学習」の割合が 55.0%、「自分で学習の計画を立て、自分で決めた方法で調べたり、考えたりする学習」の割合が 34.3%となっています。

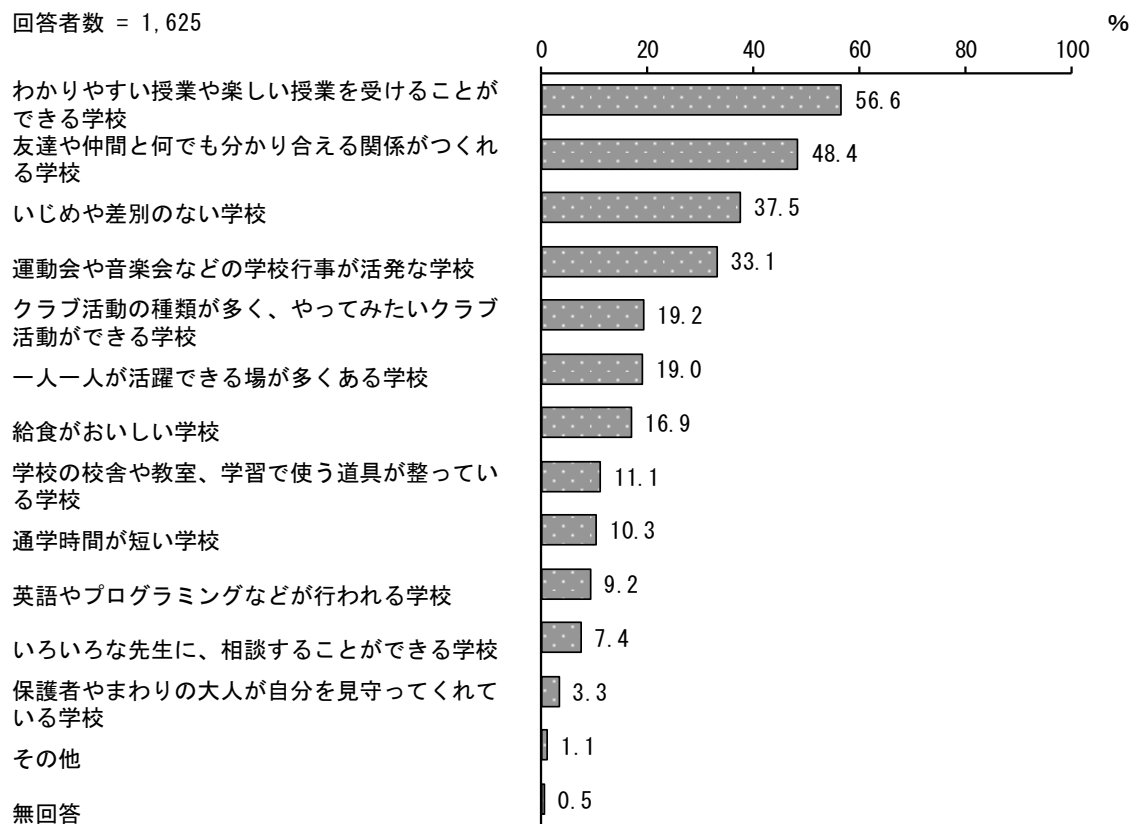
回答者数 = 1,625



問9 あなたはどのような学校に魅力を感じますか。(○は3つまで)

「わかりやすい授業や楽しい授業を受けることができる学校」の割合が56.6%と最も高く、次いで「友達や仲間と何でも分かり合える関係がつけれる学校」の割合が48.4%、「いじめや差別のない学校」の割合が37.5%となっています。

回答者数 = 1,625



【学校生活全般の満足度別】

問9「あなたはどのような学校に魅力を感じますか」の結果を、問6「あなたは、学校生活に関する次のことを、どれくらい満足していますか」の「学校生活全般」の満足度別にみると、下記の表のとおりとなり、その特徴として以下のようなことがあげられます。

・学校生活全般に「とても満足している」生徒（43.8%）は、魅力を感じる学校として「友達や仲間と何でも分かり合える関係がつけれる学校」、「運動会や音楽会などの学校行事が活発な学校」の回答が多い。

・学校生活全般に「あまり満足していない」「まったく満足していない」生徒（8%）は、魅力を感じる学校として「いろいろな先生に相談することができる学校」「いじめや差別のない学校」との回答が多い。

・学校生活全般に「あまり満足していない」生徒（6.9%）は、魅力を感じる学校として「友達や仲間と何でも分かり合える関係がつけれる学校」との回答が少ない。

単位：％

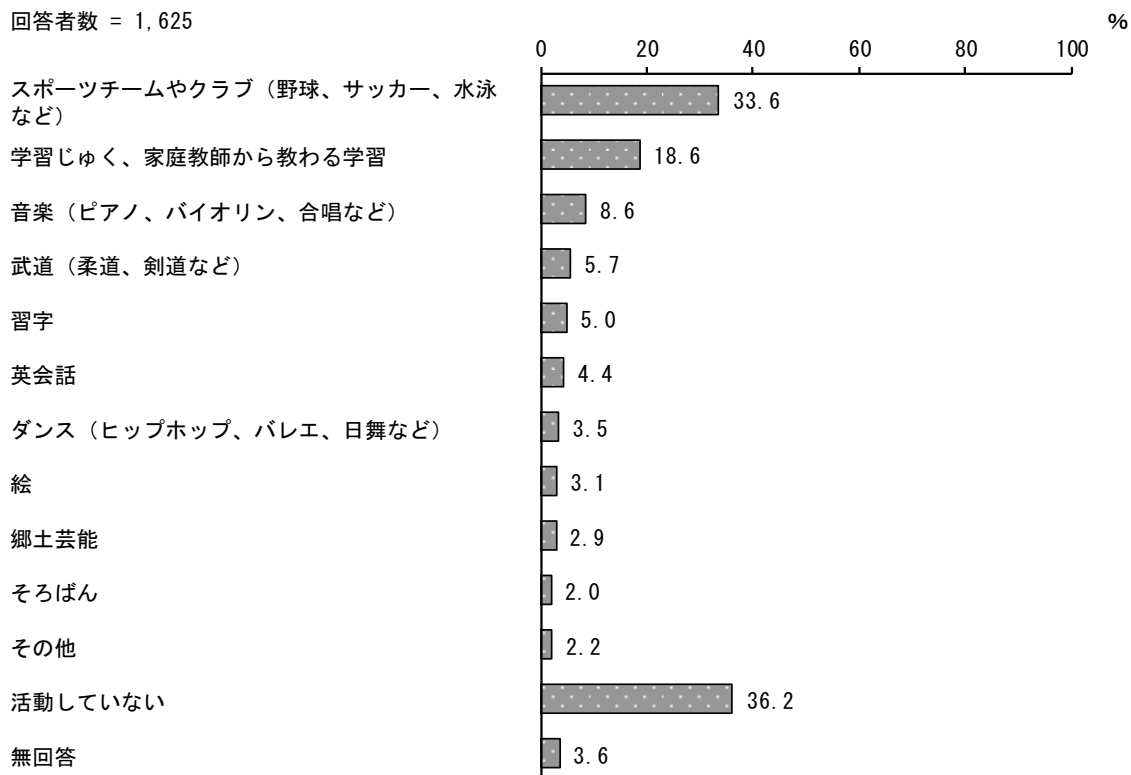
区分	回答者数 (件)	わかりやすい授業や楽しい授業 を受けられる学校	英語やプログラミングなどが行 われる学校	友達や仲間と何でも分かり合え る関係がつけれる学校	いろいろな先生に、相談すること ができる学校	運動会や音楽会などの学校行事 が活発な学校	一人一人が活躍できる場が多く ある学校	クラブ活動の種類が多く、やって みたいクラブ活動ができる学校	いじめや差別のない学校	学校の校舎や教室、学習で使う道 具が整っている学校	通学時間が短い学校	給食がおいしい学校	保護者やまわりの大人が自分を 見守ってくれている学校	その他	無回答
全 体	1,625	56.6	9.2	48.4	7.4	33.1	19.0	19.2	37.5	11.1	10.3	16.9	3.3	1.1	0.5
とても満足 している	713	59.3	9.4	52.5	7.7	36.3	20.2	17.0	36.6	9.7	8.1	16.0	3.5	0.7	—
やや満足 している	774	55.6	9.0	47.4	6.8	32.7	17.7	21.7	38.0	12.3	10.6	17.6	3.0	0.8	0.4
あまり満足 していない	112	49.1	8.9	34.8	8.9	20.5	21.4	17.0	40.2	11.6	23.2	17.0	3.6	3.6	0.9
まったく満足 していない	18	44.4	11.1	38.9	11.1	16.7	11.1	16.7	44.4	16.7	5.6	22.2	5.6	11.1	—

問 10 あなたは、学校以外で何か活動をしていますか。またその活動にやりがいを感じていますか。

活動している内容（あてはまるものに○）

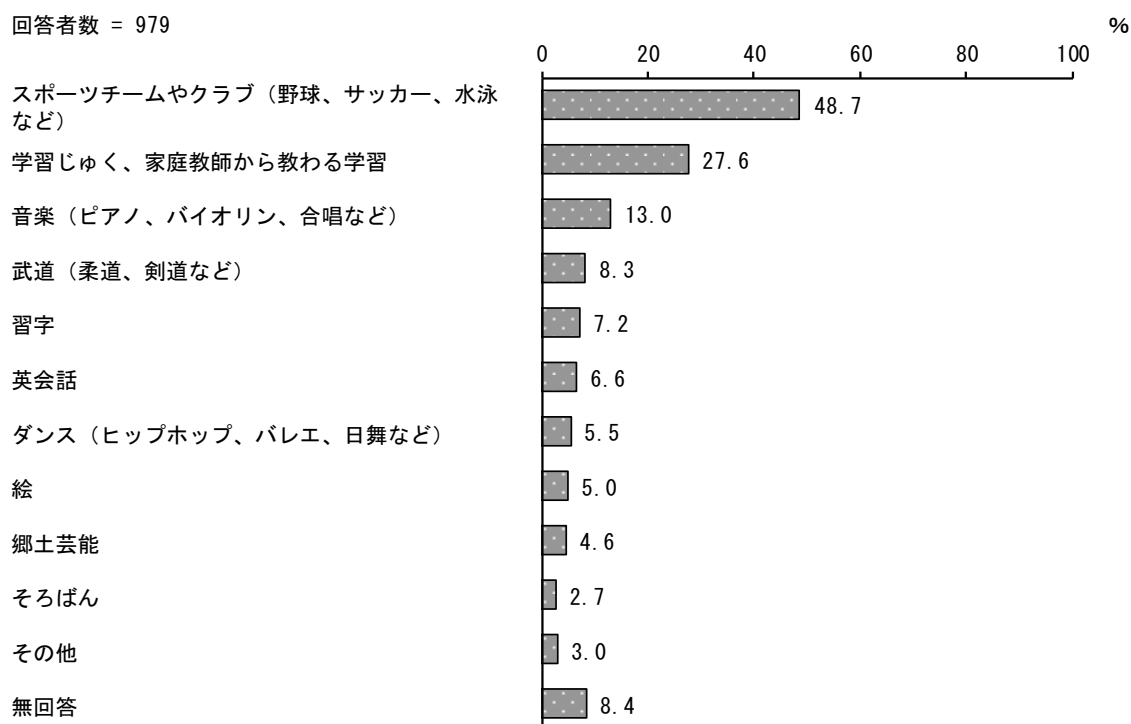
「スポーツチームやクラブ（野球、サッカー、水泳など）」の割合が 33.6%と最も高く、次いで「学習じゅく、家庭教師から教わる学習」の割合が 18.6%、「音楽（ピアノ、バイオリン、合唱など）」の割合が 8.6%となっています。

回答者数 = 1,625



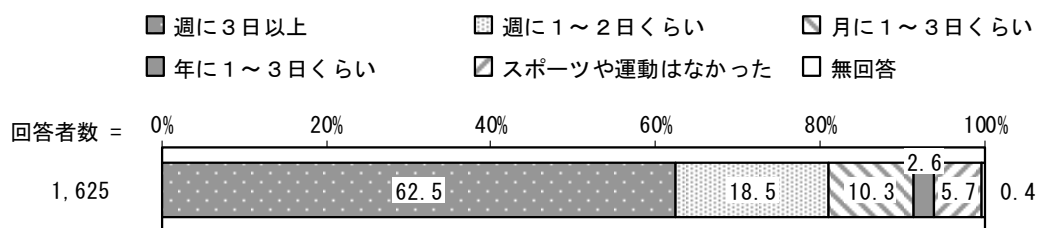
やりがいを感じる活動（あてはまるものに○）

学校以外で何か活動をしている場合、その活動にやりがいを感じるか聞いたところ、「スポーツチームやクラブ（野球、サッカー、水泳など）」の割合が48.7%と最も高く、次いで「学習じゅく、家庭教師から教わる学習」の割合が27.6%、「音楽（ピアノ、バイオリン、合唱など）」の割合が13.0%となっています。



問 11 体育の授業のほかに、1日30分以上スポーツや運動した日数はどのくらいありますか。
（部活動やクラブ活動の時間を含めて答えを考えてください）（○は1つだけ）

「週に3日以上」の割合が62.5%と最も高く、次いで「週に1～2日くらい」の割合が18.5%、「月に1～3日くらい」の割合が10.3%となっています。

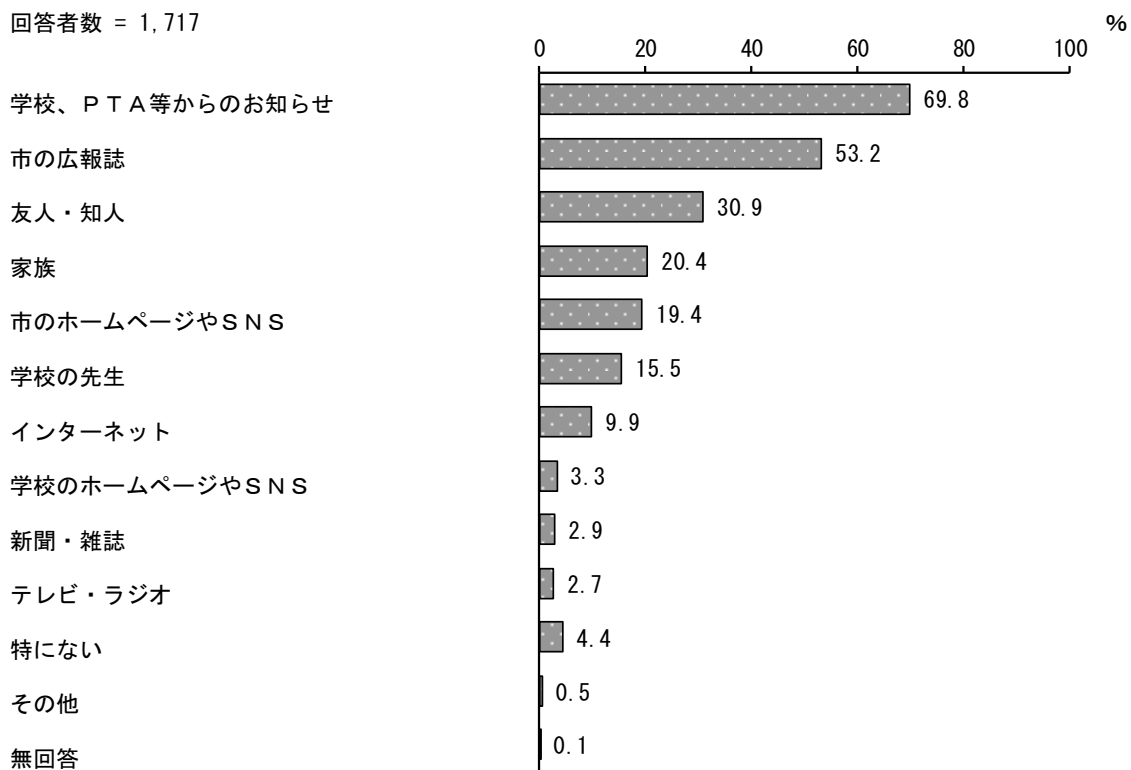


③小・中学生保護者

問1 あなたは、花巻市の教育や子育てに関する情報を何から得ていますか。(〇は3つまで)

「学校、PTA等からのお知らせ」の割合が69.8%と最も高く、次いで「市の広報誌」の割合が53.2%、「友人・知人」の割合が30.9%となっています。

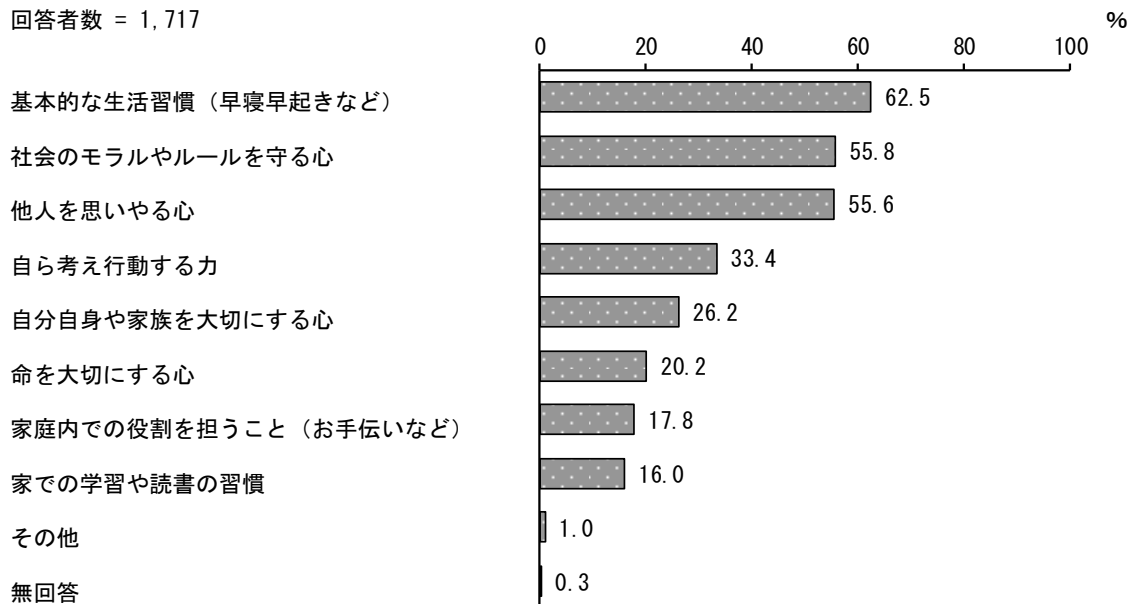
回答者数 = 1,717



問2 あなたの家庭における教育で何を身に着けることを重視していますか。(〇は3つまで)

「基本的な生活習慣（早寝早起きなど）」の割合が 62.5%と最も高く、次いで「社会のモラルやルールを守る心」の割合が 55.8%、「他人を思いやる心」の割合が 55.6%となっています。

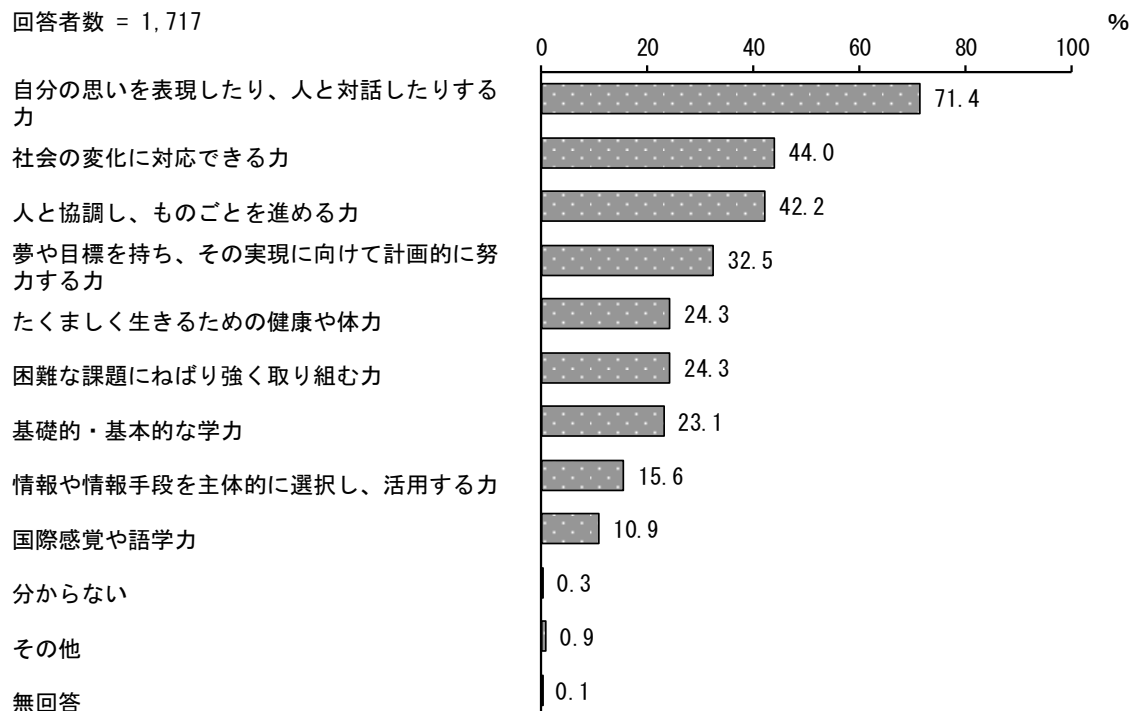
回答者数 = 1,717



問3 あなたはこれからの子どもたちに特に必要な資質・能力はどれだと思いますか。(〇は3つまで)

「自分の思いを表現したり、人と対話したりする力」の割合が 71.4%と最も高く、次いで「社会の変化に対応できる力」の割合が 44.0%、「人と協調し、ものごとを進める力」の割合が 42.2%となっています。

回答者数 = 1,717



【子育てで大切にしていること別】

問3「あなたはこれから子どもたちに特に必要な資質・能力はどれだと思いますか」の結果を、問4「あなたが子育てにおいて大切にしているものは何ですか」の結果と対照すると、下記の表のとおりとなり、その特徴として以下のようなことがあげられます。

・子どもたちに特に必要な資質・能力として「情報や情報手段を主体的に選択し、活用する力」と回答した保護者は、子育てにおいて大切にしていることとして、「携帯電話・スマートフォンやSNSの正しい使い方への理解を深めること」との回答が多い。

・これから子どもたちに特に必要な資質・能力として「たくましく生きるための健康や体力」と回答した保護者は、子育てにおいて大切にしていることとして、「栄養バランスのとれた食事の習慣や食べ物を大切すること」との回答が多い。

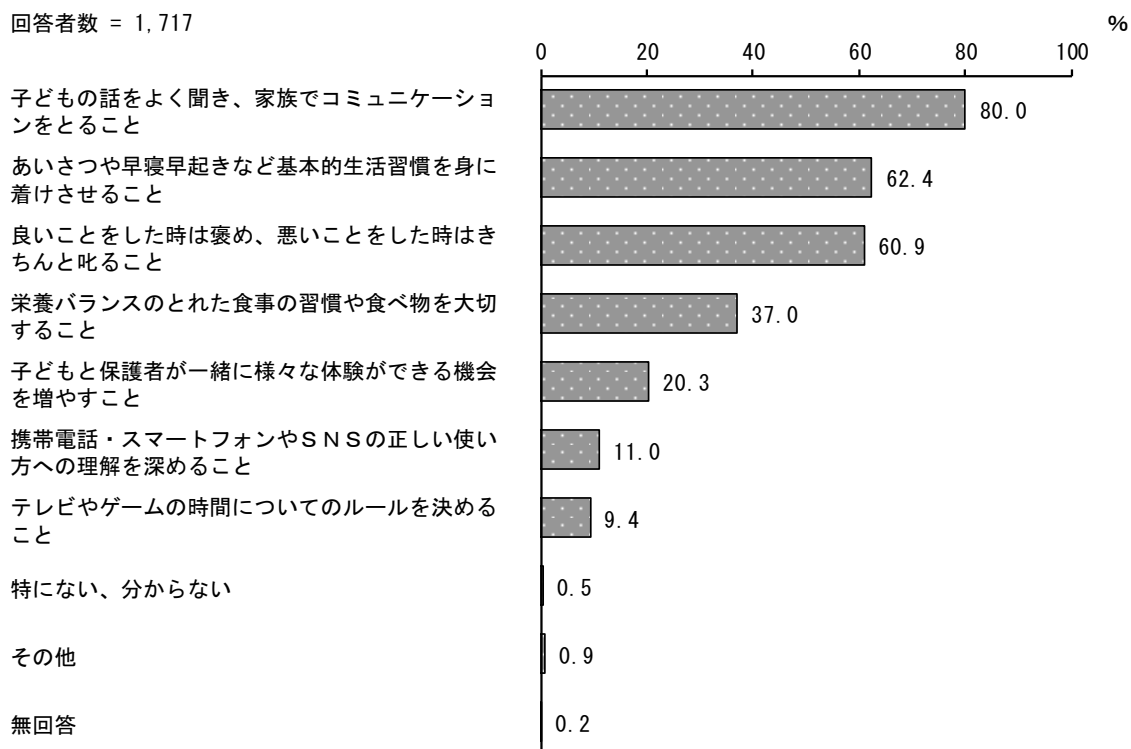
単位：％

区分	回答者数 (件)	自分の思いを表現したり、人と対話したりする力	基礎的・基本的な学力	社会の変化に対応できる力	人と協調し、ものごとを進める力	夢や目標を持ち、その実現に向けて計画的に努力する力	情報や情報手段を主体的に選択し、活用する力	たくましく生きるための健康や体力	国際感覚や語学力	困難な課題にねばり強く取り組み力	分からない	その他	無回答
全 体	1,717	71.4	23.1	44.0	42.2	32.5	15.6	24.3	10.9	24.3	0.3	0.9	0.1
子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること	1,373	73.9	23.2	44.0	42.7	33.6	15.7	24.0	10.1	24.4	0.2	0.7	—
栄養バランスのとれた食事の習慣や食べ物を大切すること	636	69.7	24.1	40.3	42.9	34.3	15.7	30.2	10.2	23.4	0.2	0.9	—
あいさつや早寝早起きなど基本的生活習慣を身に着けさせること	1,072	73.6	26.6	43.1	43.8	31.2	13.5	25.7	11.0	24.1	0.2	0.4	—
良いことをした時は褒め、悪いことをした時はきちんと叱ること	1,046	71.9	22.5	46.2	43.7	33.2	15.4	22.2	10.7	26.6	0.2	0.9	—
子どもと保護者が一緒に様々な体験ができる機会を増やすこと	349	70.8	20.1	48.7	38.4	34.7	19.8	23.2	13.2	22.6	0.6	0.9	—
携帯電話・スマートフォンやSNSの正しい使い方への理解を深めること	189	71.4	16.4	52.4	42.3	29.1	24.3	18.5	13.2	25.9	—	1.1	—
テレビやゲームの時間についてのルールを決めること	162	66.0	29.6	39.5	42.0	34.0	16.7	22.8	11.1	29.0	0.6	0.6	—
特にない、分からない	8	50.0	12.5	62.5	50.0	25.0	—	25.0	12.5	—	12.5	—	—
その他	15	53.3	—	33.3	33.3	26.7	13.3	13.3	33.3	20.0	—	26.7	—

問4 あなたが子育てにおいて大切にしているものは何ですか。(〇は3つまで)

「子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること」の割合が 80.0%と最も高く、次いで「あいさつや早寝早起きなど基本的生活習慣を身に着けさせること」の割合が 62.4%、「良いことをした時は褒め、悪いことをした時はきちんと叱ること」の割合が 60.9%となっています。

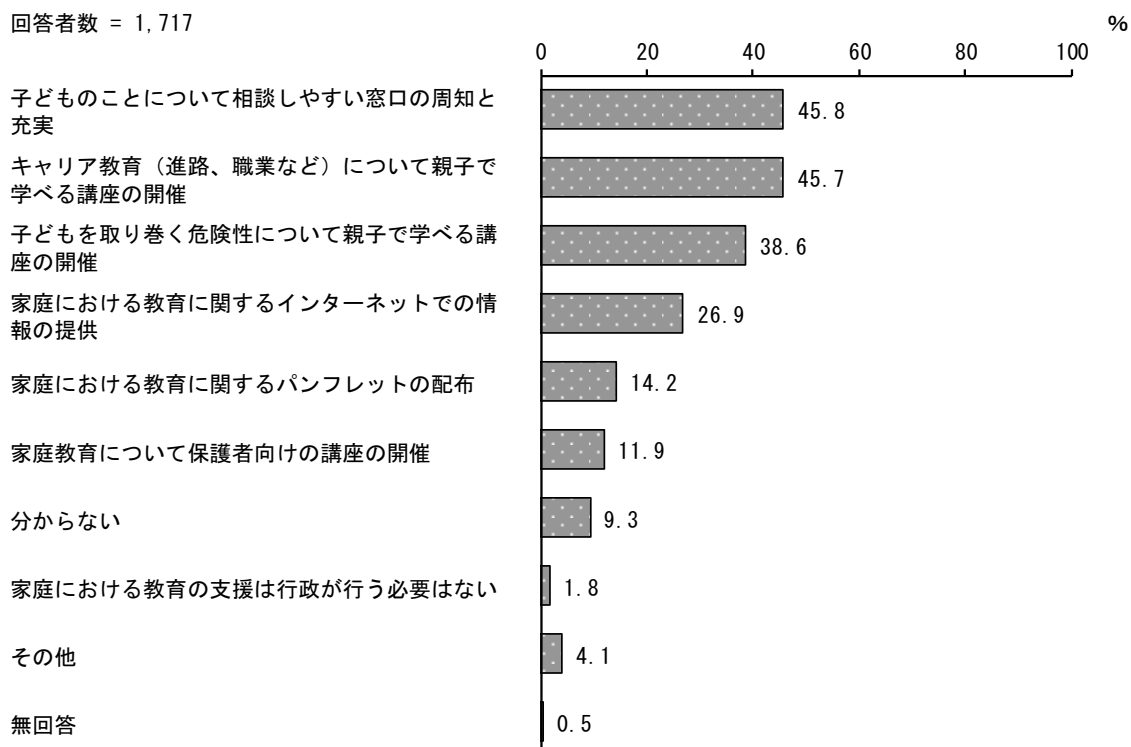
回答者数 = 1,717



問5 あなたは家庭教育について行政に支援を期待することは何ですか。(〇は3つまで)

「子どものことについて相談しやすい窓口の周知と充実」の割合が 45.8%と最も高く、次いで「キャリア教育（進路、職業など）について親子で学べる講座の開催」の割合が 45.7%、「子どもを取り巻く危険性について親子で学べる講座の開催」の割合が 38.6%となっています。

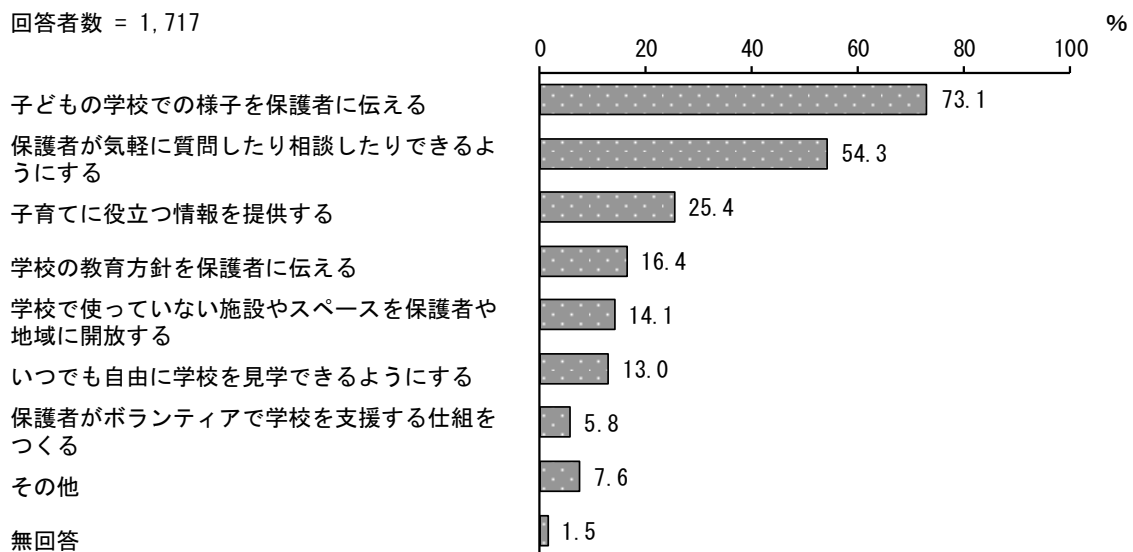
回答者数 = 1,717



問6 あなたはお子さんが通われている学校に、どのようなことを望みますか。(〇は3つまで)

「子どもの学校での様子を保護者に伝える」の割合が73.1%と最も高く、次いで「保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする」の割合が54.3%、「子育てに役立つ情報を提供する」の割合が25.4%となっています。

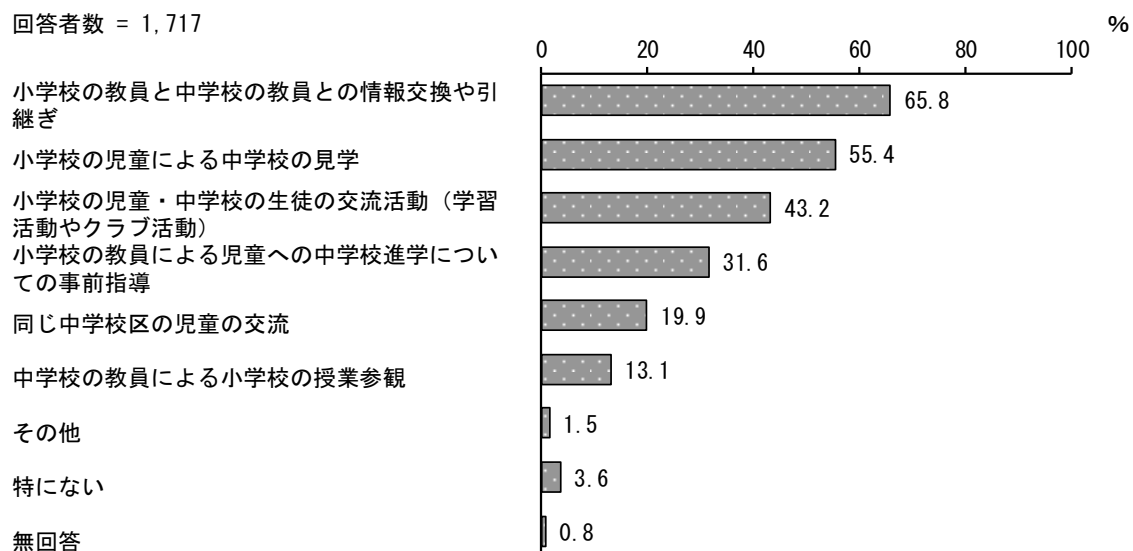
回答者数 = 1,717



問7 中学校へのスムーズな接続のために必要と感じる（感じた）ことは何ですか。(〇は3つまで)

「小学校の教員と中学校の教員との情報交換や引継ぎ」の割合が65.8%と最も高く、次いで「小学校の児童による中学校の見学」の割合が55.4%、「小学校の児童・中学校の生徒の交流活動（学習活動やクラブ活動）」の割合が43.2%となっています。

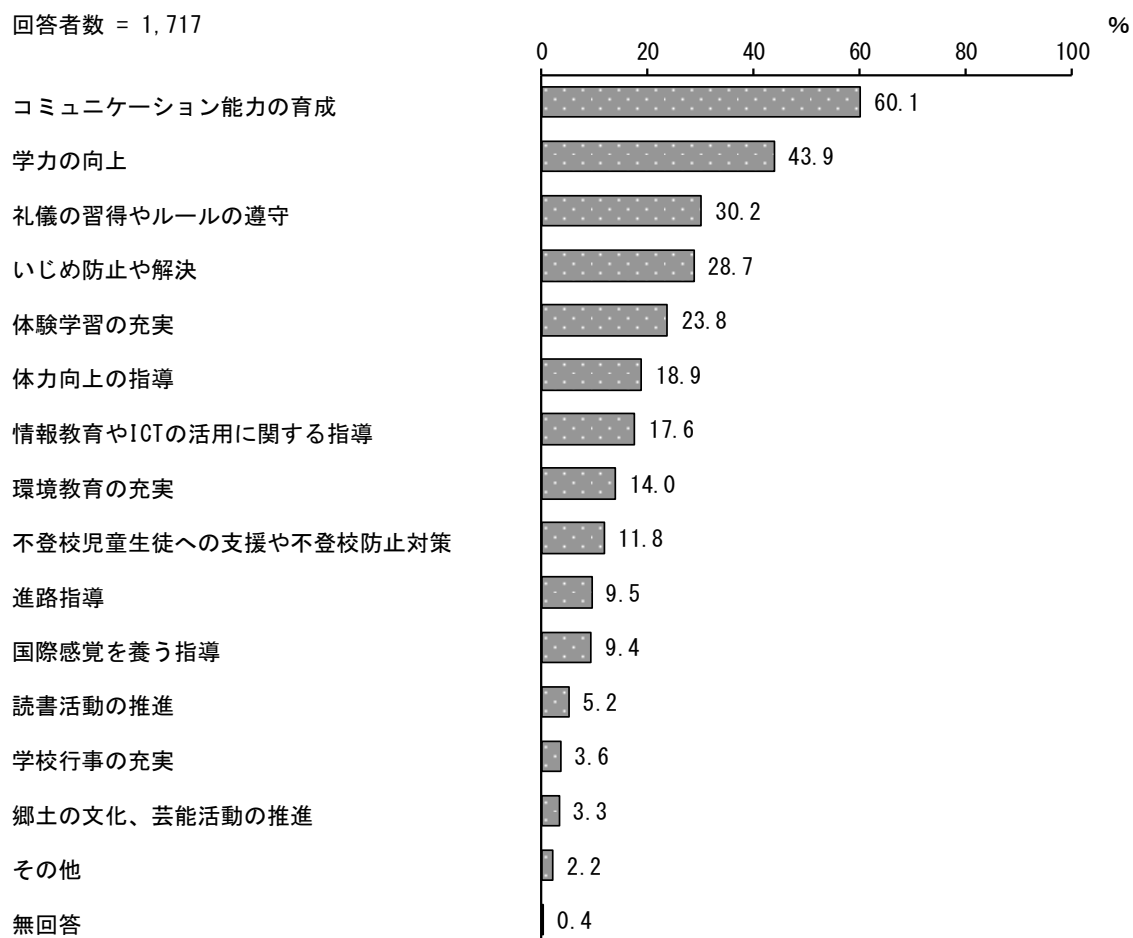
回答者数 = 1,717



問8 今後学校が特に重点的に取り組むべきものは何だと思いますか。(〇は3つまで)

「コミュニケーション能力の育成」の割合が60.1%と最も高く、次いで「学力の向上」の割合が43.9%、「礼儀の習得やルールへの遵守」の割合が30.2%となっています。

回答者数 = 1,717



【子育てで大切にしていること別】

問8「今後学校が特に重点的に取り組むべきものは何だと思いますか」の結果を、問4「あなたが子育てにおいて大切にしているものは何ですか」の答えと対照すると、下記の表のとおりとなり、その特徴として以下のようなことがあげられます。

- ・学校が特に重点的に取り組むべきこととして「学力の向上」と回答した保護者は、子育てにおいて大切にしていることとして「基本的生活習慣を身に付けさせること」と回答することが多い。

- ・学校が特に重点的に取り組むべきこととして「情報教育や ICT の活用に関する指導」と回答した保護者は、子育てにおいて大切にしていることとして「テレビやゲームの時間についてのルールを決めること」との回答が多い。

- ・学校が特に重点的に取り組むべきこととして「体験学習の充実」と回答した保護者は、子育てにおいて大切にしていることとして「子どもと保護者が一緒に様々な体験ができる機会を増やすこと」との回答が多い。

- ・学校が特に重点的に取り組むべきこととして「礼儀の習得やルールの遵守」と回答した保護者は、子育てにおいて大切にしていることとして「テレビやゲームの時間についてのルールを決めること」との回答が多い。

単位：％

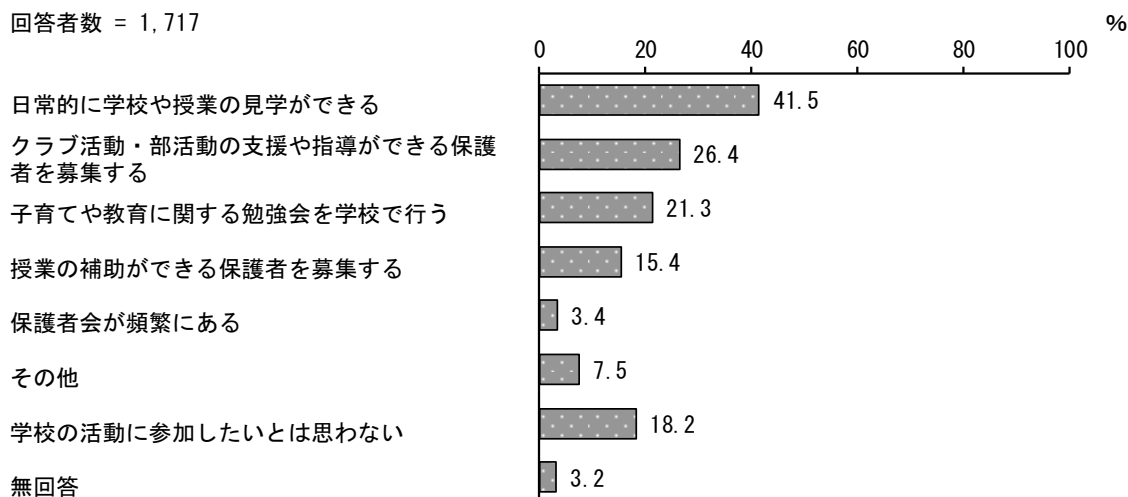
区分	回答者数 (件)	学力の向上	環境教育の充実	読書活動の推進	体力向上の指導	コミュニケーション能力の育成	体験学習の充実	情報教育や「ICT」の活用に関する指導	郷土の文化、芸能活動の推進
全 体	1,717	43.9	14.0	5.2	18.9	60.1	23.8	17.6	3.3
子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること	1,373	44.6	14.8	5.3	18.4	61.6	24.1	17.4	3.4
栄養バランスのとれた食事の習慣や食べ物を大切すること	636	45.3	12.9	7.2	23.1	59.9	23.3	16.4	3.9
あいさつや早寝早起きなど基本的生活習慣を身に着けさせること	1,072	47.2	14.2	5.3	20.8	60.4	22.2	15.3	3.0
良いことをした時は褒め、悪いことをした時はきちんと叱ること	1,046	42.0	15.0	4.3	16.7	61.5	23.9	18.5	2.4
子どもと保護者が一緒に様々な体験ができる機会を増やすこと	349	40.4	11.2	5.4	19.2	59.0	30.9	22.3	6.3
携帯電話・スマートフォンやSNSの正しい使い方への理解を深めること	189	40.2	12.2	4.2	20.1	61.4	20.6	23.8	1.6
テレビやゲームの時間についてのルールを決めること	162	43.2	15.4	8.6	16.7	54.9	25.9	13.0	1.2
特にない、分からない	8	50.0	37.5	—	12.5	50.0	12.5	—	—
その他	15	33.3	20.0	—	—	53.3	20.0	40.0	6.7

区分	の礼儀の遵守 の習得やルール	進路指導	学校行事の充実	いじめ防止や解決	策支援や不登校児童生徒防止への対応	国際感覚を養う指導	その他	無回答
全 体	30.2	9.5	3.6	28.7	11.8	9.4	2.2	0.4
子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること	28.8	10.0	3.6	28.7	11.7	9.5	2.0	0.3
栄養バランスのとれた食事の習慣や食べ物を大切すること	26.6	11.0	2.7	28.8	12.1	9.1	2.7	—
あいさつや早寝早起きなど基本的生活習慣を身に着けさせること	32.6	9.2	3.0	28.0	12.5	8.2	1.7	0.4
良いことをした時は褒め、悪いことをした時はきちんと叱ること	33.1	9.7	3.9	30.9	10.2	9.3	2.3	0.1
子どもと保護者が一緒に様々な体験ができる機会を増やすこと	24.6	6.6	4.6	26.9	11.5	14.9	3.2	0.3
携帯電話・スマートフォンやSNSの正しい使い方への理解を深めること	29.6	11.6	3.7	29.1	12.2	11.1	1.1	—
テレビやゲームの時間についてのルールを決めること	37.0	9.3	5.6	29.0	17.9	7.4	2.5	—
特にない、分からない	25.0	12.5	—	50.0	12.5	12.5	—	—
その他	33.3	6.7	6.7	13.3	13.3	20.0	6.7	6.7

問9 どのような方法であれば、あなたはより一層学校の活動に参加できますか。
(○は3つまで)

「日常的に学校や授業の見学ができる」の割合が41.5%と最も高く、次いで「クラブ活動・部活動の支援や指導ができる保護者を募集する」の割合が26.4%、「子育てや教育に関する勉強会を学校で行う」の割合が21.3%となっています。また、「学校の活動に参加したいとは思わない」の割合が18.2%となっています。

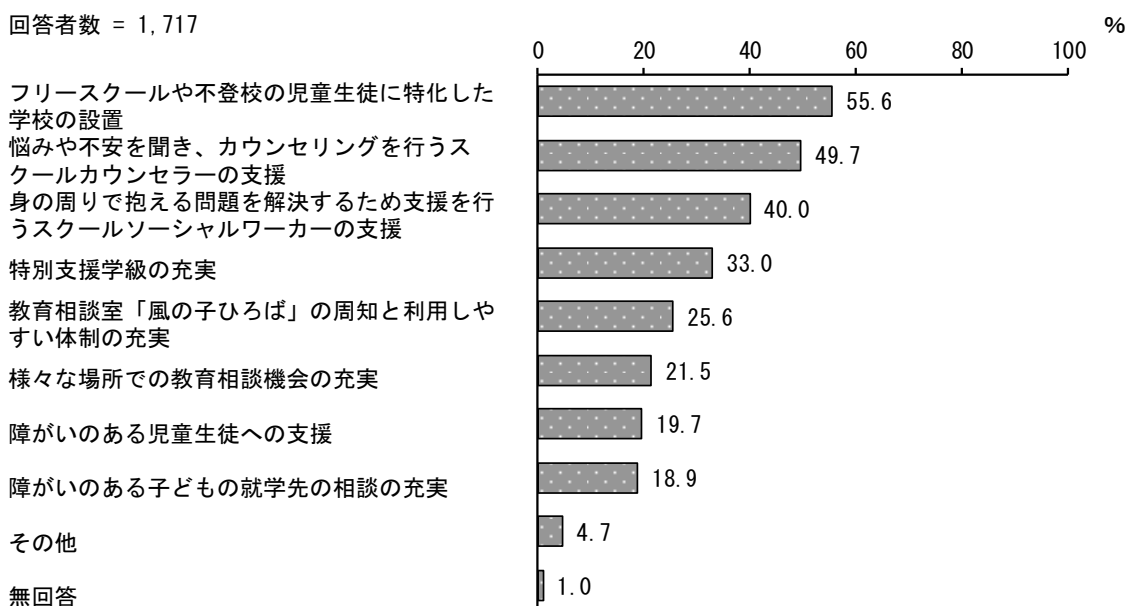
回答者数 = 1,717



問10 学校生活を送るうえで教育的・心理的な支援が必要であったり、様々な要因で登校することが難しい状況にあったりするなど、支援を必要としているお子さんがいらっしゃいます。子ども一人ひとりに応じた支援を行うために、教育委員会が力を入れる必要があると思われる内容はどれですか。(○はいくつでも)

「フリースクールや不登校の児童生徒に特化した学校の設置」の割合が55.6%と最も高く、次いで「悩みや不安を聞き、カウンセリングを行うスクールカウンセラーの支援」の割合が49.7%、「身の周りで抱える問題を解決するため支援を行うスクールソーシャルワーカーの支援」の割合が40.0%となっています。

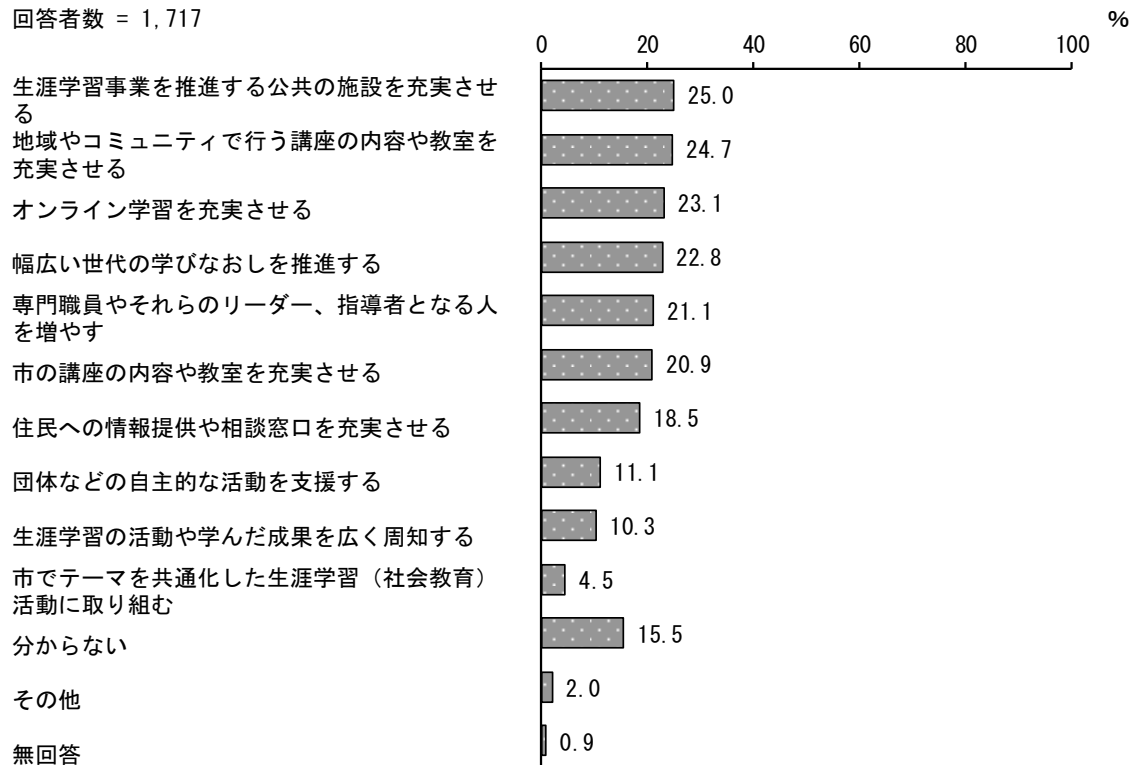
回答者数 = 1,717



問 11 あなたは、生涯学習をもっと盛んにしていくためには、今後どのようなことが大切だと思いますか。（〇は3つまで）

「生涯学習事業を推進する公共の施設を充実させる」の割合が 25.0%と最も高く、次いで「地域やコミュニティで行う講座の内容や教室を充実させる」の割合が 24.7%、「オンライン学習を充実させる」の割合が 23.1%となっています。

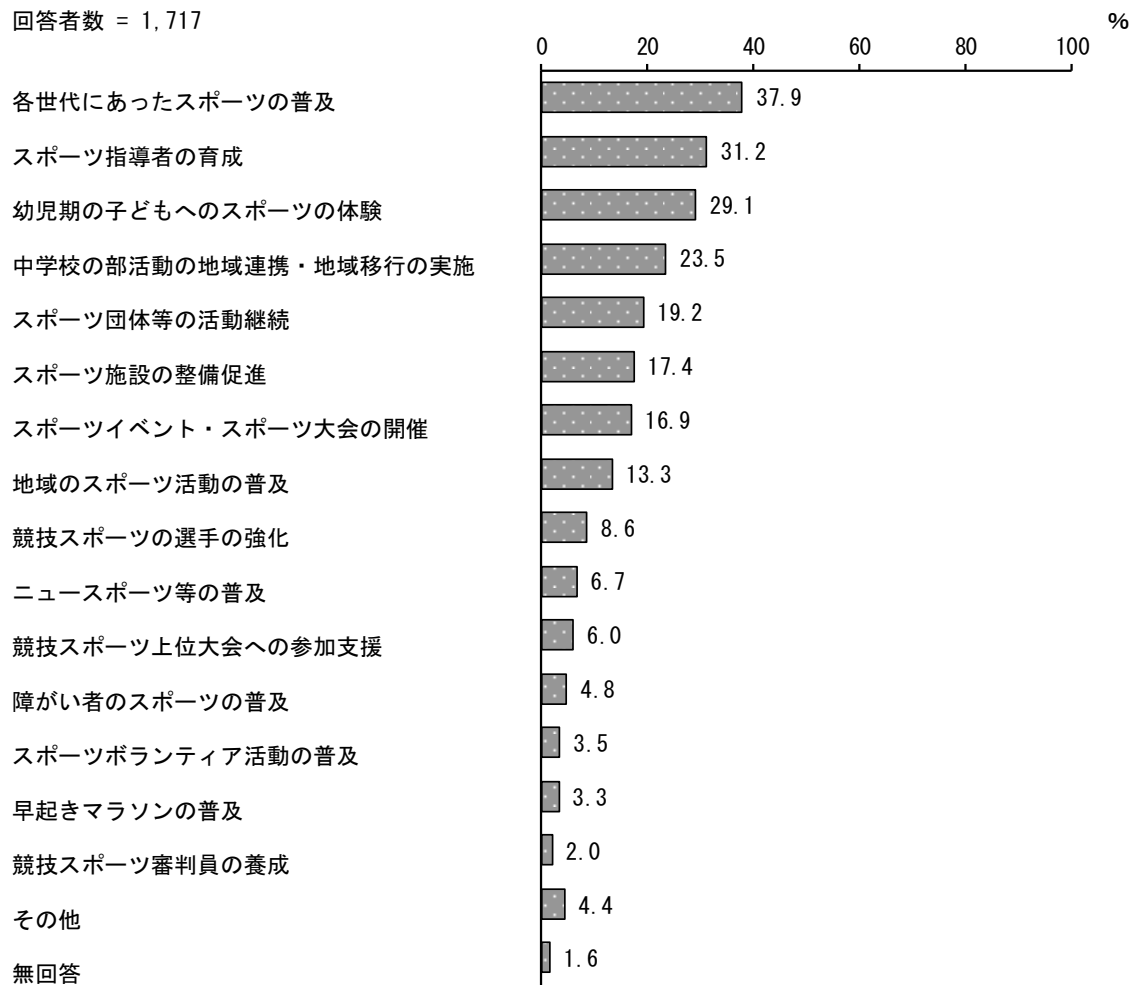
回答者数 = 1,717



問 12 あなたは、花巻市のスポーツの推進について、何が重要だと思われますか。
(○は3つまで)

「各世代にあったスポーツの普及」の割合が 37.9%と最も高く、次いで「スポーツ指導者の育成」の割合が 31.2%、「幼児期の子どもへのスポーツの体験」の割合が 29.1%となっています。

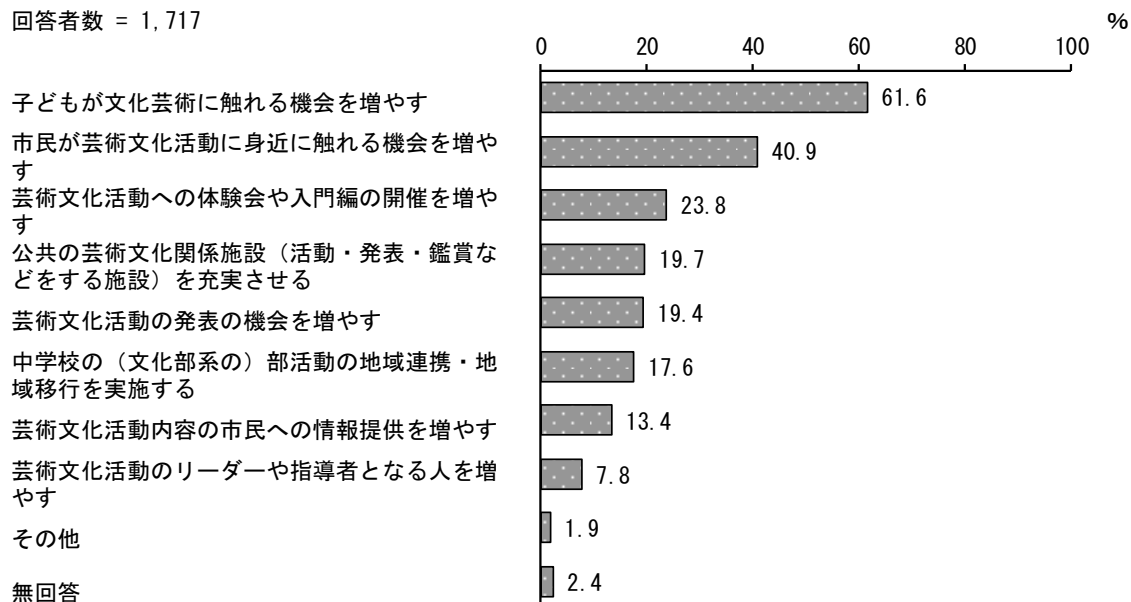
回答者数 = 1,717



問 13 あなたは、花巻市民の芸術文化活動の推進について、何が重要だと思われますか。
(○は3つまで)

「子どもが文化芸術に触れる機会を増やす」の割合が 61.6%と最も高く、次いで「市民が芸術文化活動に身近に触れる機会を増やす」の割合が 40.9%、「芸術文化活動への体験会や入門編の開催を増やす」の割合が 23.8%となっています。

回答者数 = 1,717

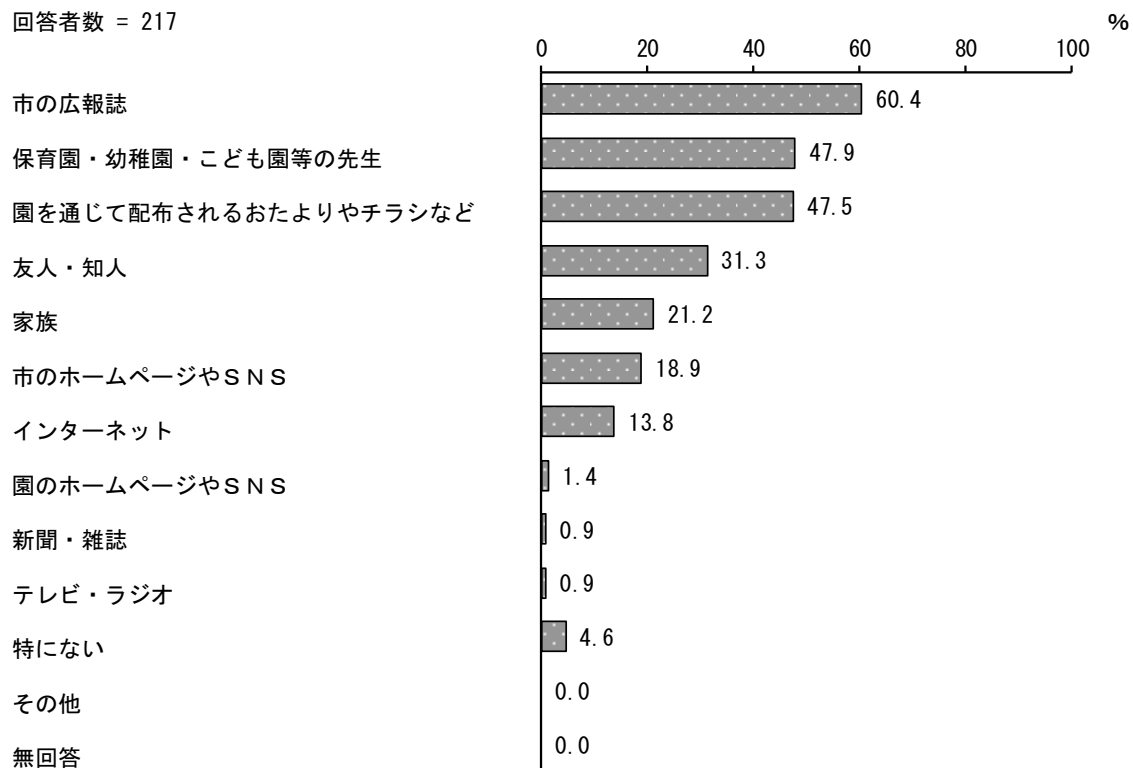


④幼稚園・保育園・認定こども園児保護者

問1 あなたは、花巻市の教育や子育てに関する情報を何から得ていますか。(〇は3つまで)

「市の広報誌」の割合が60.4%と最も高く、次いで「保育園・幼稚園・こども園等の先生」の割合が47.9%、「園を通じて配布されるおたよりやチラシなど」の割合が47.5%となっています。

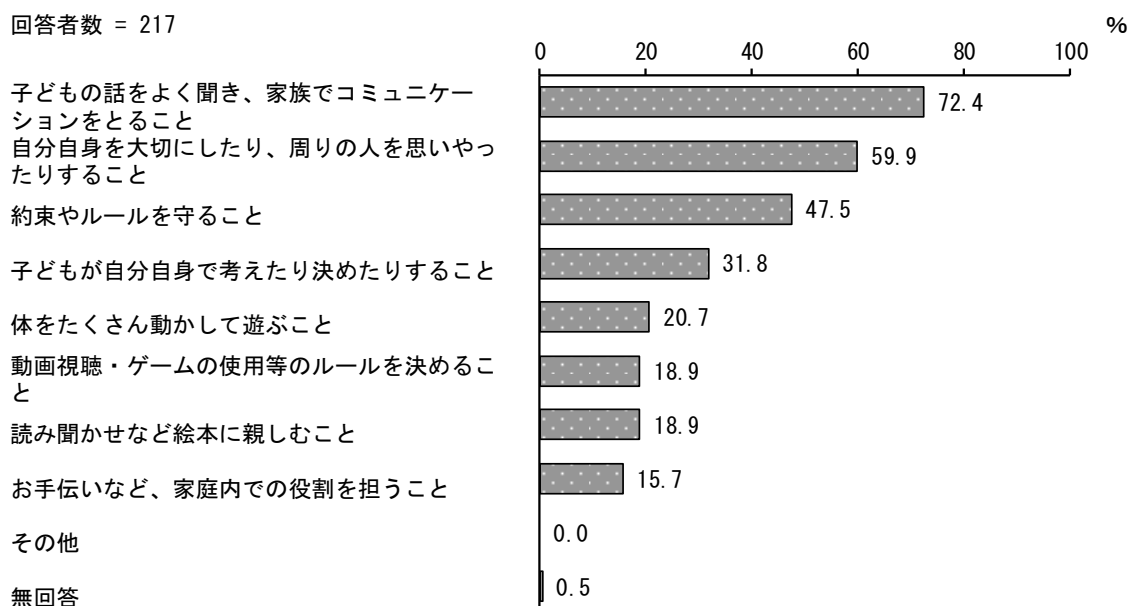
回答者数 = 217



問2 子育てにおいてあなたが大切にしていることは何ですか。(〇は3つまで)

「子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること」の割合が72.4%と最も高く、次いで「自分自身を大切にしたり、周りの人を思いやったりすること」の割合が59.9%、「約束やルールを守ること」の割合が47.5%となっています。

回答者数 = 217

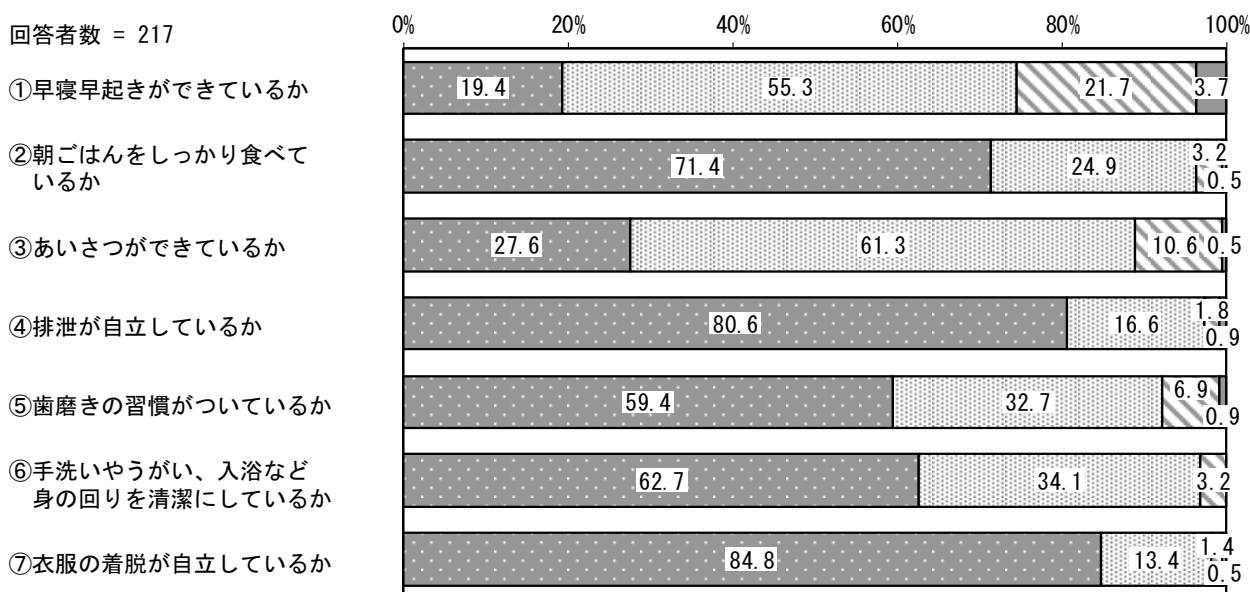


問3 お子さんの基本的生活習慣の定着度について伺います。(あてはまるものに〇)

『①早寝早起きができているか』で「どちらかと言えば身に付いていない」と「身に付いていない」をあわせた“身に付いていない”の割合が高くなっています。

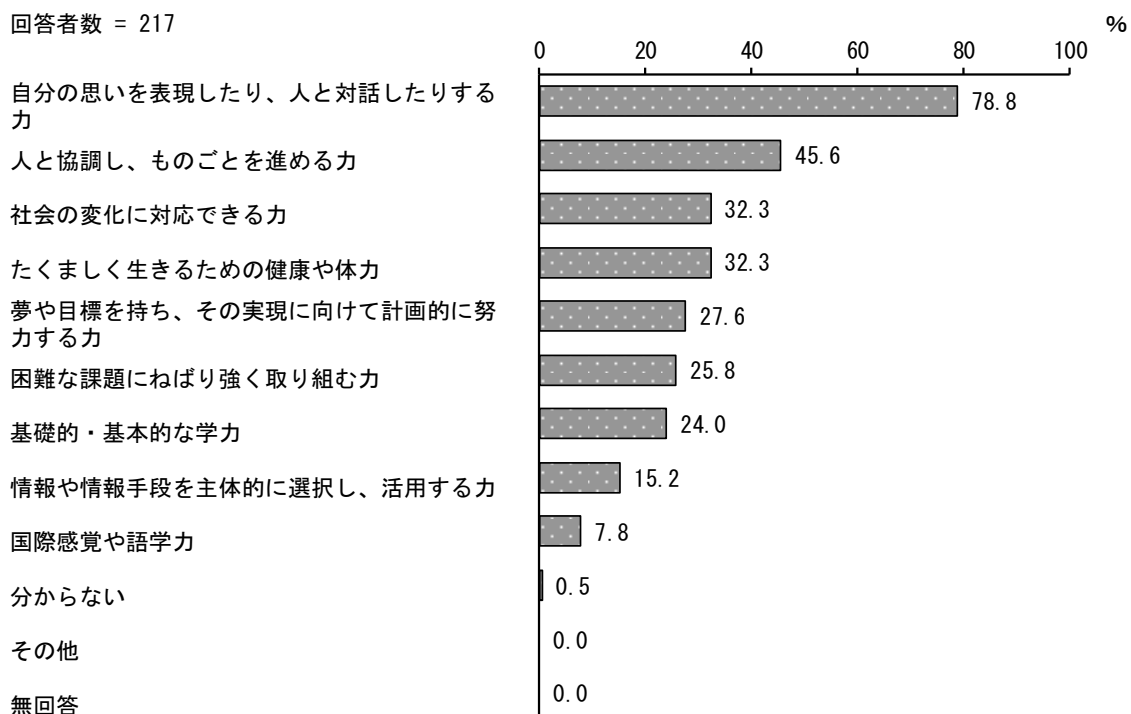
■ 身に付いている ▨ どちらかといえば身に付いている
 ▤ どちらかと言えば身に付いていない ■ 身に付いていない
 □ 無回答

回答者数 = 217



問4 あなたはこれから子どもたちに特に必要な資質・能力はどれだと思いますか。
(○は3つまで)

「自分の思いを表現したり、人と対話したりする力」の割合が78.8%と最も高く、次いで「人と協調し、ものごとを進める力」の割合が45.6%、「社会の変化に対応できる力」、「たくましく生きるための健康や体力」の割合が32.3%となっています。



【子育てで大切にしていること別】

問4「あなたはこれから子どもたちに特に必要な資質・能力はどれだと思いますか」の結果と、問2「子育てにおいてあなたが大切にしていることは何ですか」の結果を対照すると、下記の通りとなり、その特徴として以下のようなことがあげられます。

・これから子どもたちに特に必要な資質・能力として「基礎的・基本的な学力」と答えた保護者は、子育てにおいて大切に「動画視聴・ゲームの使用等のルールを決めること」との回答が多い。

・これから子どもたちに特に必要な資質・能力として「情報や情報手段を主体的に選択し、活用する力」と答えた保護者は、子育てにおいて大切にしていることとして「読み聞かせなど絵本に親しむこと」との回答が多い。

・これから子どもたちに特に必要な資質・能力として「人と協調し、ものごとを進める力」と答えた保護者は、子育てにおいて大切にしていることとして「約束やルールを守ること」との回答が多い。

・これから子どもたちに特に必要な資質・能力として「たくましく生きるための健康や体力」と答えた保護者は、子育てにおいて大切にしていることとして「体をたくさん動かして遊ぶこと」との回答が多い。

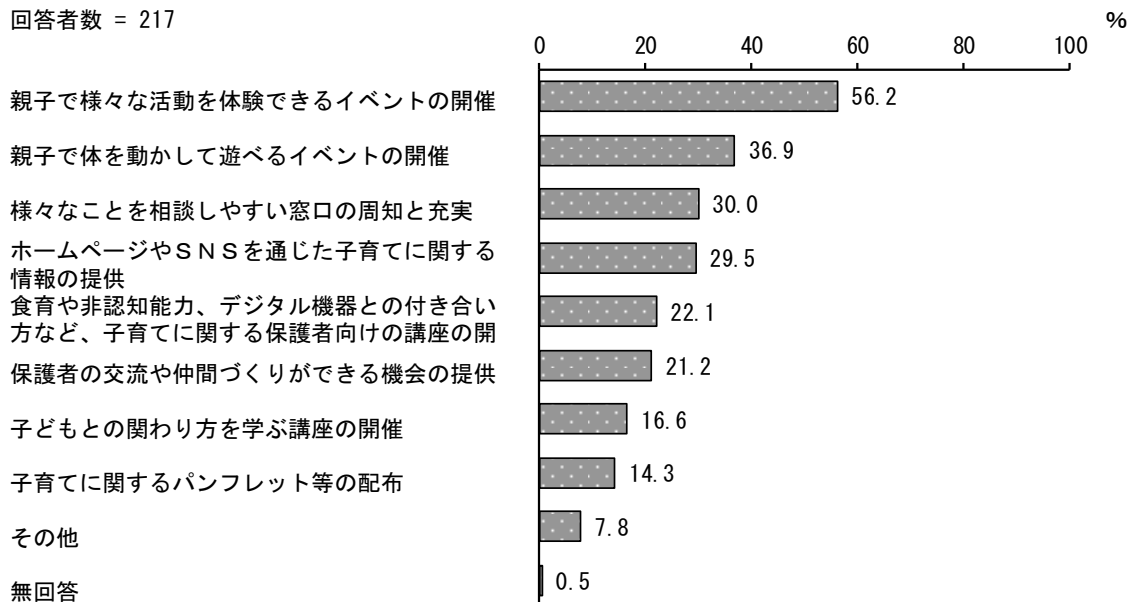
単位：％

区分	回答者数 (件)	自分の 思いを表現 したり、人 と対話する 力	基礎的・ 基本的な 学力	社会の 変化に 対応で きる力	人と 協調し、 ものごと を進め る力	夢や 目標を 持ち、 その実 現に 向けて 計画的 に努力 する力	情報や 情報手 段を主 体的に 選択し、 活用す る力	たくま しく生 きるた めの健 康や体 力	国際 感覚や 語学力	困難な 課題に ねばり 強く取 組む力	分 か ら な い	そ の 他	無 回 答
全 体	217	78.8	24.0	32.3	45.6	27.6	15.2	32.3	7.8	25.8	0.5	—	—
子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること	157	82.2	25.5	28.7	42.7	31.2	15.3	33.1	6.4	25.5	0.6	—	—
動画視聴・ゲームの使用等のルールを決めること	41	78.0	36.6	34.1	46.3	24.4	9.8	19.5	7.3	17.1	2.4	—	—
お手伝いなど、家庭内での役割を担うこと	34	73.5	32.4	35.3	44.1	23.5	14.7	29.4	8.8	17.6	2.9	—	—
読み聞かせなど絵本に親しむこと	41	80.5	19.5	31.7	41.5	31.7	29.3	36.6	7.3	22.0	—	—	—
約束やルールを守ること	103	76.7	23.3	37.9	55.3	27.2	9.7	27.2	9.7	24.3	—	—	—
自分自身を大切にしたり、周りの人を思いやったりすること	130	81.5	20.8	31.5	48.5	30.8	15.4	30.0	6.9	26.2	—	—	—
子どもが自分自身で考えたり決めたりすること	69	76.8	21.7	26.1	39.1	26.1	20.3	44.9	8.7	30.4	—	—	—
体をたくさん動かして遊ぶこと	45	77.8	17.8	31.1	35.6	22.2	22.2	48.9	11.1	31.1	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問5 子育てや家庭教育について、行政の支援を期待することは何ですか。(〇は3つまで)

「親子で様々な活動を体験できるイベントの開催」の割合が 56.2%と最も高く、次いで「親子で体を動かして遊べるイベントの開催」の割合が 36.9%、「様々なことを相談しやすい窓口の周知と充実」の割合が 30.0%となっています。

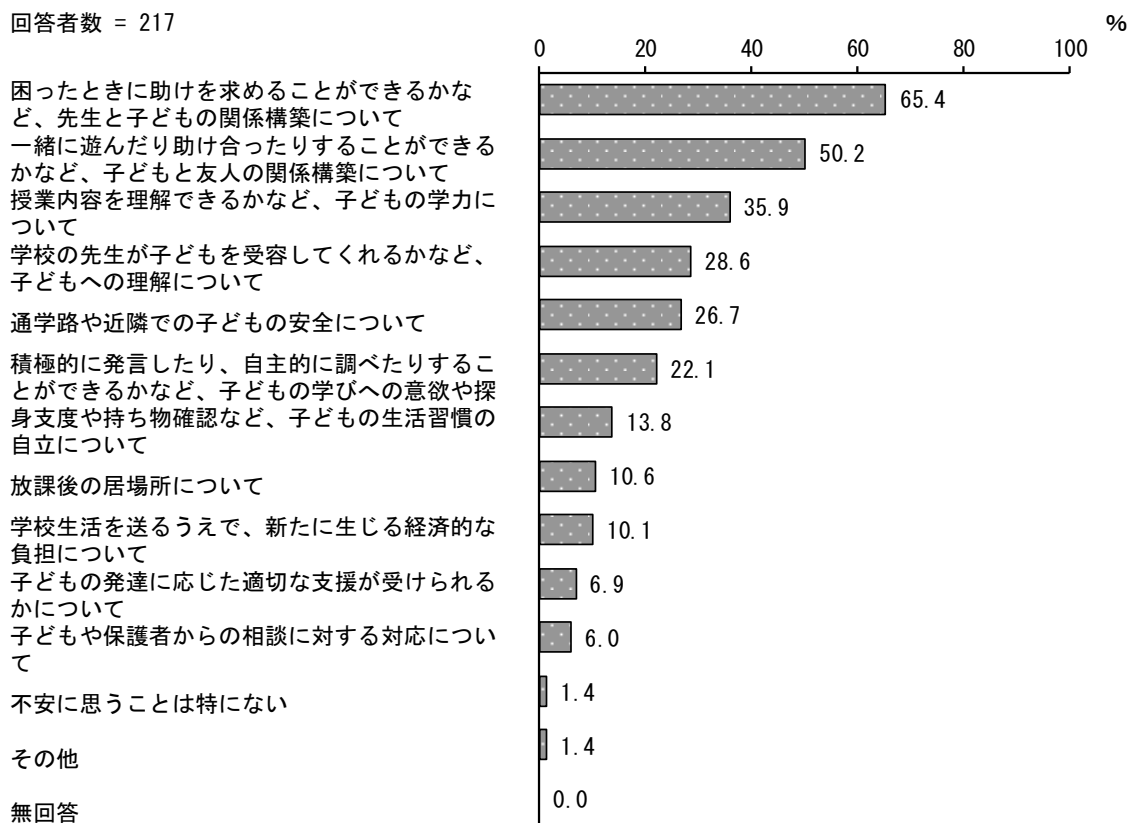
回答者数 = 217



問6 小学校生活について、不安に思うことは何ですか。(〇は3つまで)

「困ったときに助けを求めることができるかなど、先生と子どもの関係構築について」の割合が 65.4%と最も高く、次いで「一緒に遊んだり助け合ったりすることができるかなど、子どもと友人の関係構築について」の割合が 50.2%、「授業内容を理解できるかなど、子どもの学力について」の割合が 35.9%となっています。

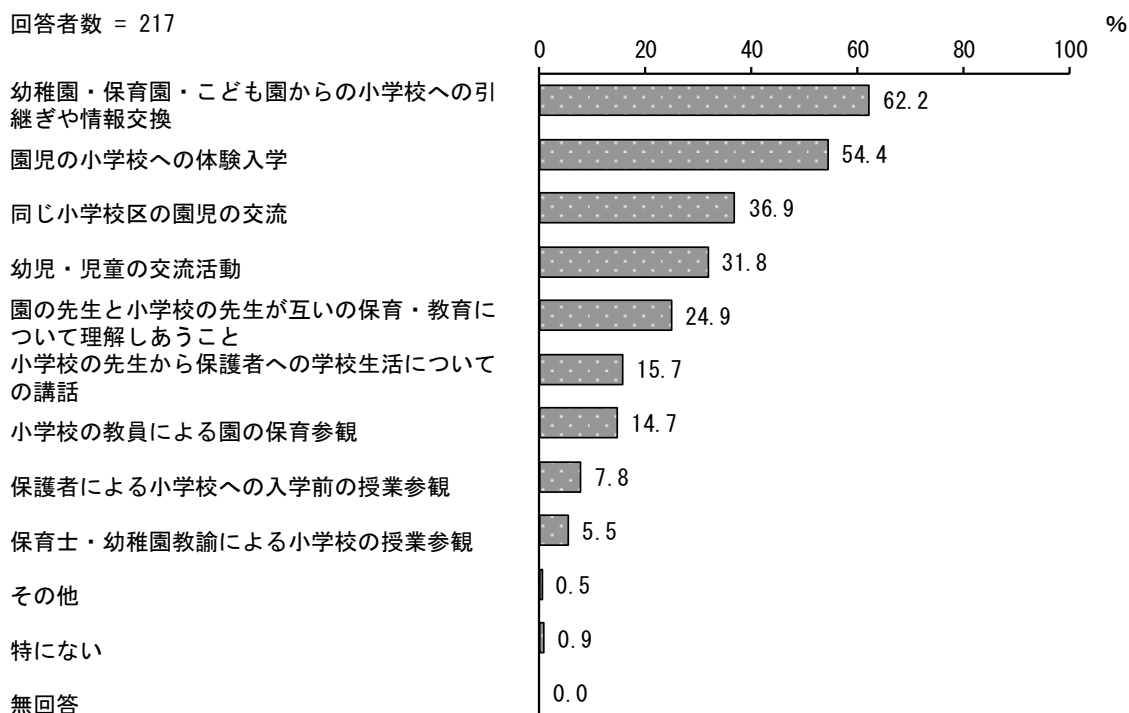
回答者数 = 217



問7 小学校へのスムーズな接続のために必要と感じることは何ですか。(〇は3つまで)

「幼稚園・保育園・こども園からの小学校への引継ぎや情報交換」の割合が62.2%と最も高く、次いで「園児の小学校への体験入学」の割合が54.4%、「同じ小学校区の園児の交流」の割合が36.9%となっています。

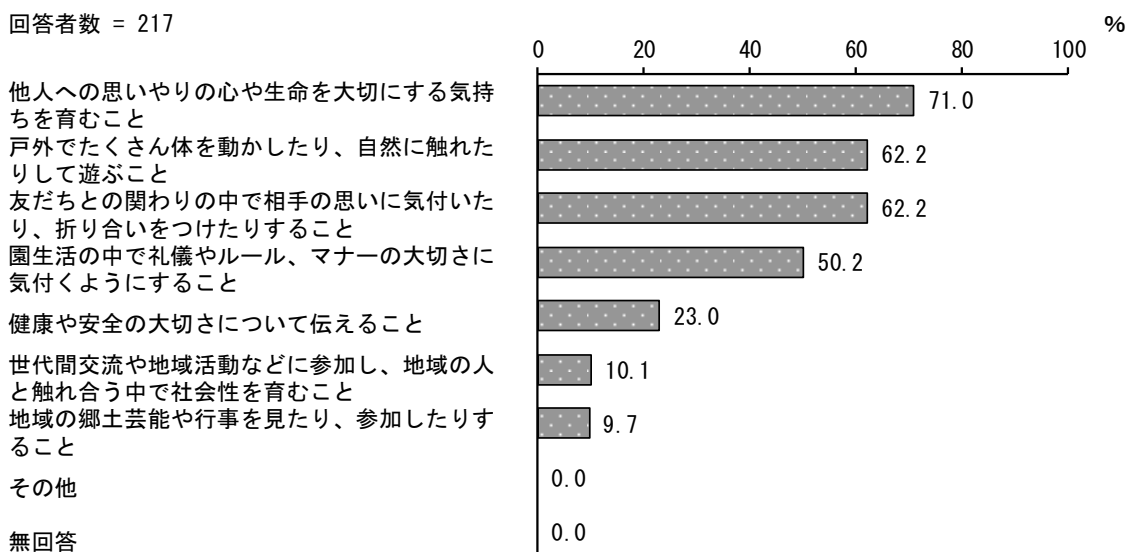
回答者数 = 217



問8 お子さんの通う園の保育・教育に特に期待することは何ですか。(〇は3つまで)

「他人への思いやりの心や生命を大切にする気持ちを育むこと」の割合が71.0%と最も高く、次いで「戸外でたくさん体を動かしたり、自然に触れたりして遊ぶこと」、「友だちとの関わりの中で相手の思いに気付いたり、折り合いをつけたりすること」の割合が62.2%となっています。

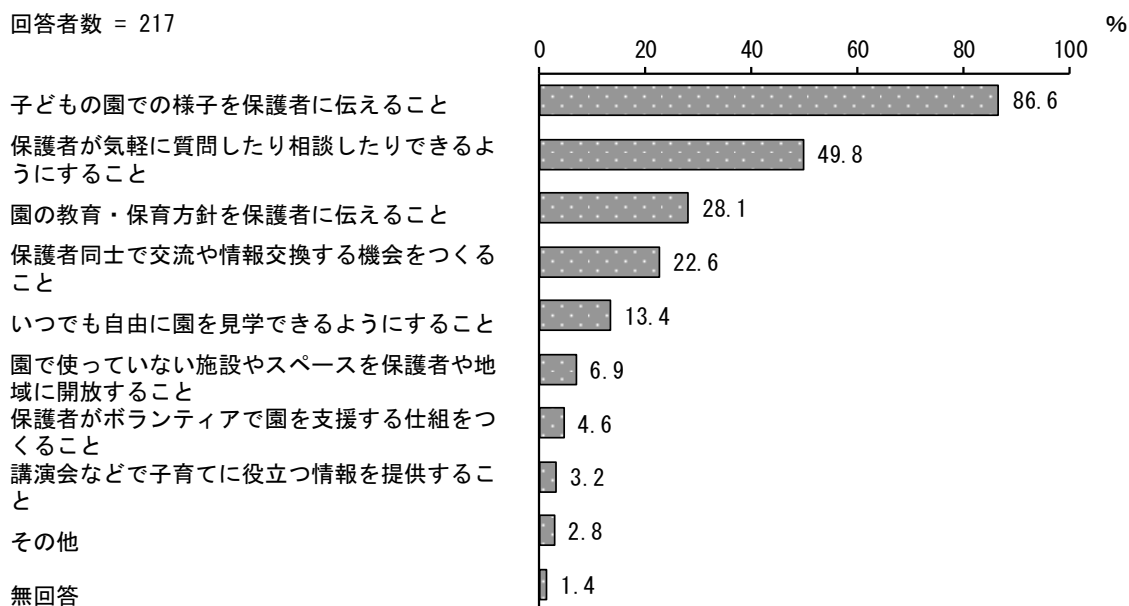
回答者数 = 217



問9 お子さんの通う園の運営に特に期待することは何ですか。(○は3つまで)

「子どもの園での様子を保護者に伝えること」の割合が 86.6%と最も高く、次いで「保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにすること」の割合が 49.8%、「園の教育・保育方針を保護者に伝えること」の割合が 28.1%となっています。

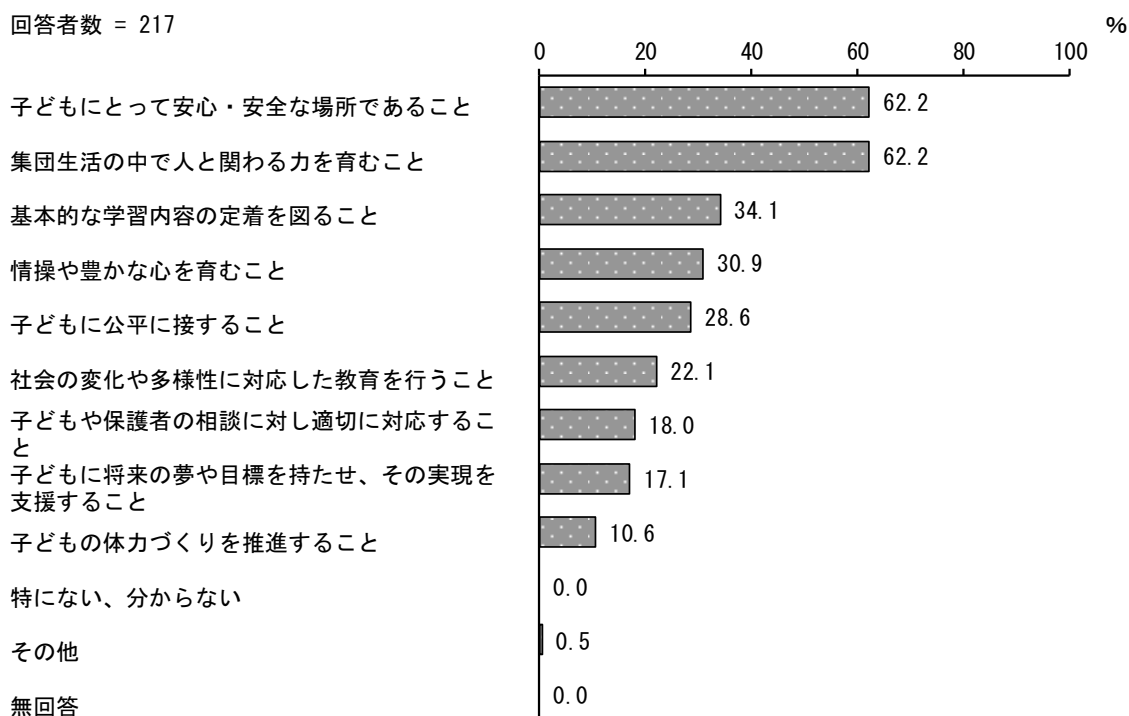
回答者数 = 217



問10 小学校に対して特に期待することは何ですか。(○は3つまで)

「子どもにとって安心・安全な場所であること」、「集団生活の中で人と関わる力を育むこと」の割合が 62.2%と最も高く、次いで「基本的な学習内容の定着を図ること」の割合が 34.1%となっています。

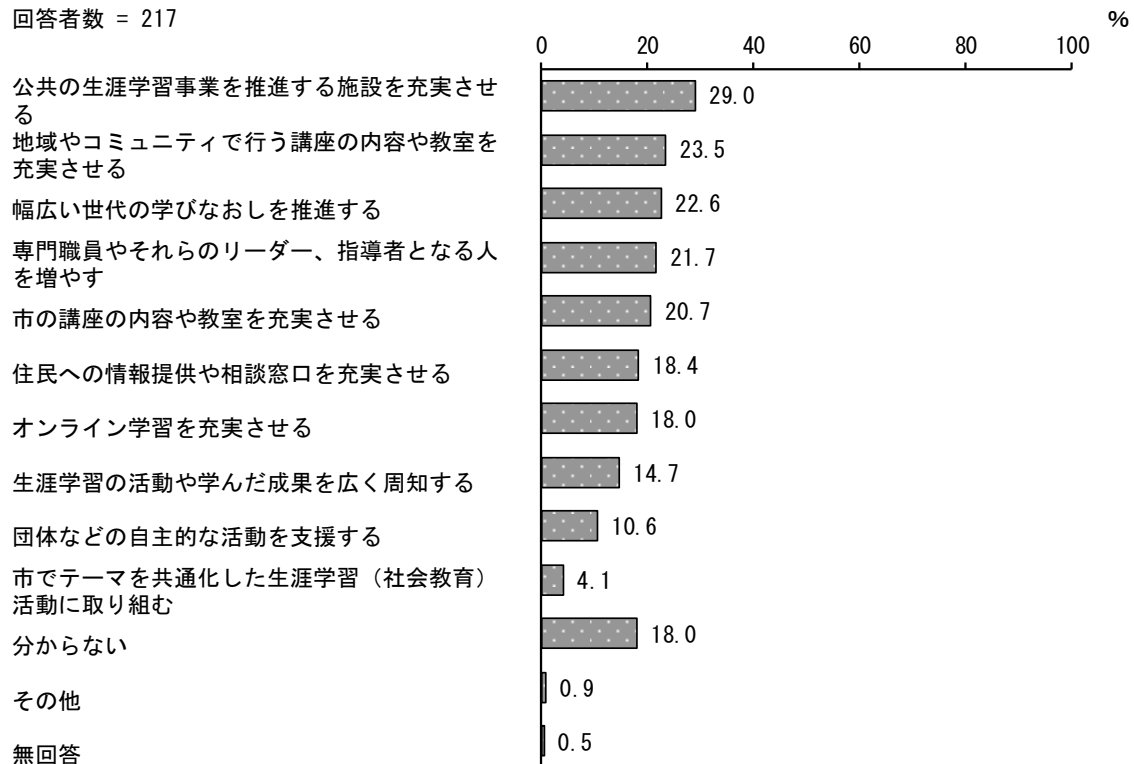
回答者数 = 217



問 11 あなたは、生涯学習をもっと盛んにしていくためには、今後どのようなことが大切だと思いますか。（〇は3つまで）

「公共の生涯学習事業を推進する施設を充実させる」の割合が 29.0%と最も高く、次いで「地域やコミュニティで行う講座の内容や教室を充実させる」の割合が 23.5%、「幅広い世代の学びなおしを推進する」の割合が 22.6%となっています。

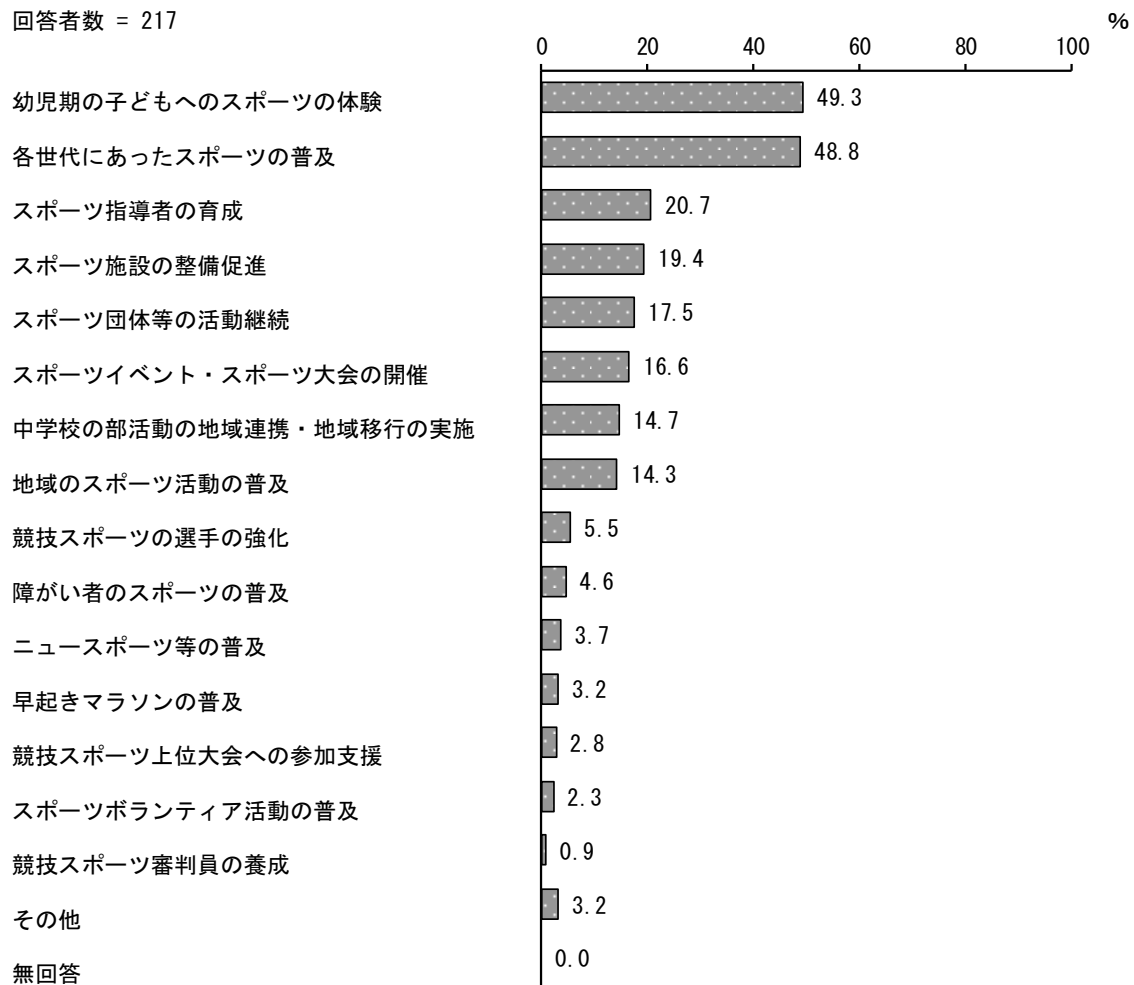
回答者数 = 217



問 12 あなたは、花巻市のスポーツの推進について、何が重要だと思われますか。
(○は3つまで)

「幼児期の子どもへのスポーツの体験」の割合が 49.3%と最も高く、次いで「各世代にあったスポーツの普及」の割合が 48.8%、「スポーツ指導者の育成」の割合が 20.7%となっています。

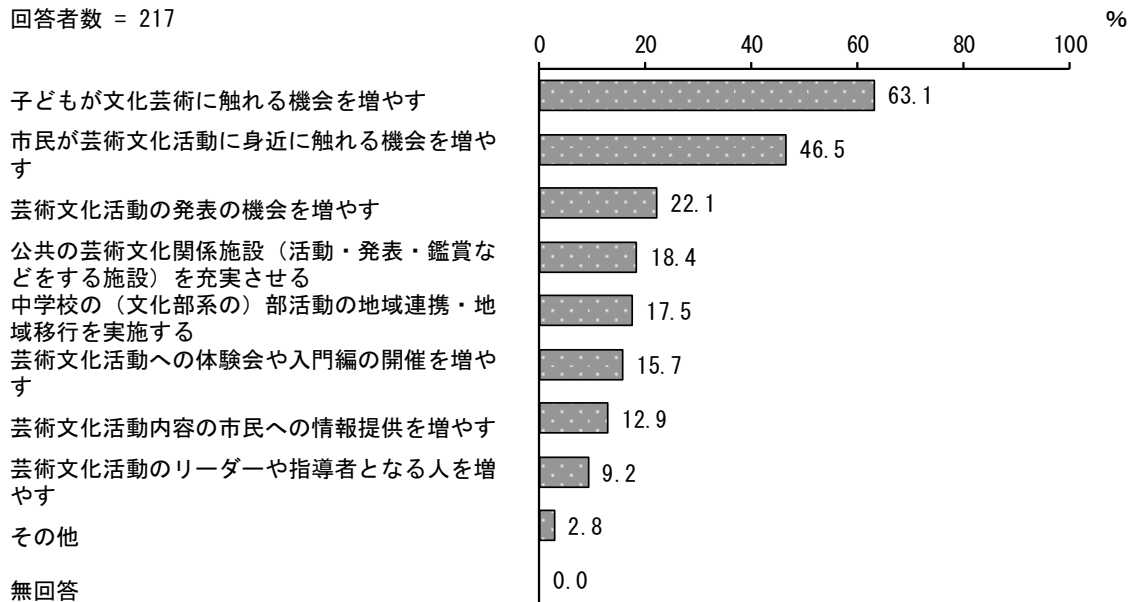
回答者数 = 217



問 13 あなたは、花巻市の芸術文化活動の推進について、何が重要だと思われますか。
(○は3つまで)

「子どもが文化芸術に触れる機会を増やす」の割合が 63.1%と最も高く、次いで「市民が芸術文化活動に身近に触れる機会を増やす」の割合が 46.5%、「芸術文化活動の発表の機会を増やす」の割合が 22.1%となっています。

回答者数 = 217

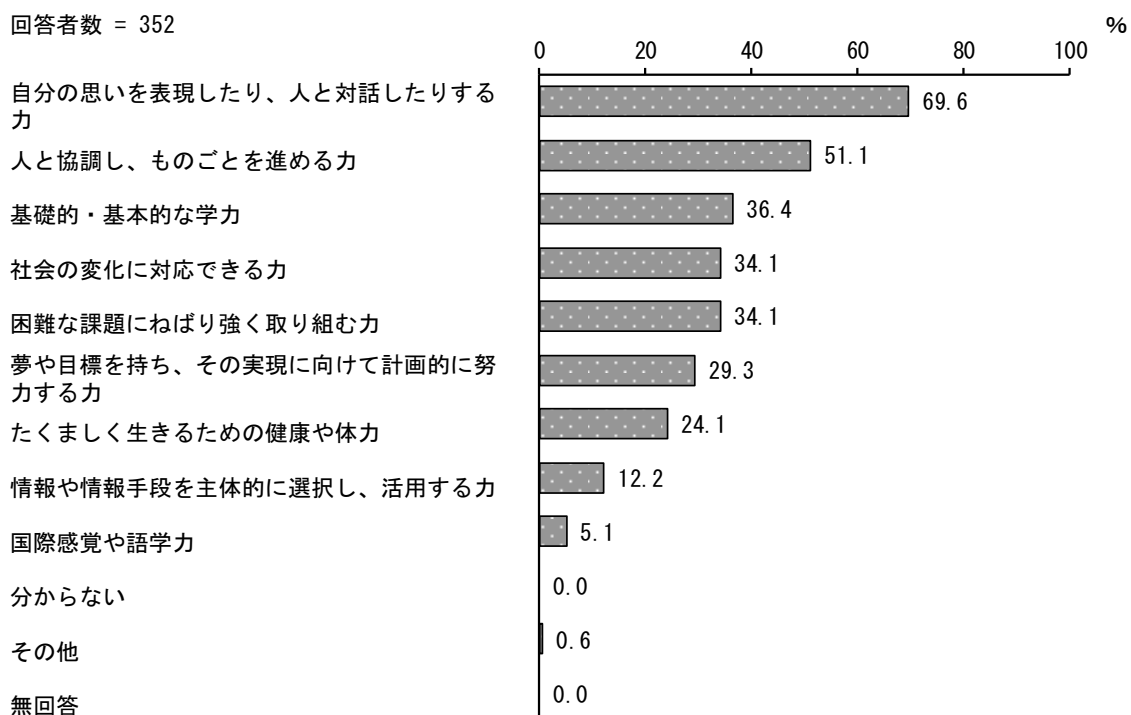


⑤小・中学校教職員

問1 あなたはこれから子どもたちに特に必要な資質・能力はどれだと思いますか。
(○は3つまで)

「自分の思いを表現したり、人と対話したりする力」の割合が69.6%と最も高く、次いで「人と協調し、ものごとを進める力」の割合が51.1%、「基礎的・基本的な学力」の割合が36.4%となっています。

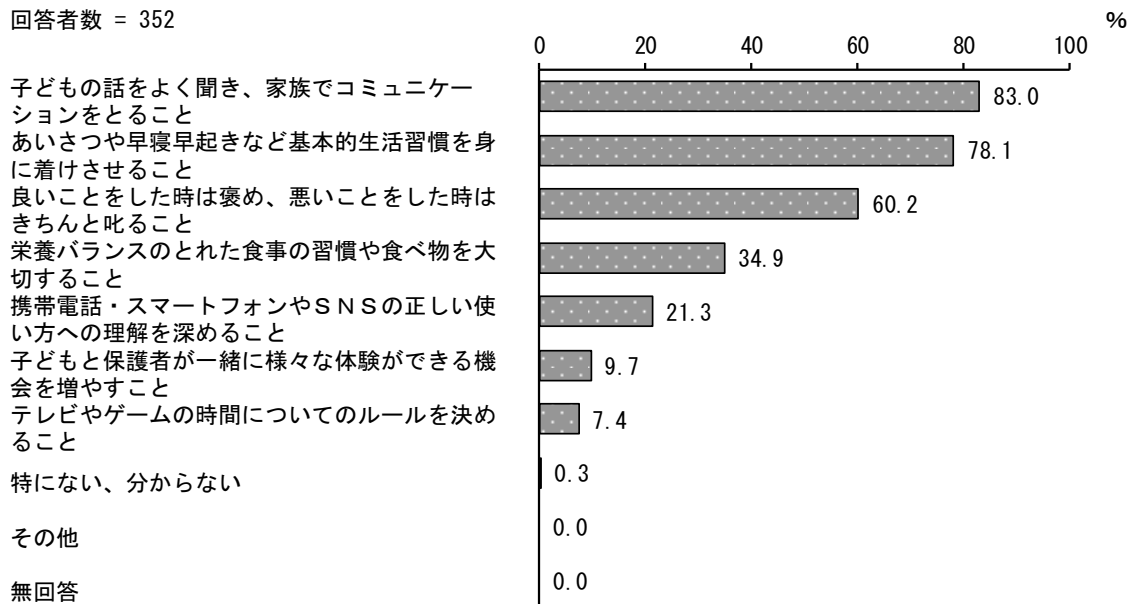
回答者数 = 352



問2 家庭での子育てにおいて大切だと思うものは何ですか。(〇は3つまで)

「子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること」の割合が83.0%と最も高く、次いで「あいさつや早寝早起きなど基本的生活習慣を身に着けさせること」の割合が78.1%、「良いことをした時は褒め、悪いことをした時はきちんと叱ること」の割合が60.2%となっています。

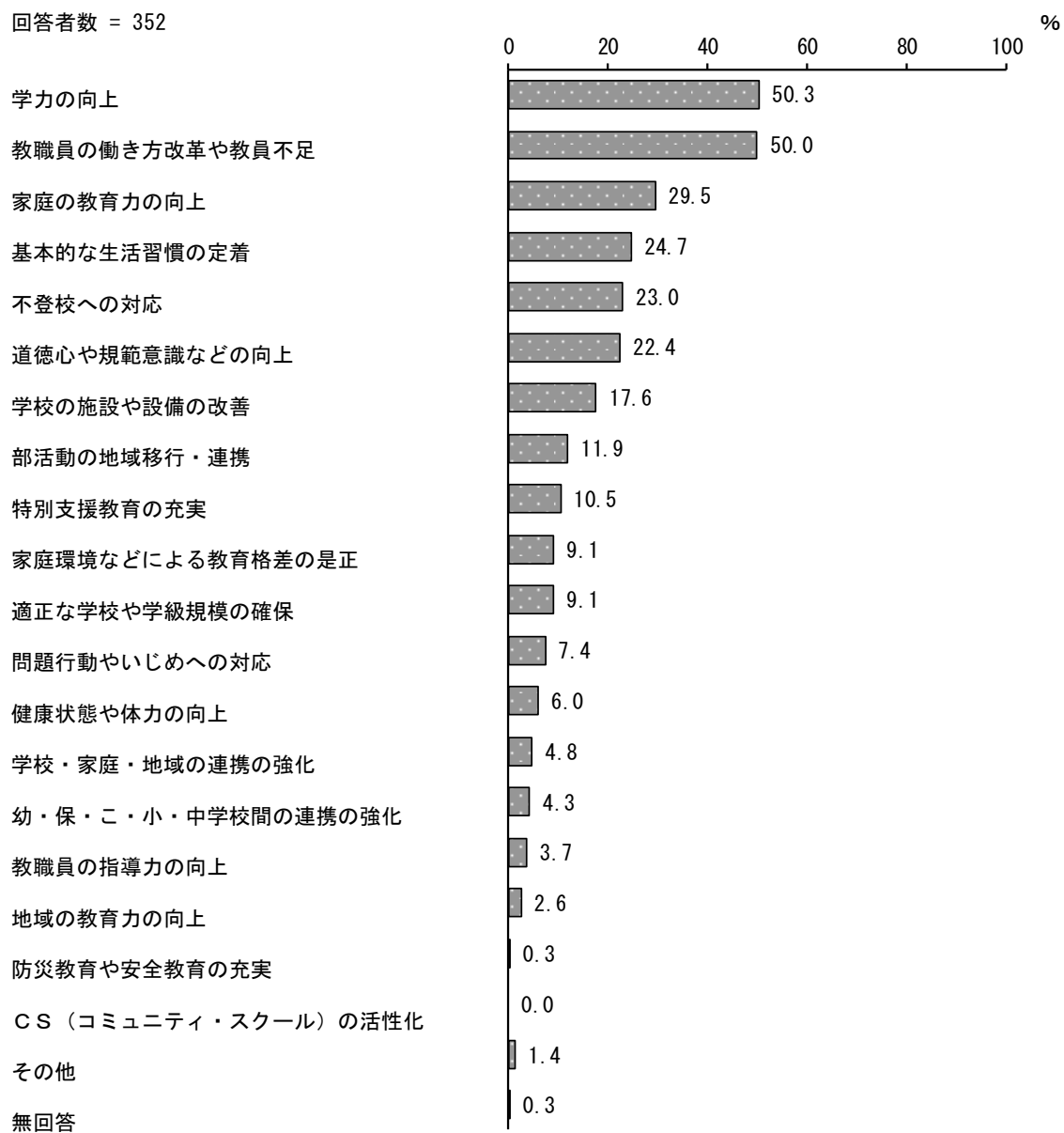
回答者数 = 352



問3 花巻市の教育全般における課題と感ずるものは何ですか。(〇は3つまで)

「学力の向上」の割合が50.3%と最も高く、次いで「教職員の働き方改革や教員不足」の割合が50.0%、「家庭の教育力の向上」の割合が29.5%となっています。

回答者数 = 352



【子どもに必要な資質・能力別】

問3「花巻市の教育全般における課題とを感じるものは何ですか」の結果を、問1「あなたはこれから子どもたちに特に必要な資質・能力はどれだと思いますか」の結果と対照すると下記の表のとおりとなります。特徴として、以下のようなことがあげられます。

- ・課題として、「学力の向上」と答えた教職員は、これから子どもたちに必要な資質・能力として「基礎的・基本的な学力」との回答が多い。
- ・課題として、「健康状態や体力の向上」と答えた教職員は、これから子どもたちに必要な資質・能力として「たくましく生きるための健康や体力」との回答が多い。
- ・課題として、「部活動の地域移行・連携」、「適正な学校や学級規模の確保」と答えた教職員は、これから子どもたちに必要な資質・能力として「情報や情報手段を主体的に選択し、活用する力」との回答が多い。

単位：％

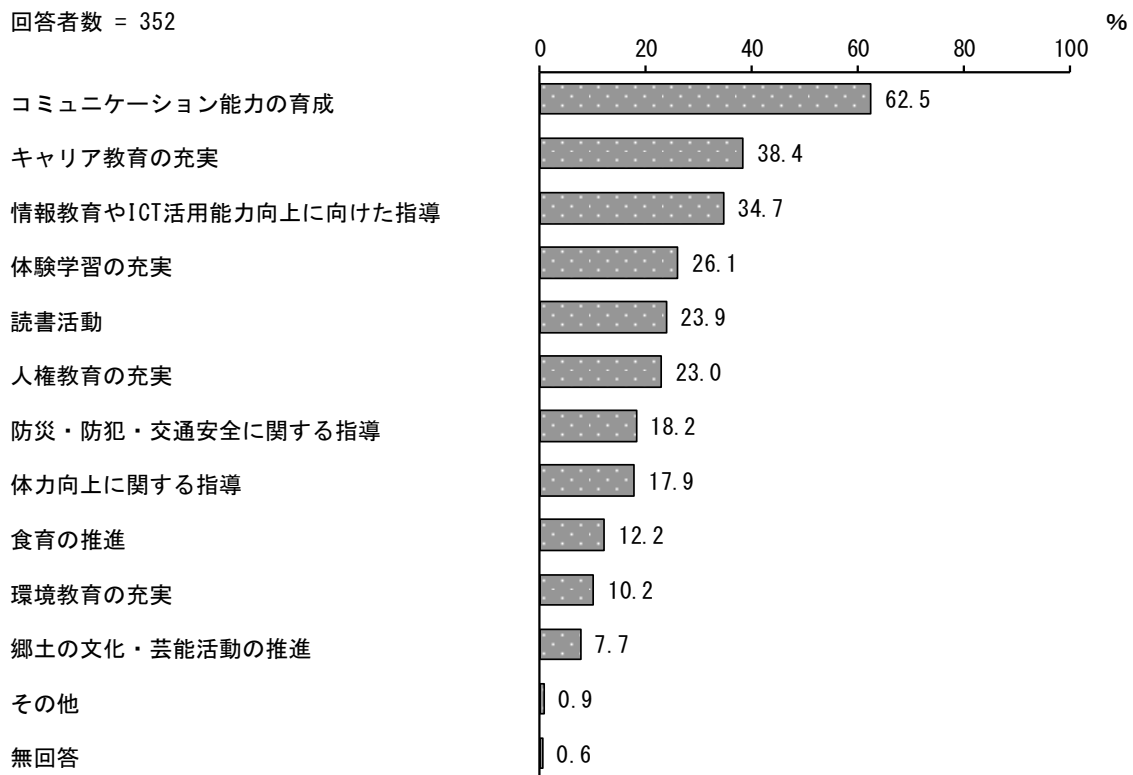
区分	回答者数 (件)	学力の 向上	道徳心や規 範意識など の向上	健康状態や 体力の向上	基本的な生 活習慣の定 着	問題行動や いじめへの 対応	不登校への 対応	家庭環境な どによる教 育格差の是 正	家庭の教育 力の向上	地域の教育 力の向上	学校・家庭・ 地域の連携 の強化
全 体	352	50.3	22.4	6.0	24.7	7.4	23.0	9.1	29.5	2.6	4.8
自分の思いを表現したり、人と対話したりする力	245	53.1	24.5	5.7	25.7	8.2	24.1	9.4	28.6	2.4	4.5
基礎的・基本的な学力	128	64.1	23.4	4.7	28.1	5.5	26.6	7.0	27.3	0.8	4.7
社会の変化に対応できる力	120	51.7	21.7	4.2	21.7	6.7	22.5	10.0	37.5	1.7	5.0
人と協調し、ものごとを進める力	180	46.7	25.6	6.7	24.4	8.3	22.8	10.0	27.2	3.3	5.0
夢や目標を持ち、その実現に向けて計画的に努力する力	103	50.5	18.4	8.7	25.2	6.8	21.4	8.7	29.1	2.9	8.7
情報や情報手段を主体的に選択し、活用する力	43	53.5	20.9	2.3	20.9	4.7	14.0	7.0	34.9	2.3	4.7
たくましく生きるための健康や体力	85	34.1	18.8	11.8	24.7	7.1	23.5	11.8	31.8	2.4	3.5
国際感覚や語学力	18	38.9	27.8	5.6	16.7	5.6	22.2	5.6	27.8	—	—
困難な課題にねばり強く取り組む力	120	48.3	19.2	3.3	23.3	10.0	20.8	9.2	28.3	5.0	4.2
分からない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	2	—	50.0	—	50.0	—	50.0	—	—	—	—

区分	校・幼・保・こ・小・中 間の連携の 強化	学校の施設や 設備の改善	教職員の指 導力の向上	教職員の働 き方改革や 教員不足	部活動の地 域移行・連 携	防災教育や 安全教育の 充実	CS（コミュニ ティ・スクー ル）の活用 性	特別支援教 育の充実	適正な学校 や学級規模 の確保	その他	無回 答
全 体	4.3	17.6	3.7	50.0	11.9	0.3	—	10.5	9.1	1.4	0.3
自分の思いを表現したり、人と対話したりする力	3.7	17.1	3.7	46.5	11.4	0.4	—	10.6	8.6	1.2	0.4
基礎的・基本的な学力	3.1	16.4	1.6	43.0	14.8	—	—	7.8	7.0	0.8	0.8
社会の変化に対応できる力	4.2	15.8	3.3	47.5	13.3	—	—	10.0	10.8	0.8	0.8
人と協調し、ものごとを進める力	3.3	17.8	2.2	55.0	10.0	—	—	8.9	7.8	1.7	—
夢や目標を持ち、その実現に向けて計画的に努力する力	5.8	17.5	7.8	50.5	9.7	1.0	—	10.7	5.8	2.9	—
情報や情報手段を主体的に選択し、活用する力	7.0	9.3	4.7	51.2	18.6	—	—	11.6	16.3	2.3	—
たくましく生きるための健康や体力	4.7	22.4	4.7	52.9	10.6	1.2	—	12.9	9.4	1.2	—
国際感覚や語学力	—	27.8	5.6	55.6	11.1	—	—	16.7	16.7	—	—
困難な課題にねばり強く取り組む力	6.7	19.2	3.3	56.7	10.8	—	—	10.8	10.0	1.7	—
分からない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	50.0	—	—	—	—	—	50.0	50.0	—	—

問4 各教科の学習活動以外に、今後特に重点的に取り組むべきものは何だと思いませんか。
(○は3つまで)

「コミュニケーション能力の育成」の割合が62.5%と最も高く、次いで「キャリア教育の充実」の割合が38.4%、「情報教育やICT活用能力向上に向けた指導」の割合が34.7%となっています。

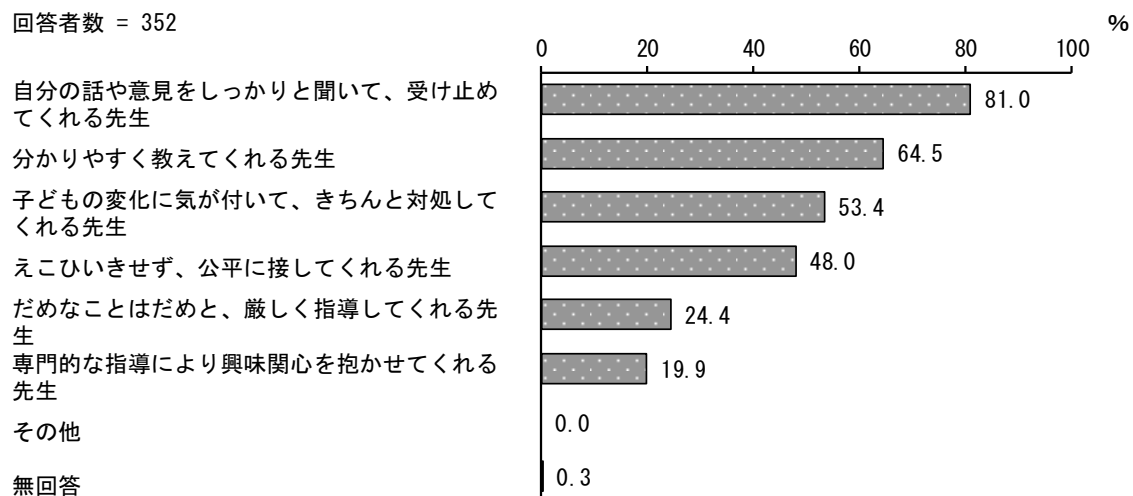
回答者数 = 352



問5 児童生徒が望む先生はどのような先生だと思いますか。(○は3つまで)

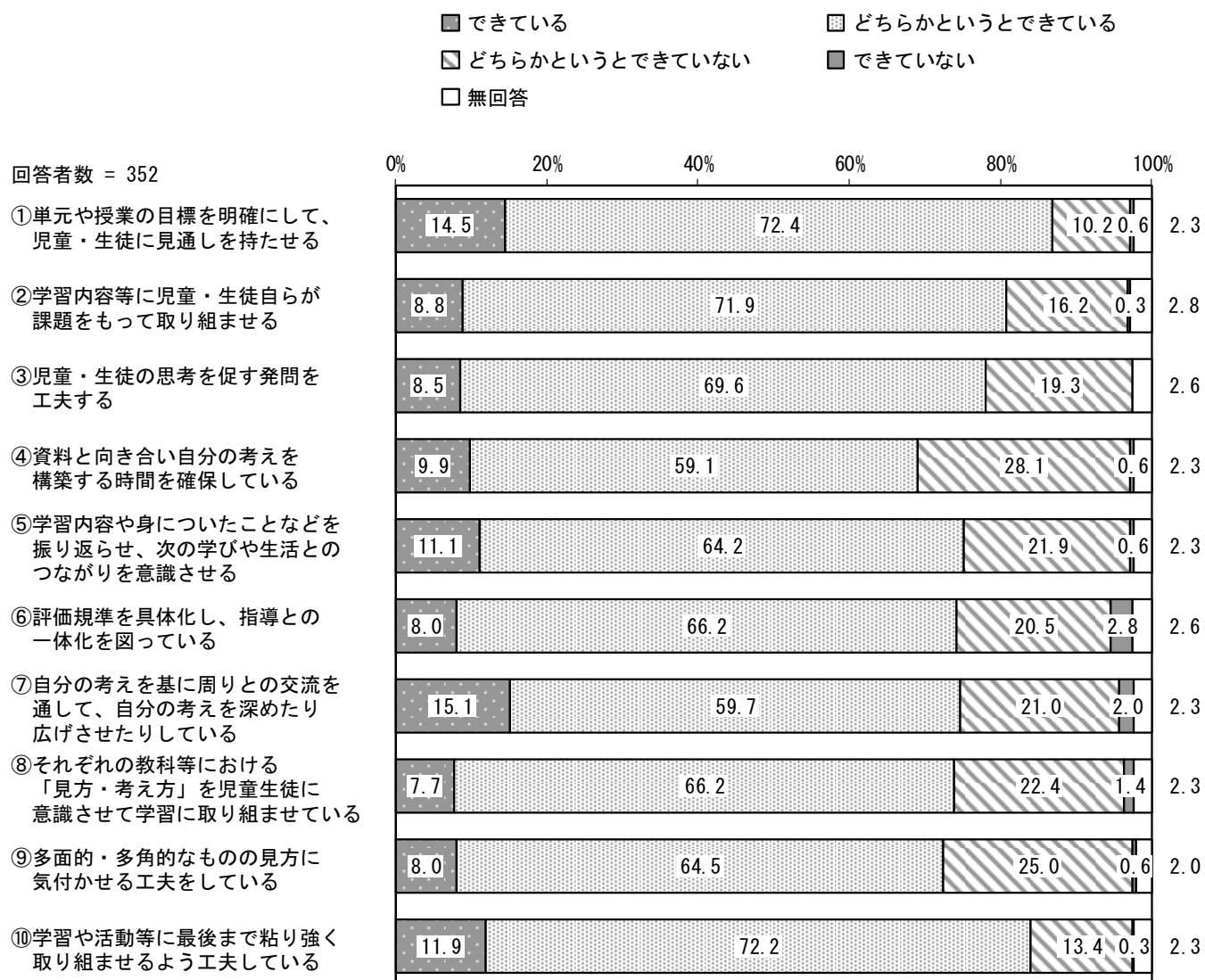
「自分の話や意見をしっかりと聞いて、受け止めてくれる先生」の割合が81.0%と最も高く、次いで「分かりやすく教えてくれる先生」の割合が64.5%、「子どもの変化に気が付いて、きちんと対処してくれる先生」の割合が53.4%となっています。

回答者数 = 352



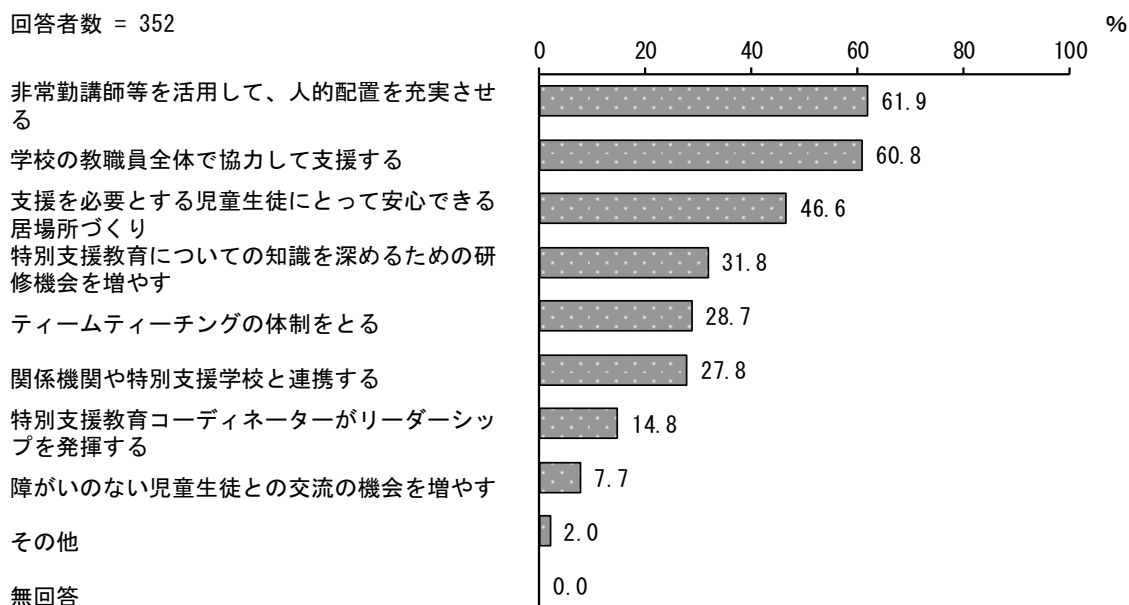
問6 「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、次のことについて、どの程度実践していますか。(あてはまるものに○)

『①単元や授業の目標を明確にして、児童・生徒に見通しを持たせる』『⑩学習や活動等に最後まで粘り強く取り組ませよう工夫している』で「できている」と「どちらかというときている」をあわせた“できている”の割合が高くなっています。一方、『④資料と向き合い自分の考えを構築する時間を確保している』で「どちらかというときていない」と「できている」をあわせた“できている”の割合が高くなっています。



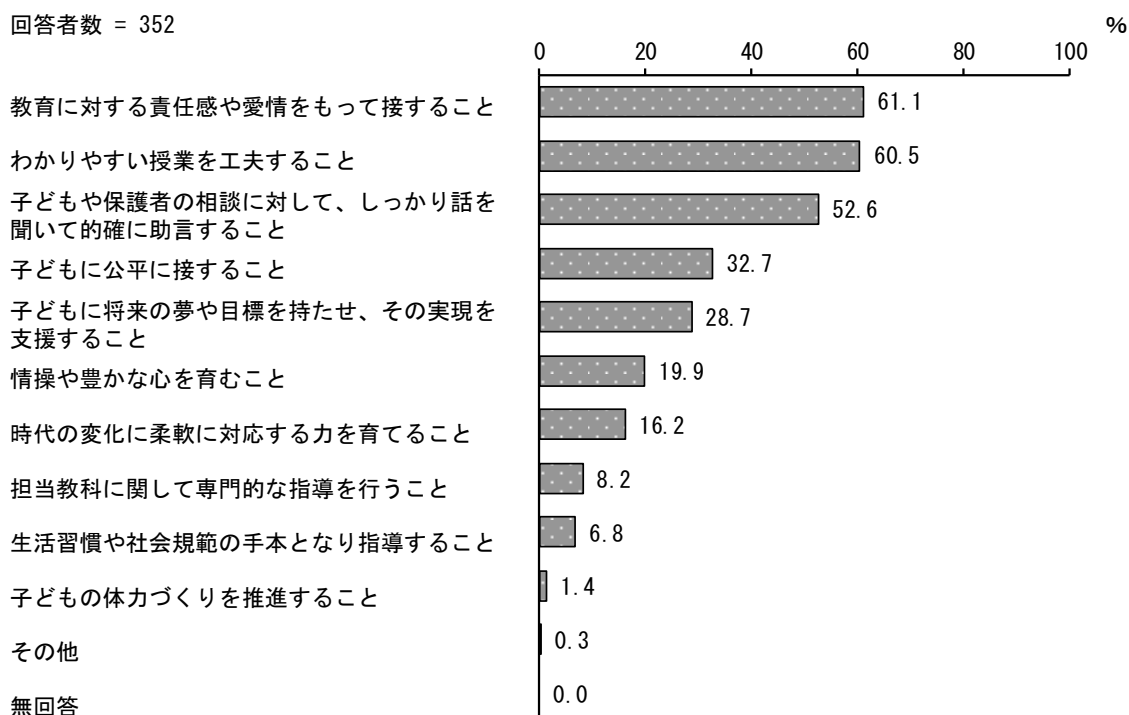
問7 学校において、特別な支援を必要とする児童生徒への教育を充実するためにさらに必要なことは何だと思いますか。(〇は3つまで)

「非常勤講師等を活用して、人的配置を充実させる」の割合が 61.9%と最も高く、次いで「学校の教職員全体で協力して支援する」の割合が 60.8%、「支援を必要とする児童生徒にとって安心できる居場所づくり」の割合が 46.6%となっています。



問8 先生は、保護者や地域の方にどのようなことを期待されていると思いますか。(〇は3つまで)

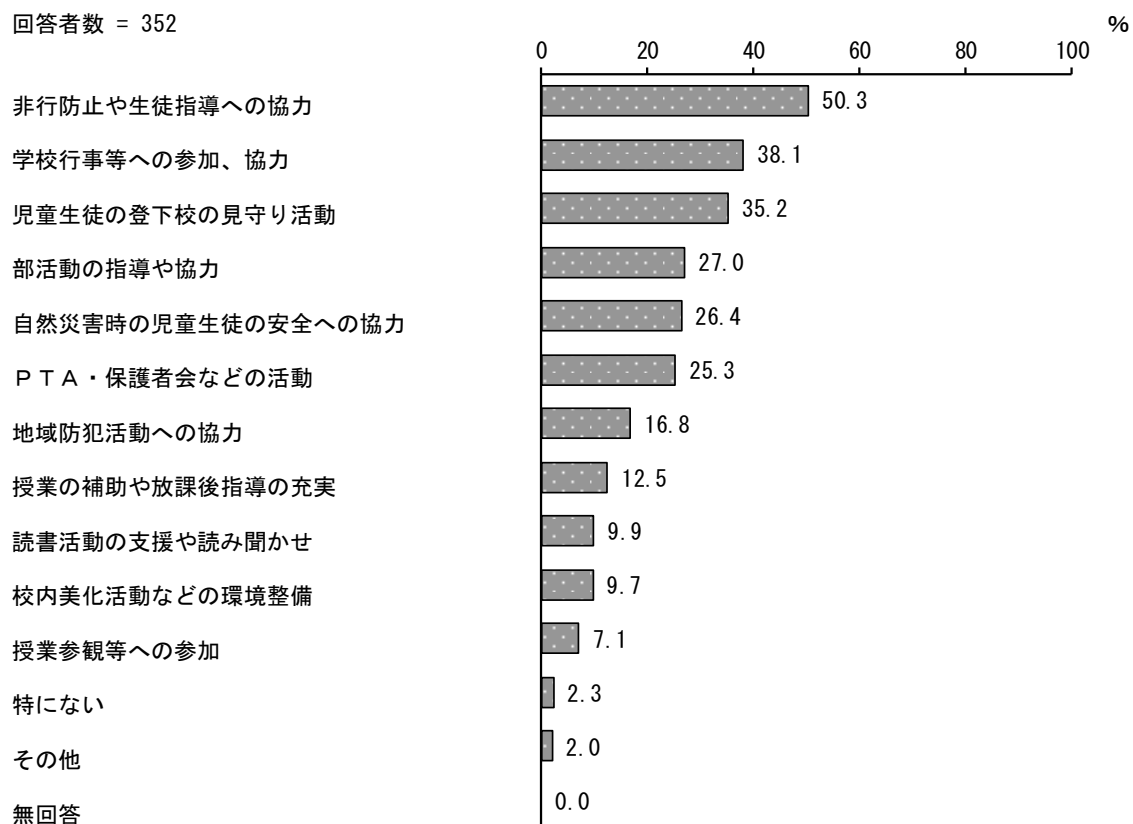
「教育に対する責任感や愛情をもって接すること」の割合が 61.1%と最も高く、次いで「わかりやすい授業を工夫すること」の割合が 60.5%、「子どもや保護者の相談に対して、しっかり話を聞いて的確に助言すること」の割合が 52.6%となっています。



問9 あなたが、学校教育を推進するうえで保護者や地域住民に協力してほしいと思うことはどんなことですか。(〇は3つまで)

「非行防止や生徒指導への協力」の割合が50.3%と最も高く、次いで「学校行事等への参加、協力」の割合が38.1%、「児童生徒の登下校の見守り活動」の割合が35.2%となっています。

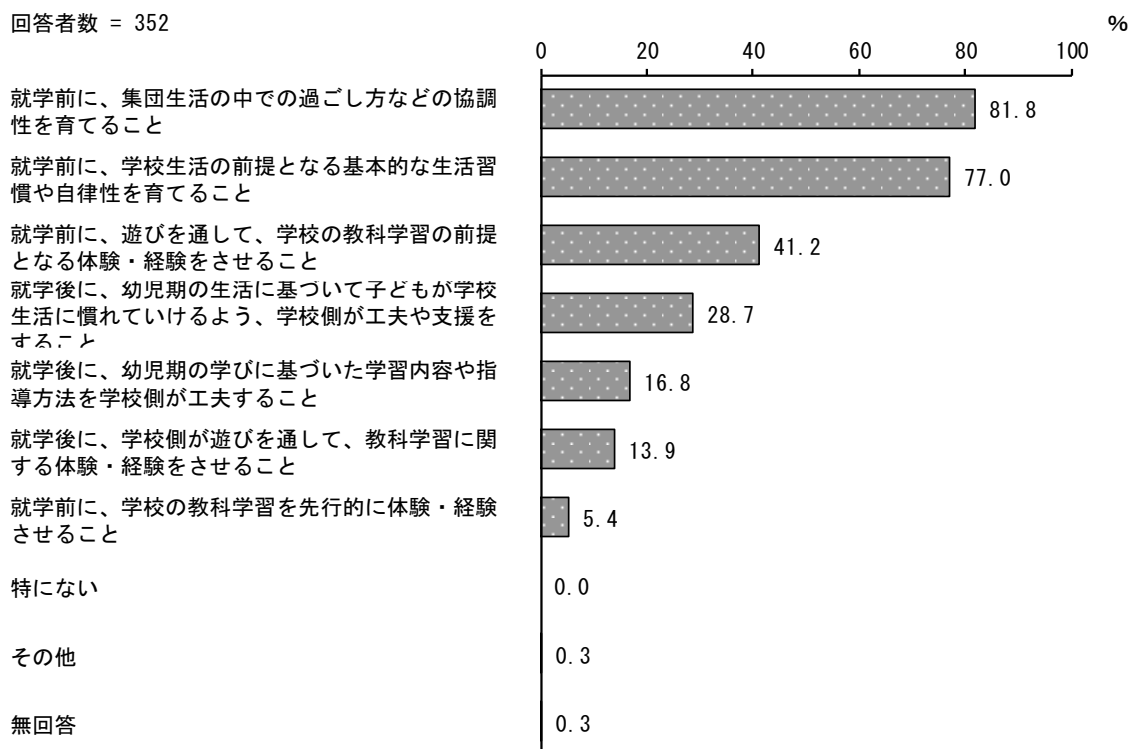
回答者数 = 352



問 10 就学前教育と小学校教育との円滑な接続に向けて、どのような取組が必要だと思いますか。（〇は3つまで）

「就学前に、集団生活の中での過ごし方などの協調性を育てること」の割合が 81.8%と最も高く、次いで「就学前に、学校生活の前提となる基本的な生活習慣や自律性を育てること」の割合が 77.0%、「就学前に、遊びを通して、学校の教科学習の前提となる体験・経験をさせること」の割合が 41.2%となっています。

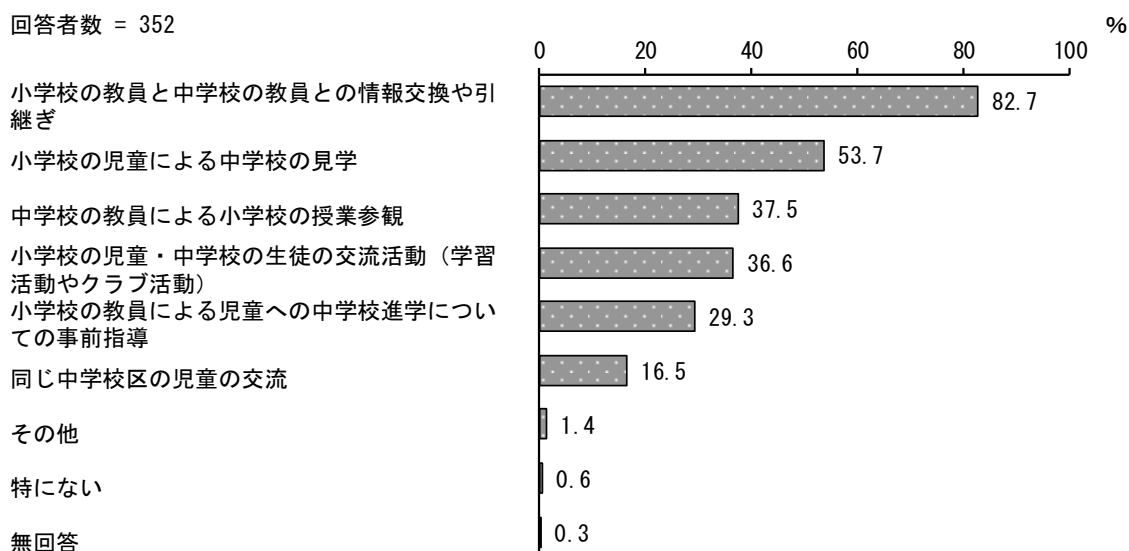
回答者数 = 352



問 11 中学校へのスムーズな接続のために必要と感じる（感じた）ことは何ですか。（〇は3つまで）

「小学校の教員と中学校の教員との情報交換や引継ぎ」の割合が 82.7%と最も高く、次いで「小学校の児童による中学校の見学」の割合が 53.7%、「中学校の教員による小学校の授業参観」の割合が 37.5%となっています。

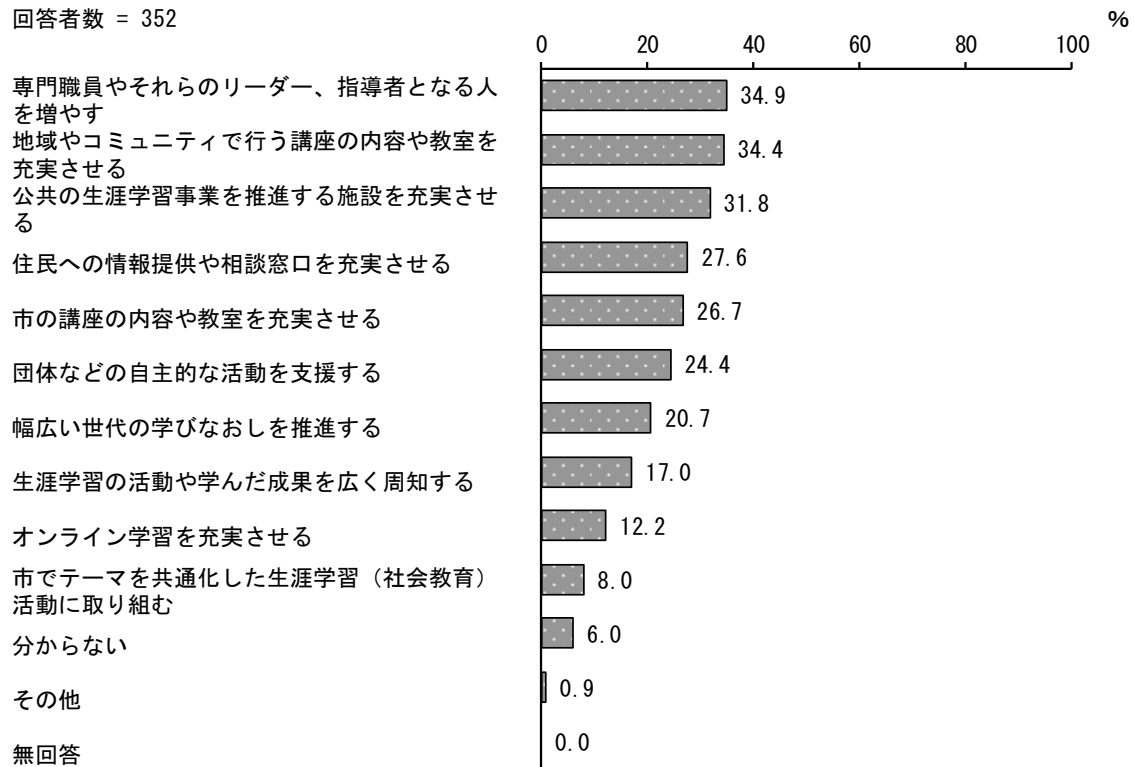
回答者数 = 352



問 12 あなたは、生涯学習をもっと盛んにしていくためには、今後どのようなことが大切だと思いますか。（〇は3つまで）

「専門職員やそれらのリーダー、指導者となる人を増やす」の割合が 34.9%と最も高く、次いで「地域やコミュニティで行う講座の内容や教室を充実させる」の割合が 34.4%、「公共の生涯学習事業を推進する施設を充実させる」の割合が 31.8%となっています。

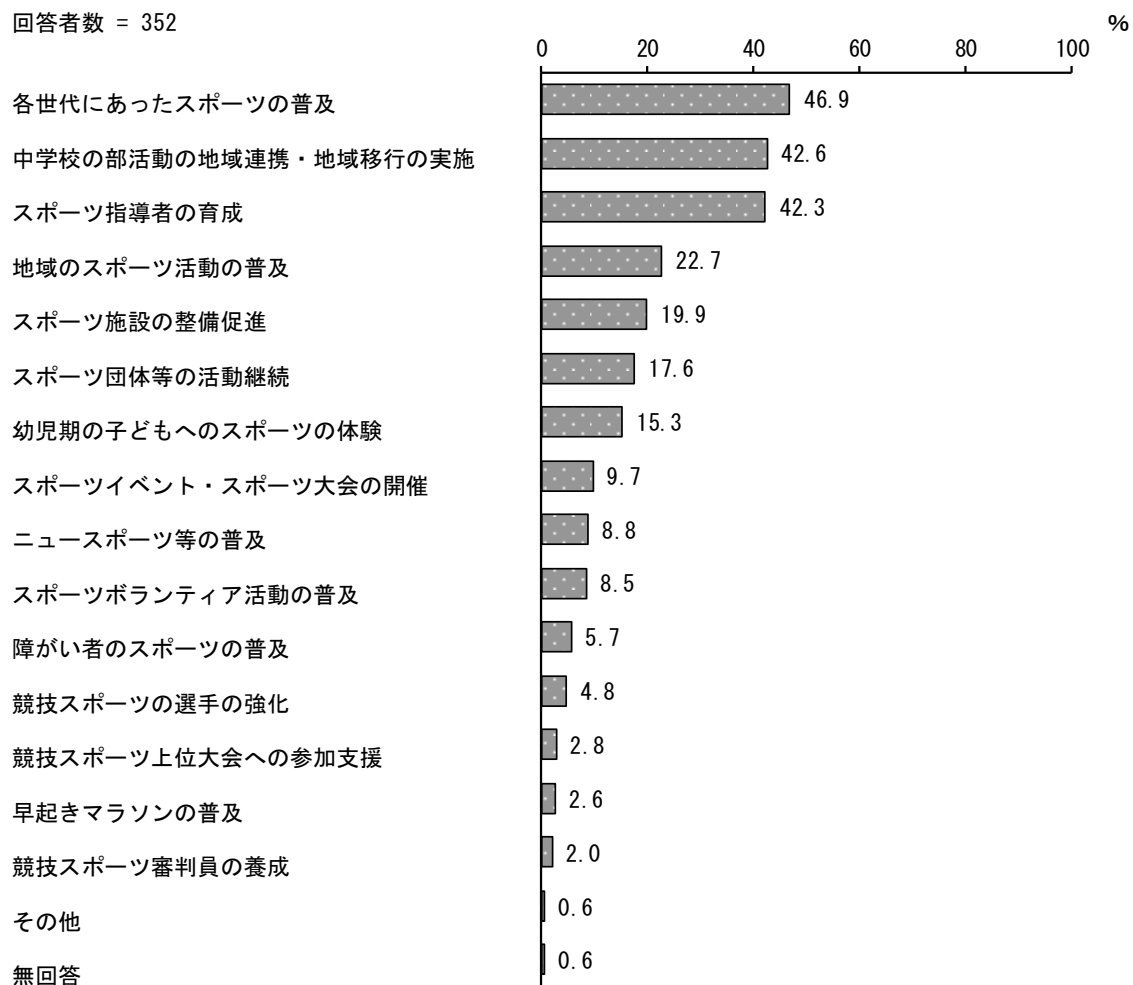
回答者数 = 352



問 13 あなたは、花巻市のスポーツの推進について、何が重要だと思われますか。
(○は3つまで)

「各世代にあったスポーツの普及」の割合が 46.9%と最も高く、次いで「中学校の部活動の地域連携・地域移行の実施」の割合が 42.6%、「スポーツ指導者の育成」の割合が 42.3%となっています。

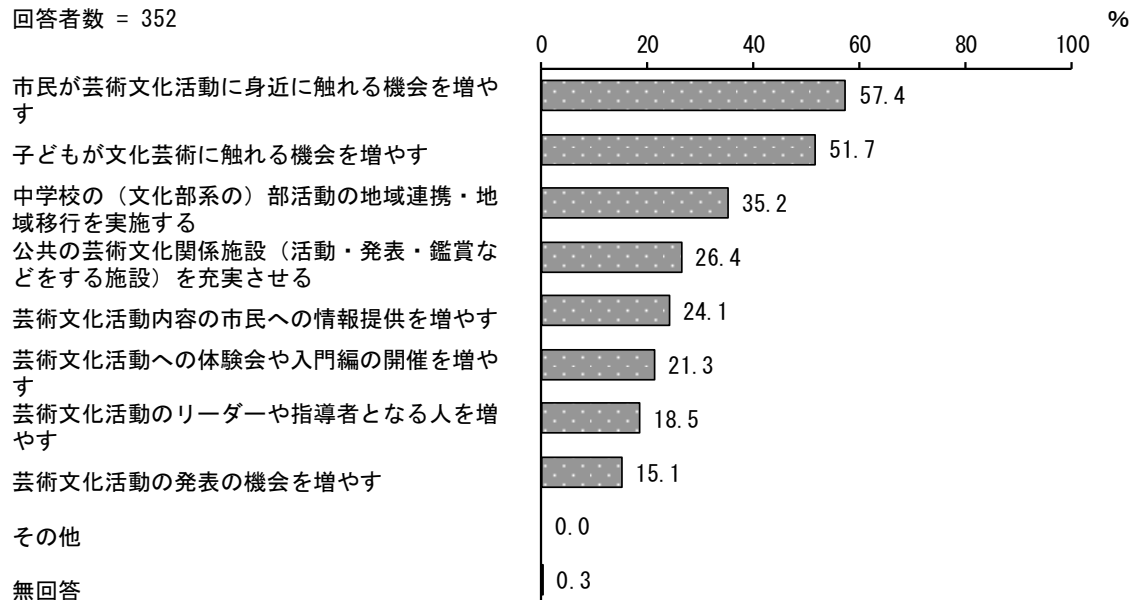
回答者数 = 352



問 14 あなたは、花巻市の芸術文化活動の推進について、何が重要だと思われますか。
(○は3つまで)

「市民が芸術文化活動に身近に触れる機会を増やす」の割合が 57.4%と最も高く、次いで「子どもが文化芸術に触れる機会を増やす」の割合が 51.7%、「中学校の（文化部系の）部活動の地域連携・地域移行を実施する」の割合が 35.2%となっています。

回答者数 = 352

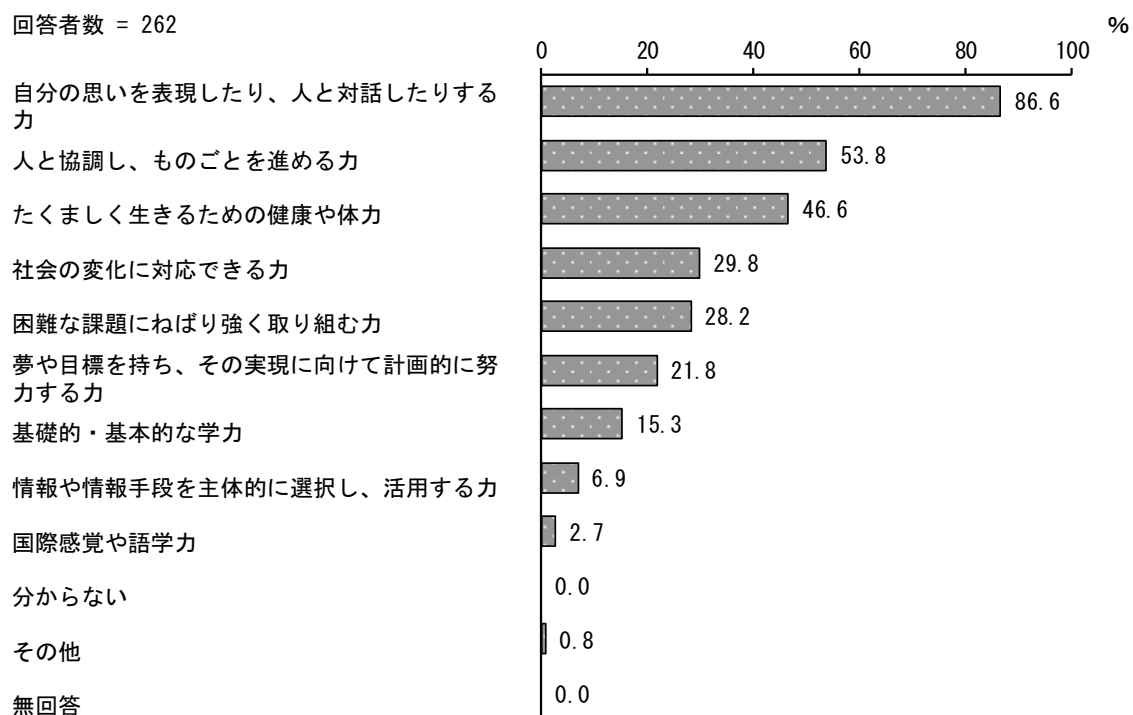


⑥幼稚園・保育園・認定こども園教職員保育士

問1 あなたはこれから子どもたちに特に必要な資質・能力はどれだと思いますか。
(○は3つまで)

「自分の思いを表現したり、人と対話したりする力」の割合が 86.6%と最も高く、次いで「人と協調し、ものごとを進める力」の割合が 53.8%、「たくましく生きるための健康や体力」の割合が 46.6%となっています。

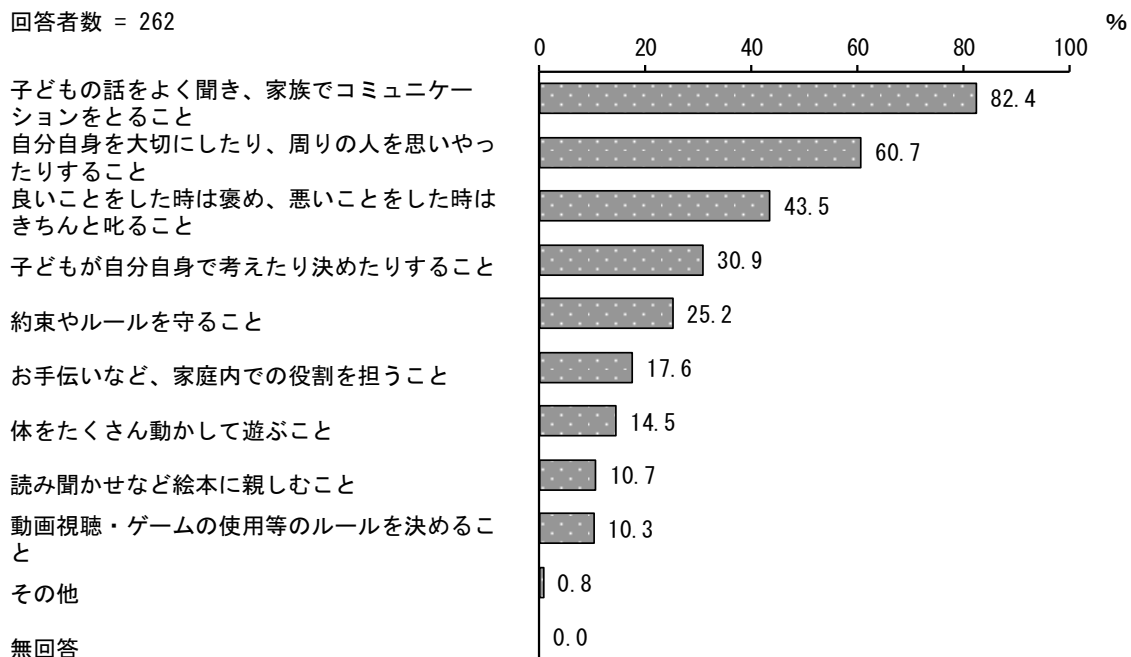
回答者数 = 262



問2 家庭での子育てにおいて大切にすべきことは何だと思いますか。(〇は3つまで)

「子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること」の割合が82.4%と最も高く、次いで「自分自身を大切にしたり、周りの人を思いやったりすること」の割合が60.7%、「良いことをした時は褒め、悪いことをした時はきちんと叱ること」の割合が43.5%となっています。

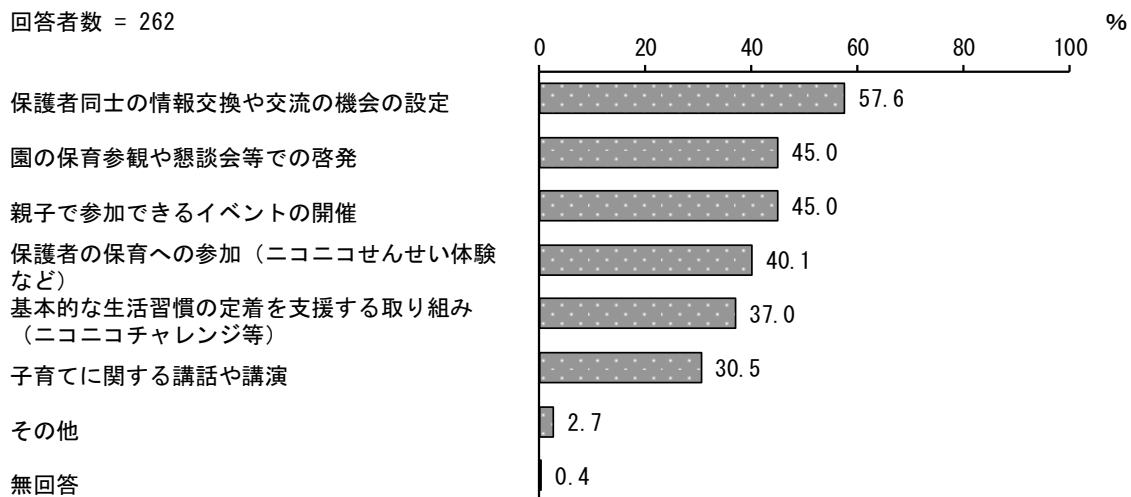
回答者数 = 262



問3 家庭の教育力を向上させるためにはどのような取組が有効だと思いますか。(〇は3つまで)

「保護者同士の情報交換や交流の機会の設定」の割合が57.6%と最も高く、次いで「園の保育参観や懇談会等での啓発」、「親子で参加できるイベントの開催」の割合が45.0%となっています。

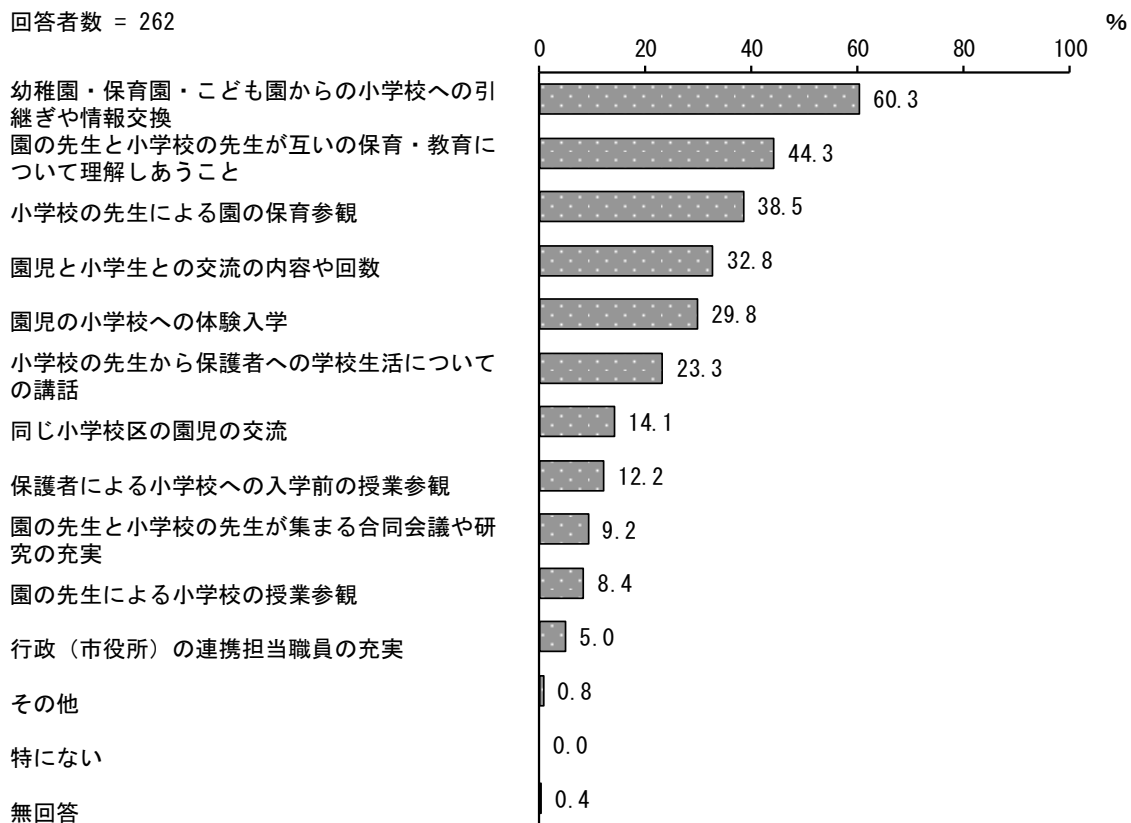
回答者数 = 262



問4 就学前教育と小学校教育との円滑な接続について、重要と感じることは何ですか。
(○は3つまで)

「幼稚園・保育園・こども園からの小学校への引継ぎや情報交換」の割合が60.3%と最も高く、次いで「園の先生と小学校の先生が互いの保育・教育について理解しあうこと」の割合が44.3%、「小学校の先生による園の保育参観」の割合が38.5%となっています。

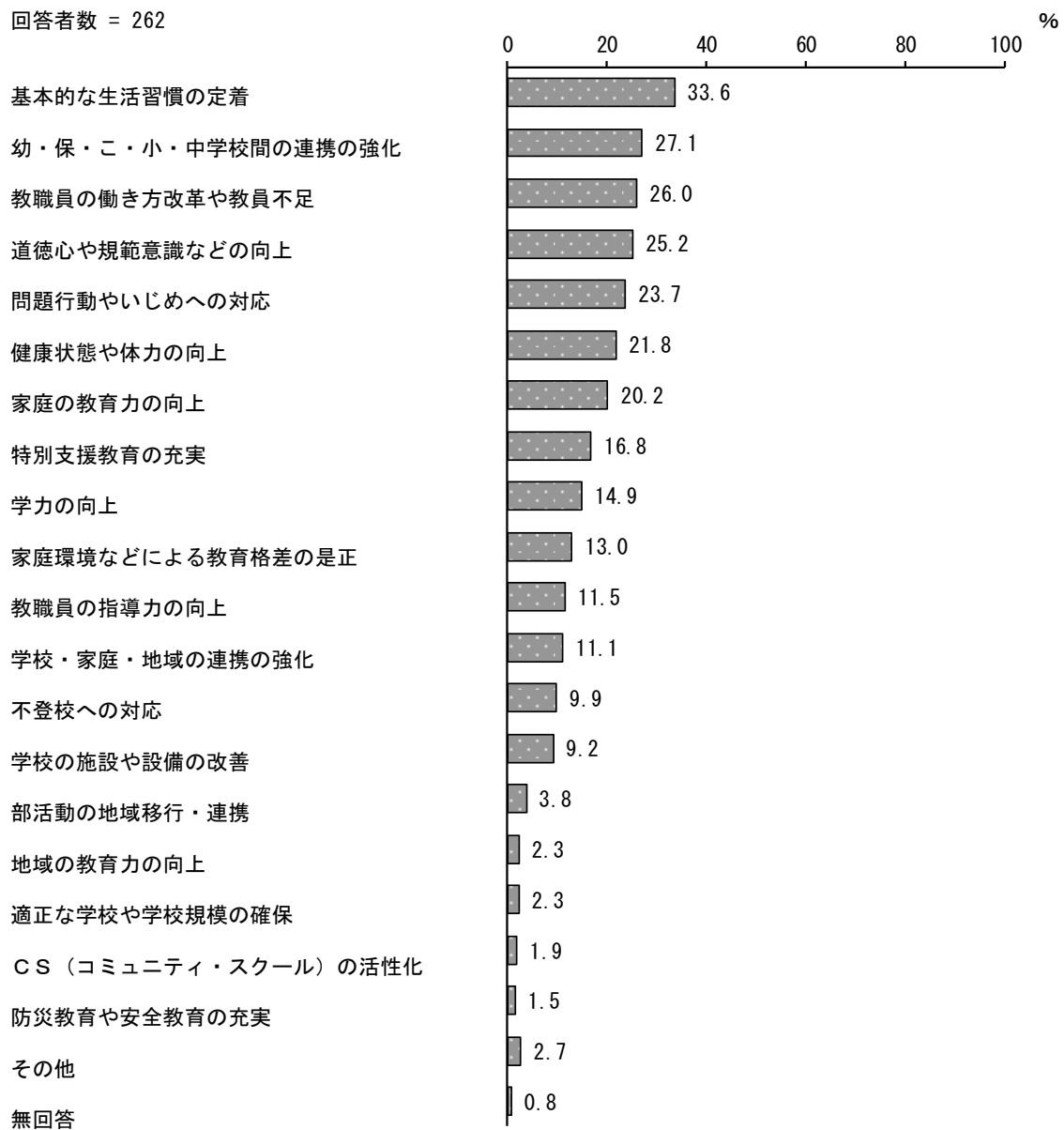
回答者数 = 262



問5 花巻市の教育全般における課題と感ずるものは何ですか。(〇は3つまで)

「基本的な生活習慣の定着」の割合が 33.6%と最も高く、次いで「幼・保・こ・小・中学校間の連携の強化」の割合が 27.1%、「教職員の働き方改革や教員不足」の割合が 26.0%となっています。

回答者数 = 262



【子どもに必要な資質・能力別】

問5「花巻市の教育全般における課題とを感じるものは何ですか」の結果と、問1「あなたはこれから子どもたちに特に必要な資質・能力はどれだと思いますか」の結果を対照したものが下記の表で、特徴として以下のようなことがあげられます。

- ・課題として「基本的な生活習慣の定着」と答えた教職員は、これからの子どものために特に必要な資質・能力として「基礎的・基本的な学力」との回答が多い
- ・課題として「幼・保・こ・小・中学校間の連携の強化」と答えた教職員は、これからの子どものために特に必要な資質・能力として「人と協調し、ものごとを進める力」「夢や目標を持ち、その実現に向けて計画的に努力する力」との回答が多い。
- ・課題として「健康状態や体力の向上」と答えた教職員は、これからの子どものために特に必要な資質・能力として「たくましく生きるための健康や体力」との回答が多い。
- ・課題として「家庭の教育力の向上」、「家庭環境などによる教育格差の是正」、と答えた教職員は、これからの子どものために特に必要な資質・能力として「国際感覚や語学力」との回答が多い。
- ・課題として「学力の向上」と答えた教職員は、これからの子どものために特に必要な資質・能力として「基礎的・基本的な学力」との回答が多い。
- ・課題として「問題行動やいじめへの対応」と答えた教職員は、これからの子どものために特に必要な資質・能力として「夢や目標を持ち、その実現に向けて計画的に努力する力」との回答が多い。
- ・課題として「不登校への対応」と答えた教職員は、これからの子どものために特に必要な資質・能力として「社会の変化に対応できる力」との回答が多い。
- ・課題として「家庭の教育力の向上」と答えた教職員は、これからの子どものために特に必要な資質・能力として「国際感覚や語学力」との回答が多い。
- ・課題として「教職員の働き方改革や教員不足」と答えた教職員は、これからの子どものために特に必要な資質・能力として「情報や情報手段を主体的に選択し、活用する力」との回答が多い。

単位：％

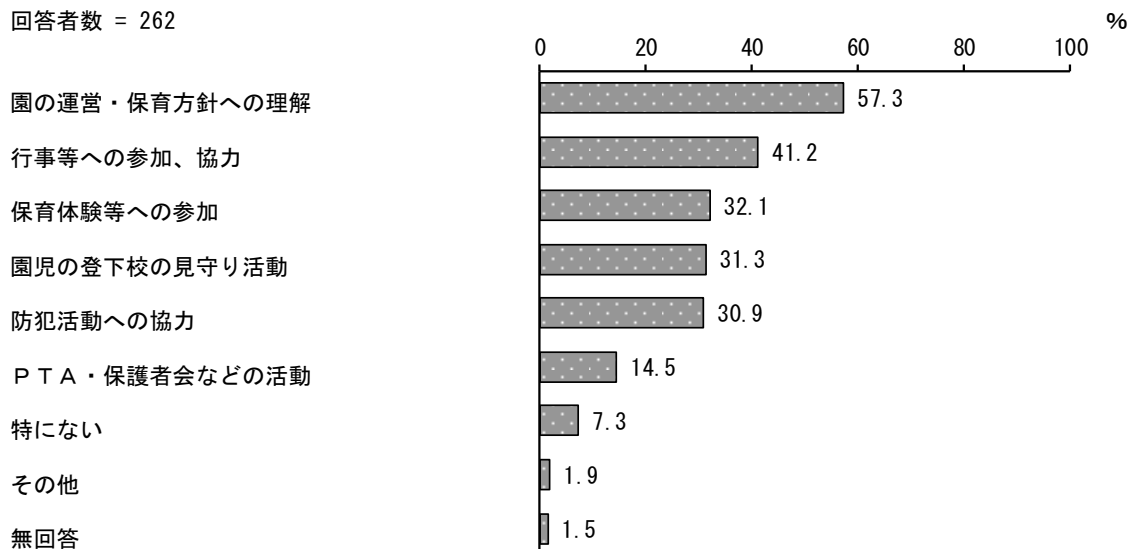
区分	回答者数 (件)	学力の向上	道徳心や規範意識 の向上	健康状態や体力の向 上	基本的な生活習慣の 定着	問題行動やいじめへ の対応	不登校への対応	家庭環境などによる 教育格差の是正	家庭教育力の向上	地域の教育力の向上	学校・家庭・地域の連 携の強化
全 体	262	14.9	25.2	21.8	33.6	23.7	9.9	13.0	20.2	2.3	11.1
自分の思いを表現したり、人 と対話したりする力	227	14.1	25.6	21.1	36.1	25.6	10.1	11.0	19.4	2.2	11.0
基礎的・基本的な学力	40	27.5	30.0	20.0	40.0	17.5	12.5	22.5	20.0	—	12.5
社会の変化に対応できる力	78	20.5	29.5	16.7	28.2	23.1	15.4	10.3	15.4	1.3	16.7
人と協調し、ものごとを進め る力	141	15.6	28.4	19.9	34.8	20.6	11.3	8.5	19.1	3.5	9.9
夢や目標を持ち、その実現に 向けて計画的に努力する力	57	14.0	22.8	12.3	33.3	36.8	8.8	21.1	29.8	1.8	8.8
情報や情報手段を主体的に選 択し、活用する力	18	16.7	22.2	27.8	11.1	27.8	11.1	5.6	22.2	5.6	11.1
たくましく生きるための健康 や体力	122	12.3	21.3	35.2	33.6	18.9	8.2	16.4	18.9	1.6	9.8
国際感覚や語学力	7	—	14.3	28.6	28.6	14.3	—	28.6	57.1	14.3	—
困難な課題にねばり強く取り 組む力	74	9.5	21.6	17.6	33.8	24.3	6.8	13.5	24.3	1.4	8.1
分からない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	2	—	—	—	—	—	—	—	50.0	—	50.0

区分	幼・保・こ・小・中学 校間の連携の強化	学校の施設や設備の 改善	教職員の指導力の向 上	教職員の働き方改革 や教員不足	部活動の地域移行・ 連携	防災教育や安全教育 の充実	C S（コミュニティ・ スクール）の活性化	特別支援教育の充実	適正な学校や学校規 模の確保	その他	無回 答
全 体	27.1	9.2	11.5	26.0	3.8	1.5	1.9	16.8	2.3	2.7	0.8
自分の思いを表現したり、人 と対話したりする力	27.3	7.0	11.0	25.1	3.1	1.3	1.8	18.5	2.2	2.2	0.9
基礎的・基本的な学力	22.5	5.0	5.0	27.5	7.5	—	—	12.5	2.5	5.0	—
社会の変化に対応できる力	26.9	12.8	12.8	26.9	6.4	1.3	3.8	11.5	2.6	1.3	1.3
人と協調し、ものごとを進め る力	30.5	7.8	11.3	24.8	1.4	0.7	1.4	17.7	1.4	4.3	1.4
夢や目標を持ち、その実現に 向けて計画的に努力する力	33.3	10.5	8.8	19.3	5.3	—	1.8	19.3	1.8	3.5	—
情報や情報手段を主体的に選 択し、活用する力	16.7	11.1	—	38.9	11.1	16.7	—	22.2	—	—	—
たくましく生きるための健康 や体力	24.6	9.8	15.6	27.9	3.3	2.5	1.6	15.6	4.1	1.6	0.8
国際感覚や語学力	28.6	14.3	14.3	28.6	—	—	—	—	—	—	—
困難な課題にねばり強く取り 組む力	24.3	10.8	14.9	29.7	5.4	1.4	4.1	18.9	2.7	1.4	—
分からない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	100.0	—	50.0	—	—	—	—	—	—	—

問6 あなたが、日頃、保護者や地域住民に協力してほしいと思うことはどんなことですか。
(○は3つまで)

「園の運営・保育方針への理解」の割合が57.3%と最も高く、次いで「行事等への参加、協力」の割合が41.2%、「保育体験等への参加」の割合が32.1%となっています。

回答者数 = 262

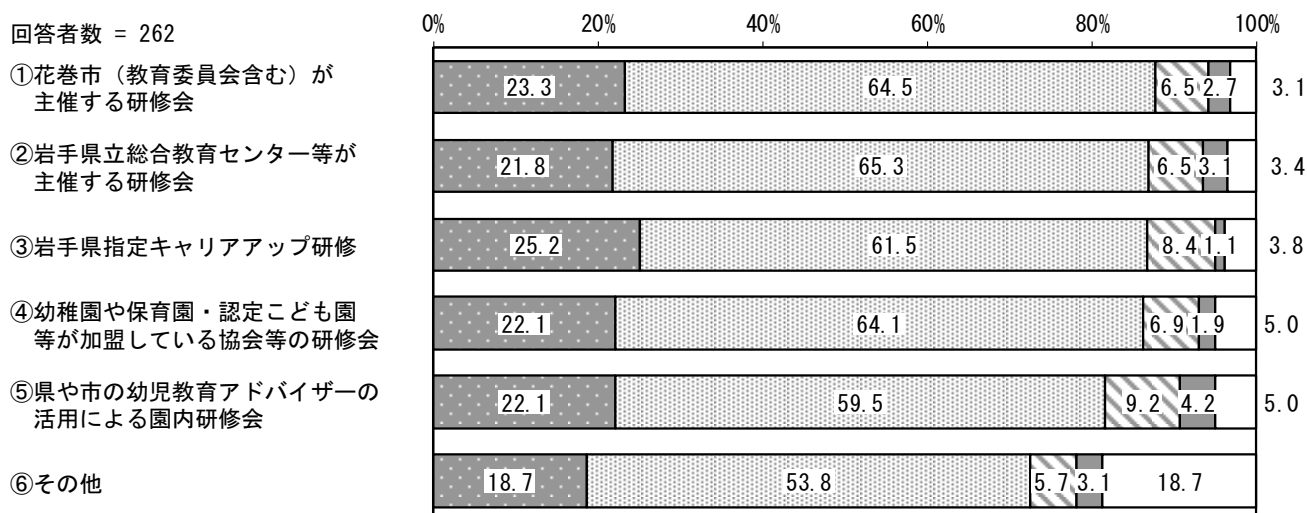


問7 参加している研修会の種類と満足度について教えてください。(あてはまるものに○)

『⑤県や市の幼児教育アドバイザーの活用による園内研修会』で「あまり満足していない」と「満足していない」をあわせた“満足していない”の割合が高くなっています。

■ 満足している ■ だいたい満足している ■ あまり満足していない
■ 満足していない □ 無回答

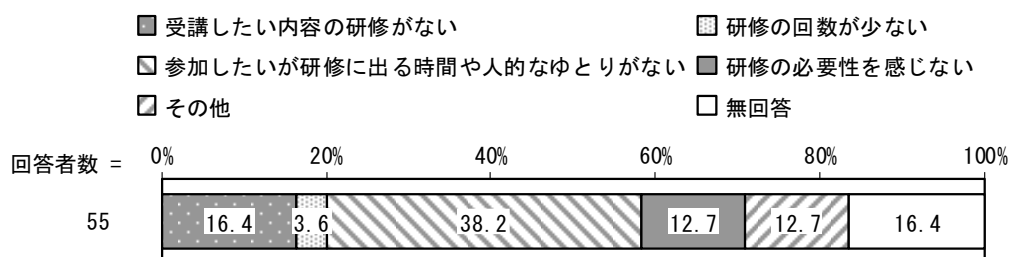
回答者数 = 262



問7で「あまり満足していない」「満足していない」と答えた方にお聞きします。

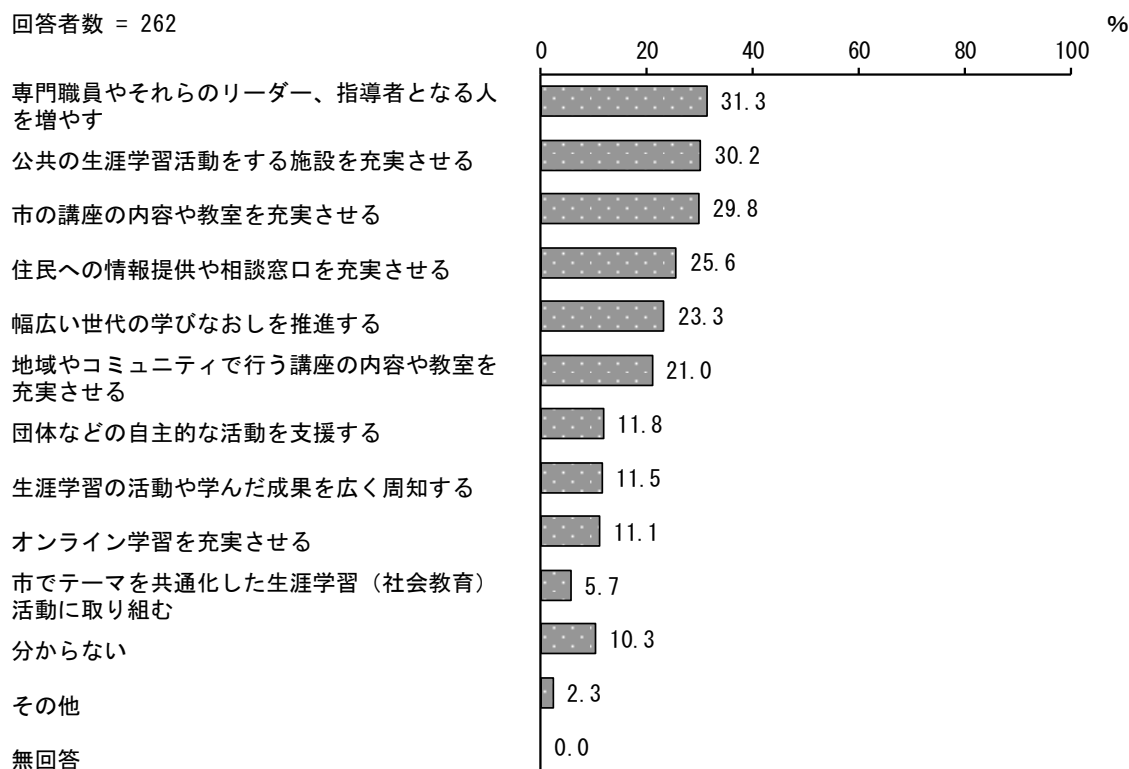
問7－1 あまり満足していない、満足していないと答えた方は最もあてはまる理由をお聞かせください。（○は1つだけ）

「参加したいが研修に出る時間や人的なゆとりがない」の割合が38.2%と最も高く、次いで「受講したい内容の研修がない」の割合が16.4%、「研修の必要性を感じない」の割合が12.7%となっています。



問8 あなたは、生涯学習をもっと盛んにしていくためには、今後どのようなことが大切だと思いますか。（○は3つまで）

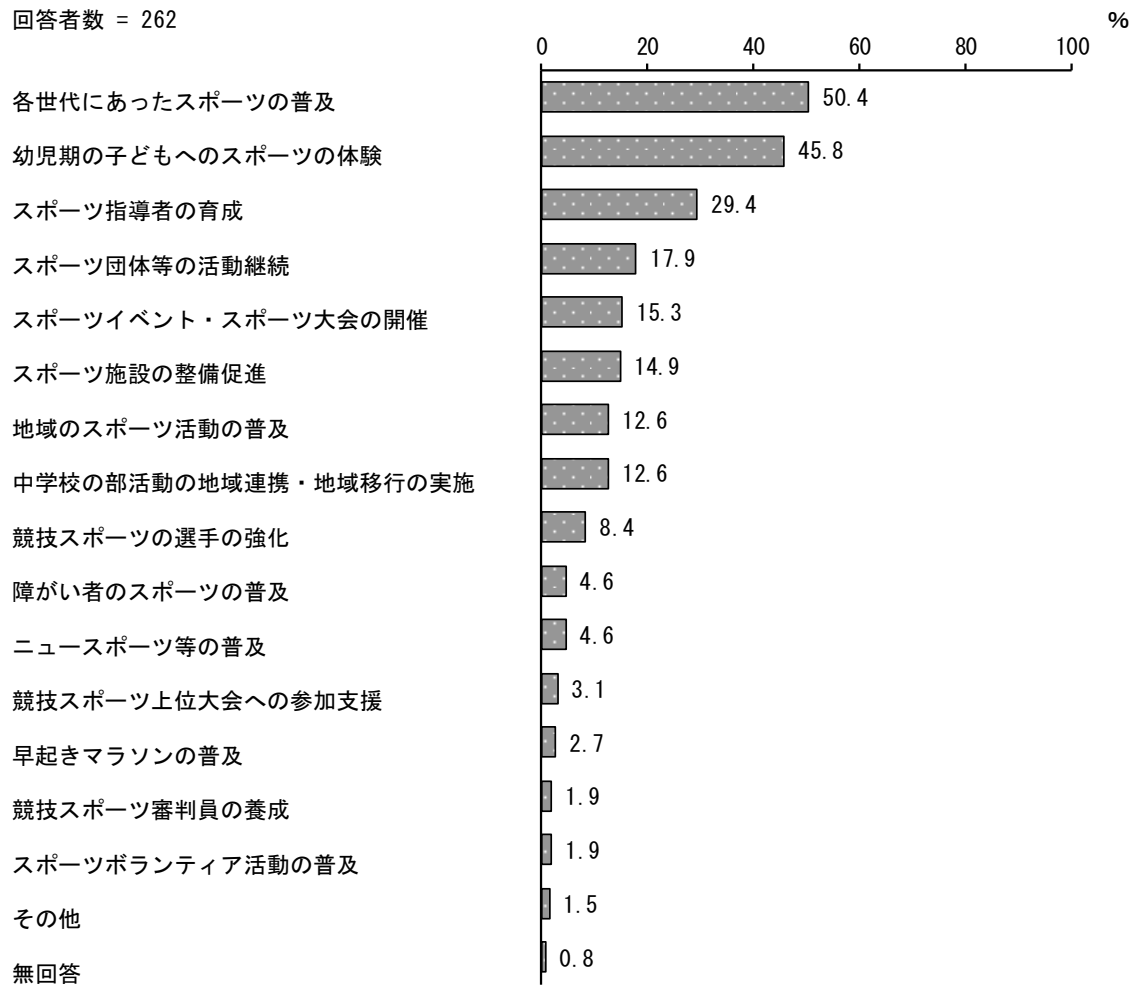
「専門職員やそれらのリーダー、指導者となる人を増やす」の割合が31.3%と最も高く、次いで「公共の生涯学習活動をする施設を充実させる」の割合が30.2%、「市の講座の内容や教室を充実させる」の割合が29.8%となっています。



問9 あなたは、花巻市のスポーツの推進について、何が重要だと思われますか。
(○は3つまで)

「各世代にあったスポーツの普及」の割合が50.4%と最も高く、次いで「幼児期の子どもへのスポーツの体験」の割合が45.8%、「スポーツ指導者の育成」の割合が29.4%となっています。

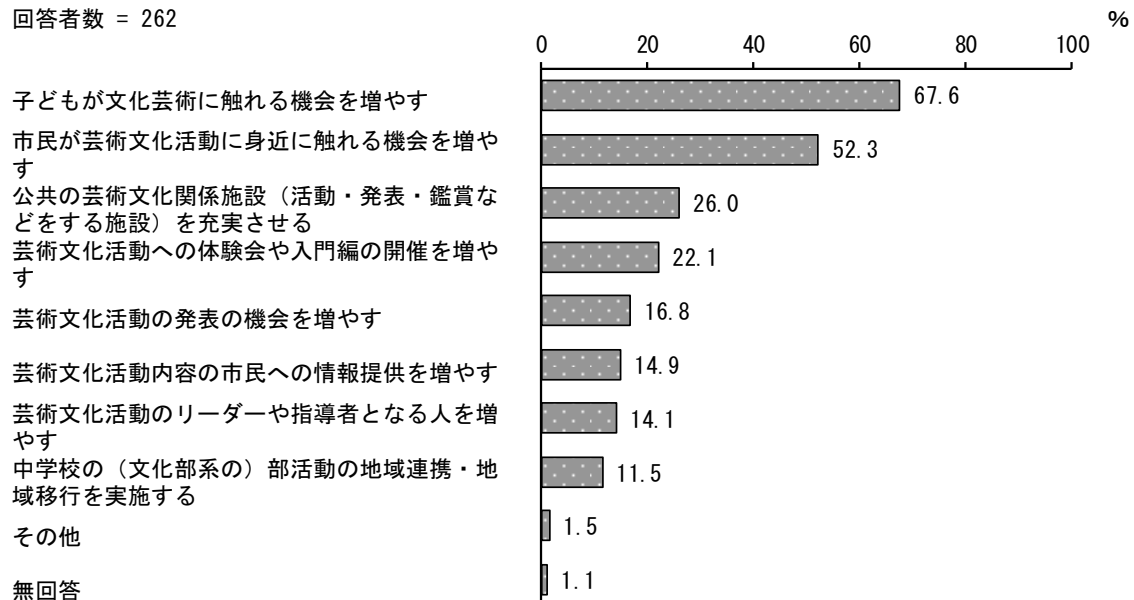
回答者数 = 262



問 10 あなたは、花巻市の芸術文化活動の推進について、何が重要だと思われますか。
(○は3つまで)

「子どもが文化芸術に触れる機会を増やす」の割合が 67.6%と最も高く、次いで「市民が芸術文化活動に身近に触れる機会を増やす」の割合が 52.3%、「公共の芸術文化関係施設（活動・発表・鑑賞などをする施設）を充実させる」の割合が 26.0%となっています。

回答者数 = 262

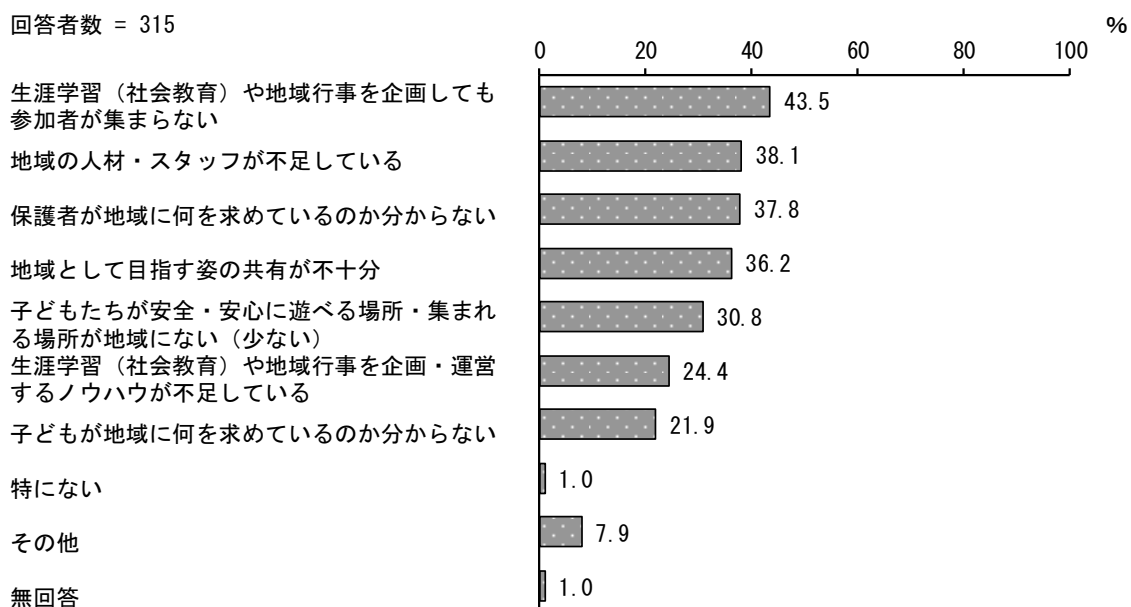


⑦教育振興運動推進協議会・学校運営協議会・コミュニティ会議

問1 地域における子どもへの教育を考えるうえで課題と考えることはありますか。
(〇は3つまで)

「生涯学習（社会教育）や地域行事を企画しても参加者が集まらない」の割合が43.5%と最も高く、次いで「地域の人材・スタッフが不足している」の割合が38.1%、「保護者が地域に何を求めているのか分からない」の割合が37.8%となっています。

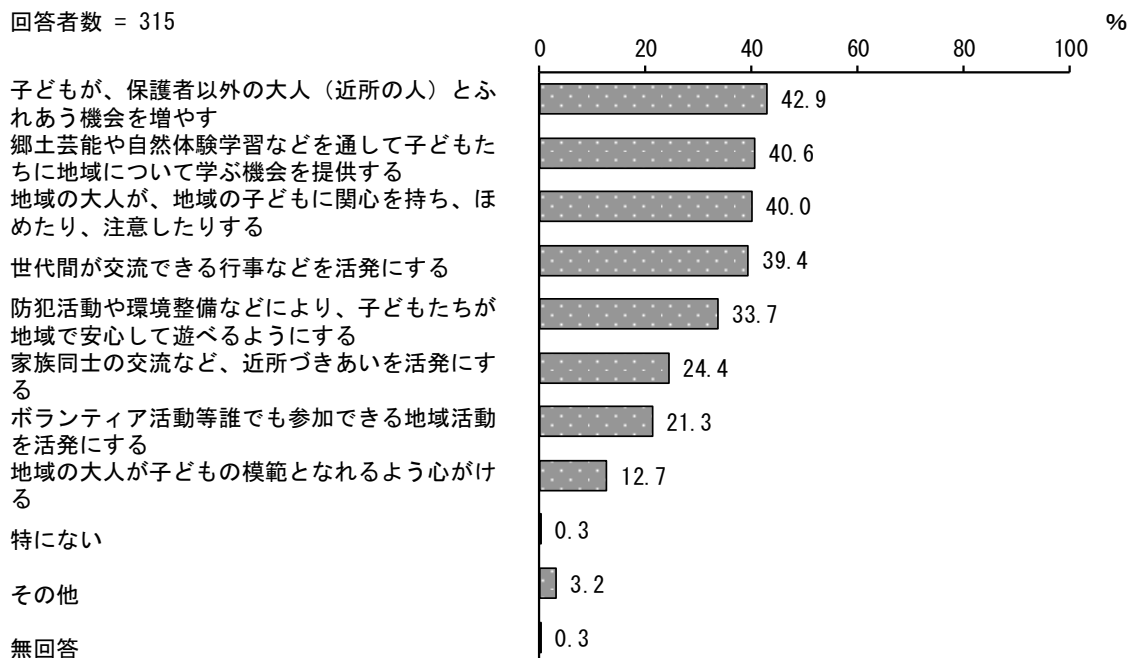
回答者数 = 315



問2 地域における子どもへの教育を考えるうえでどのような取り組みが必要だと思いますか。
(〇は3つまで)

「子どもが、保護者以外の大人（近所の人）とふれあう機会を増やす」の割合が42.9%と最も高く、次いで「郷土芸能や自然体験学習などを通して子どもたちに地域について学ぶ機会を提供する」の割合が40.6%、「地域の大人が、地域の子どもの関心を持ち、ほめたり、注意したりする」の割合が40.0%となっています。

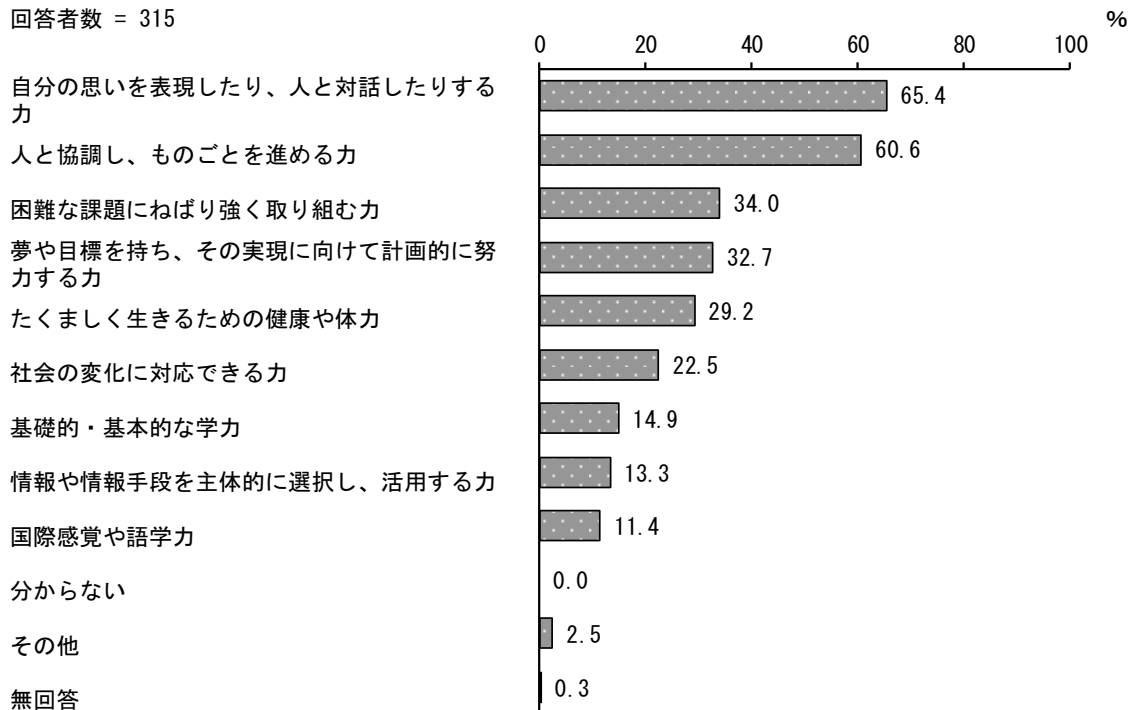
回答者数 = 315



問3 あなたはこれから子どもたちに特に必要な資質・能力はどれだと思いますか。
(○は3つまで)

「自分の思いを表現したり、人と対話したりする力」の割合が65.4%と最も高く、次いで「人と協調し、ものごとを進める力」の割合が60.6%、「困難な課題にねばり強く取り組む力」の割合が34.0%となっています。

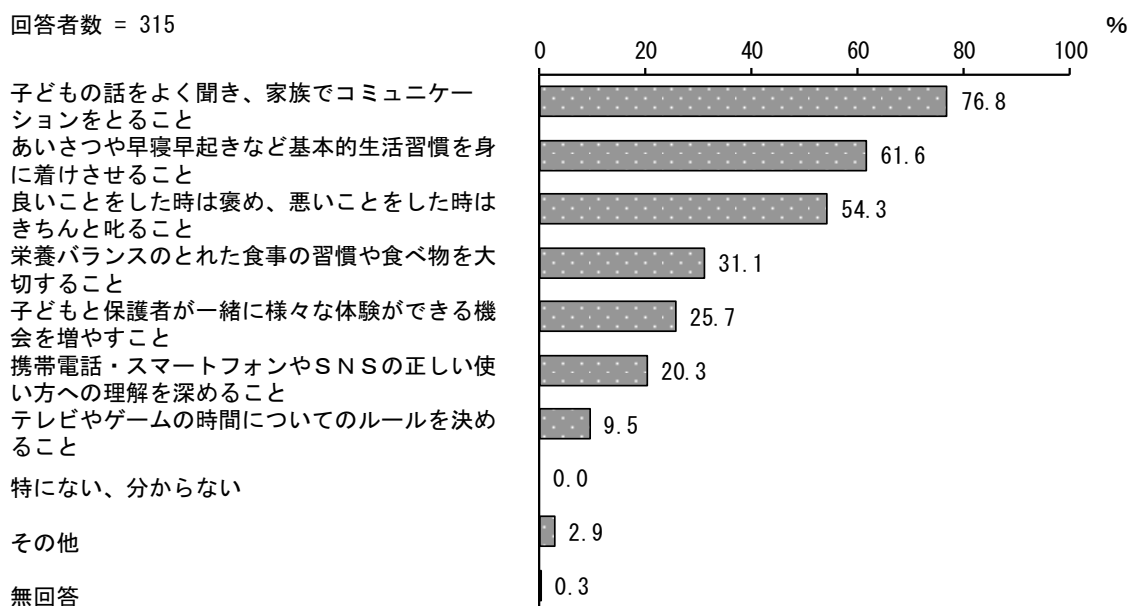
回答者数 = 315



問4 家庭での子育てにおいて大切だと思うものは何ですか。(○は3つまで)

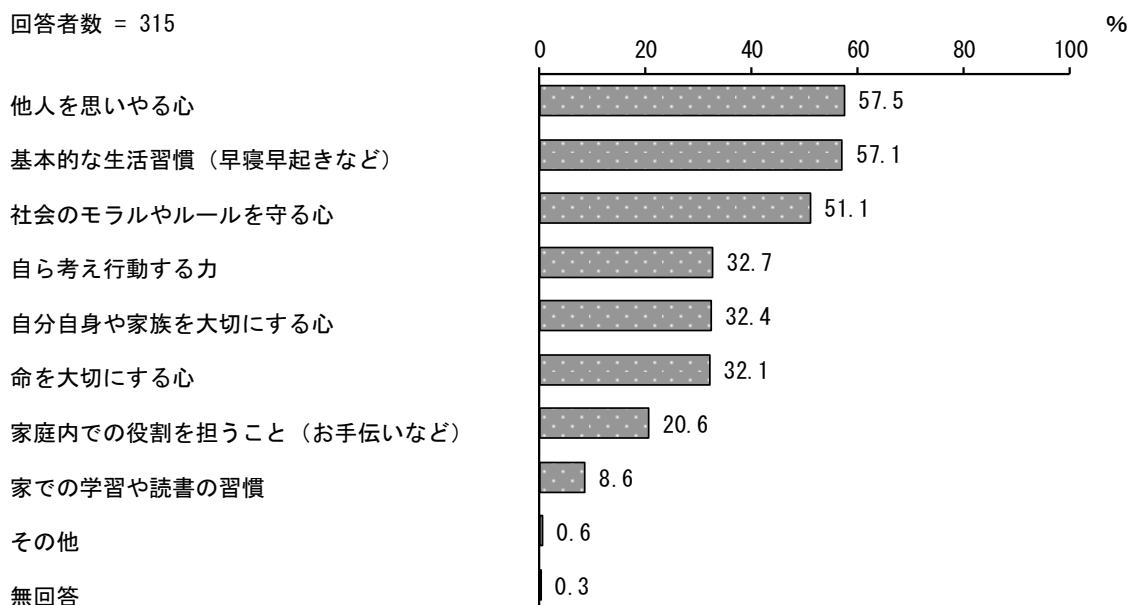
「子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること」の割合が76.8%と最も高く、次いで「あいさつや早寝早起きなど基本的生活習慣を身に着けさせること」の割合が61.6%、「良いことをした時は褒め、悪いことをした時はきちんと叱ること」の割合が54.3%となっています。

回答者数 = 315



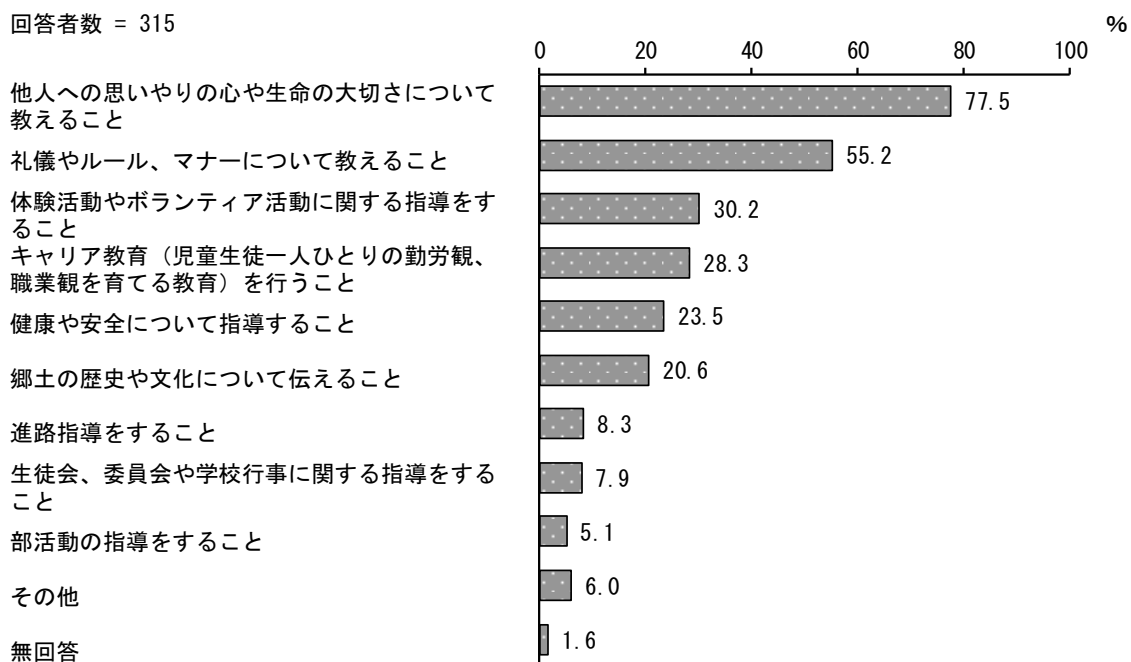
問5 家庭における教育では子どもに何を身に着けることを重視すべきと考えますか。
(○は3つまで)

「他人を思いやる心」の割合が 57.5%と最も高く、次いで「基本的な生活習慣（早寝早起きなど）」の割合が 57.1%、「社会のモラルやルールを守る心」の割合が 51.1%となっています。



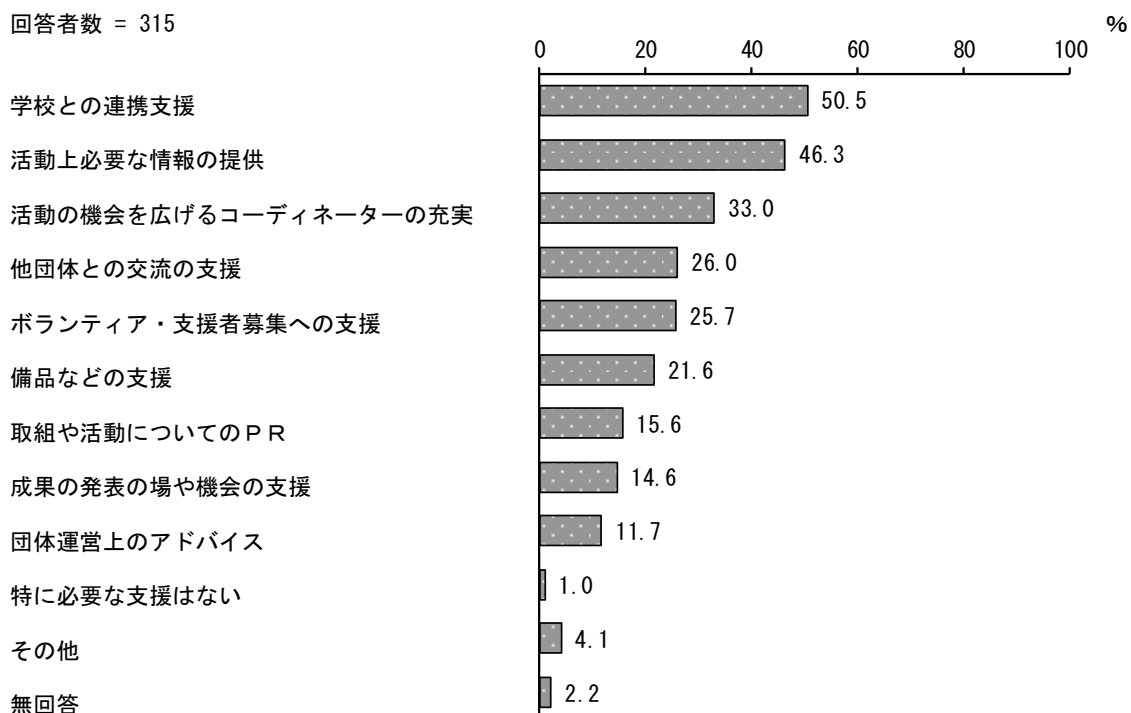
問6 小中学校の先生に、教科の授業以外で特に期待することは何ですか。(○は3つまで)

「他人への思いやりや心の大切さについて教えること」の割合が 77.5%と最も高く、次いで「礼儀やルール、マナーについて教えること」の割合が 55.2%、「体験活動やボランティア活動に関する指導をすること」の割合が 30.2%となっています。



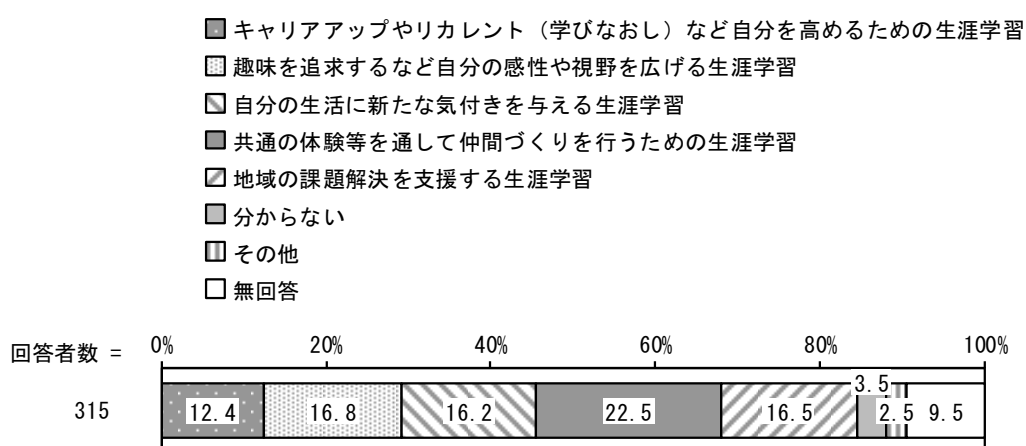
問7 あなたが、今後活動の成果を展開していく上で必要な市の支援はどのようなことですか。
(○は3つまで)

「学校との連携支援」の割合が50.5%と最も高く、次いで「活動上必要な情報の提供」の割合が46.3%、
「活動の機会を広げるコーディネーターの充実」の割合が33.0%となっています。



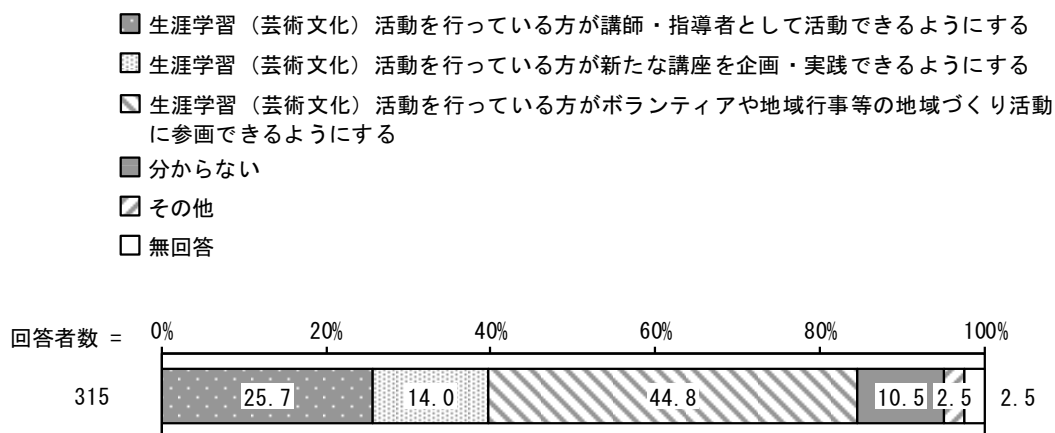
問8 市は、今後特にどのような生涯学習を充実させていくべきだと思いますか。(1つに○)

「共通の体験等を通して仲間づくりを行うための生涯学習」の割合が22.5%と最も高く、次いで「趣味を追求するなど自分の感性や視野を広げる生涯学習」の割合が16.8%、「地域の課題解決を支援する生涯学習」の割合が16.5%となっています。



問9 生涯学習活動の成果（学んだこと等）を地域に還元するためのご提案等がありますか。
（1つに○）

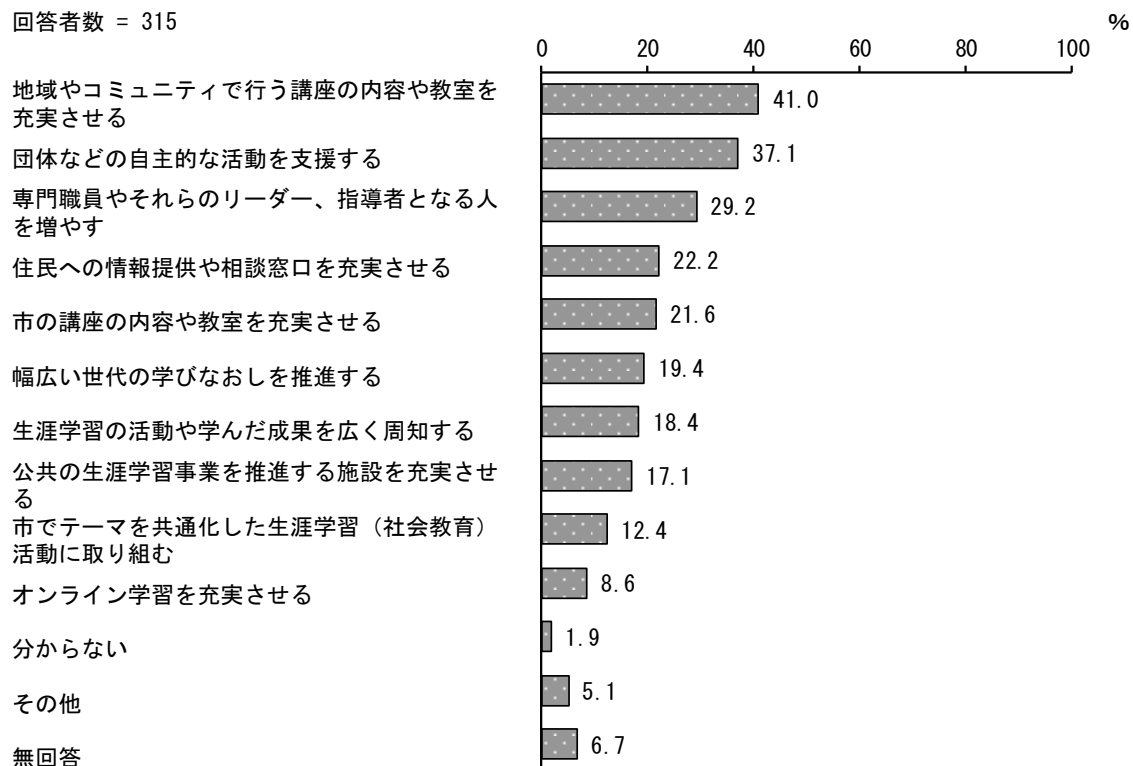
「生涯学習活動を行っている方がボランティアや地域行事等の地域づくり活動に参画できるようにする。」の割合が44.8%と最も高く、次いで「生涯学習活動を行っている方が講師・指導者として活動できるようにする」の割合が25.7%、「生涯学習活動を行っている方が新たな講座を企画・実践できるようにする」の割合が14.0%、「生涯学習活動を行っている方が新たな講座を企画・実践できるようにする」の割合が10.5%となっています。



問 11 あなたは、生涯学習（社会教育）をもっと盛んにしていくためには、今後どのようなことが大切だと思いますか。（○は3つまで）

「地域やコミュニティで行う講座の内容や教室を充実させる」の割合が 41.0%と最も高く、次いで「団体などの自主的な活動を支援する」の割合が 37.1%、「専門職員やそれらのリーダー、指導者となる人を増やす」の割合が 29.2%となっています。

回答者数 = 315

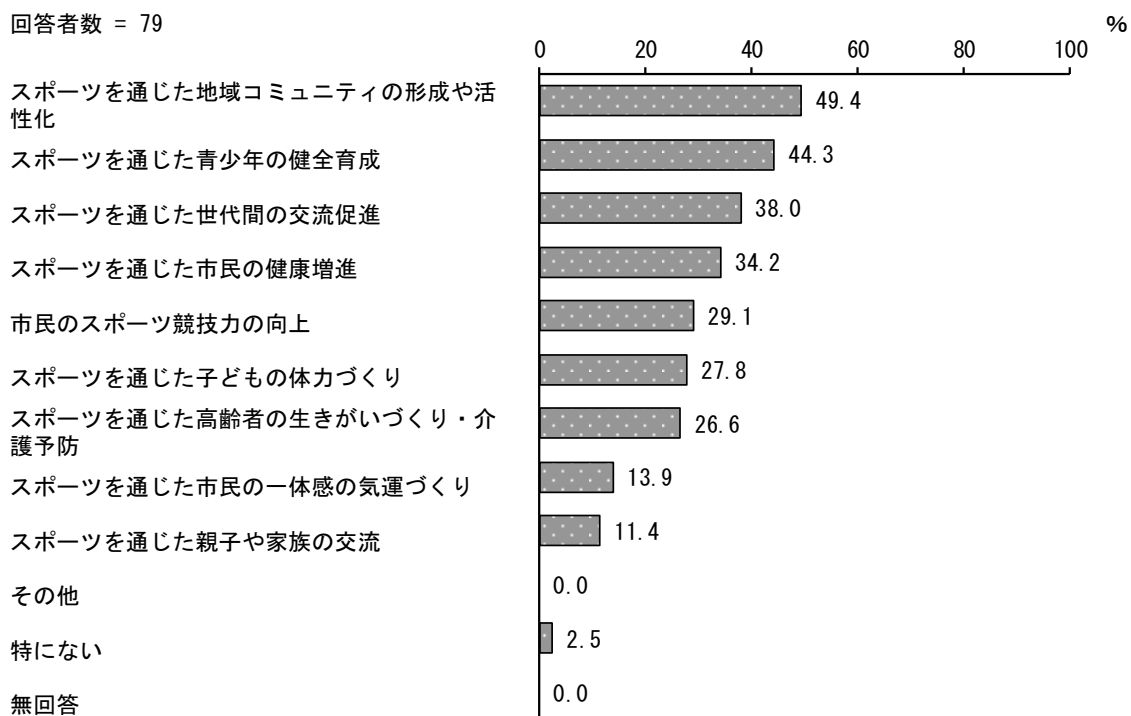


⑧スポーツ（体育）協会

問1 地域におけるスポーツ振興に向け、活動をしながら日頃心がけていることはありますか。
(○は3つまで)

「スポーツを通じた地域コミュニティの形成や活性化」の割合が 49.4%と最も高く、次いで「スポーツを通じた青少年の健全育成」の割合が 44.3%、「スポーツを通じた世代間の交流促進」の割合が 38.0%となっています。

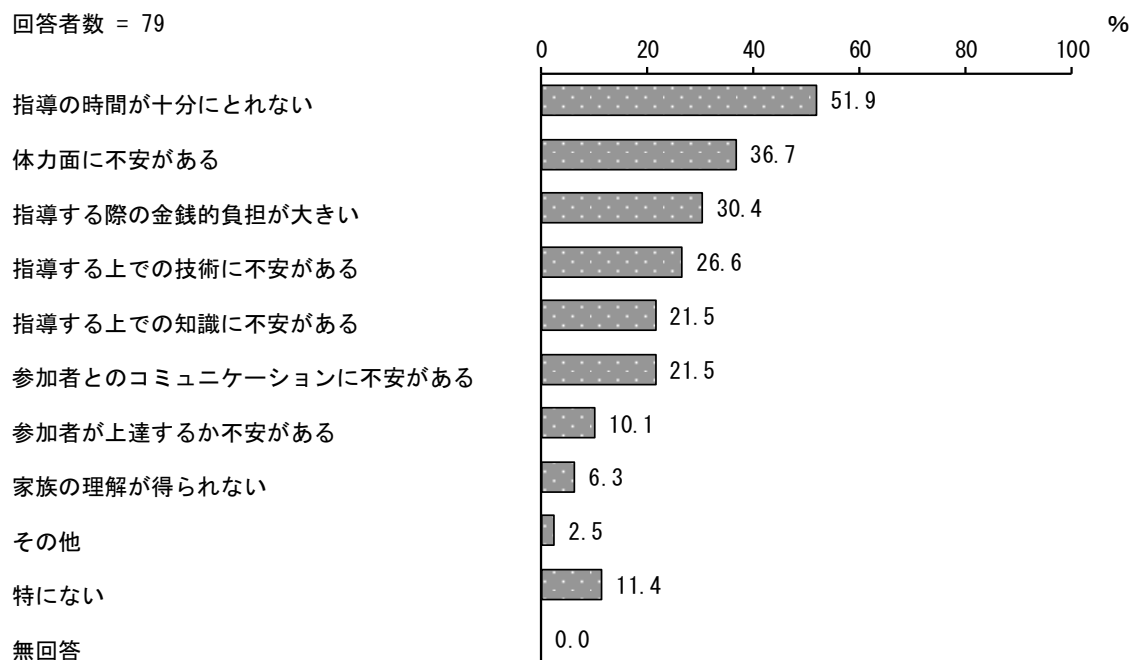
回答者数 = 79



問2 スポーツ・運動を指導していく上で、自分自身に対し感じている課題はありますか。
(〇は3つまで)

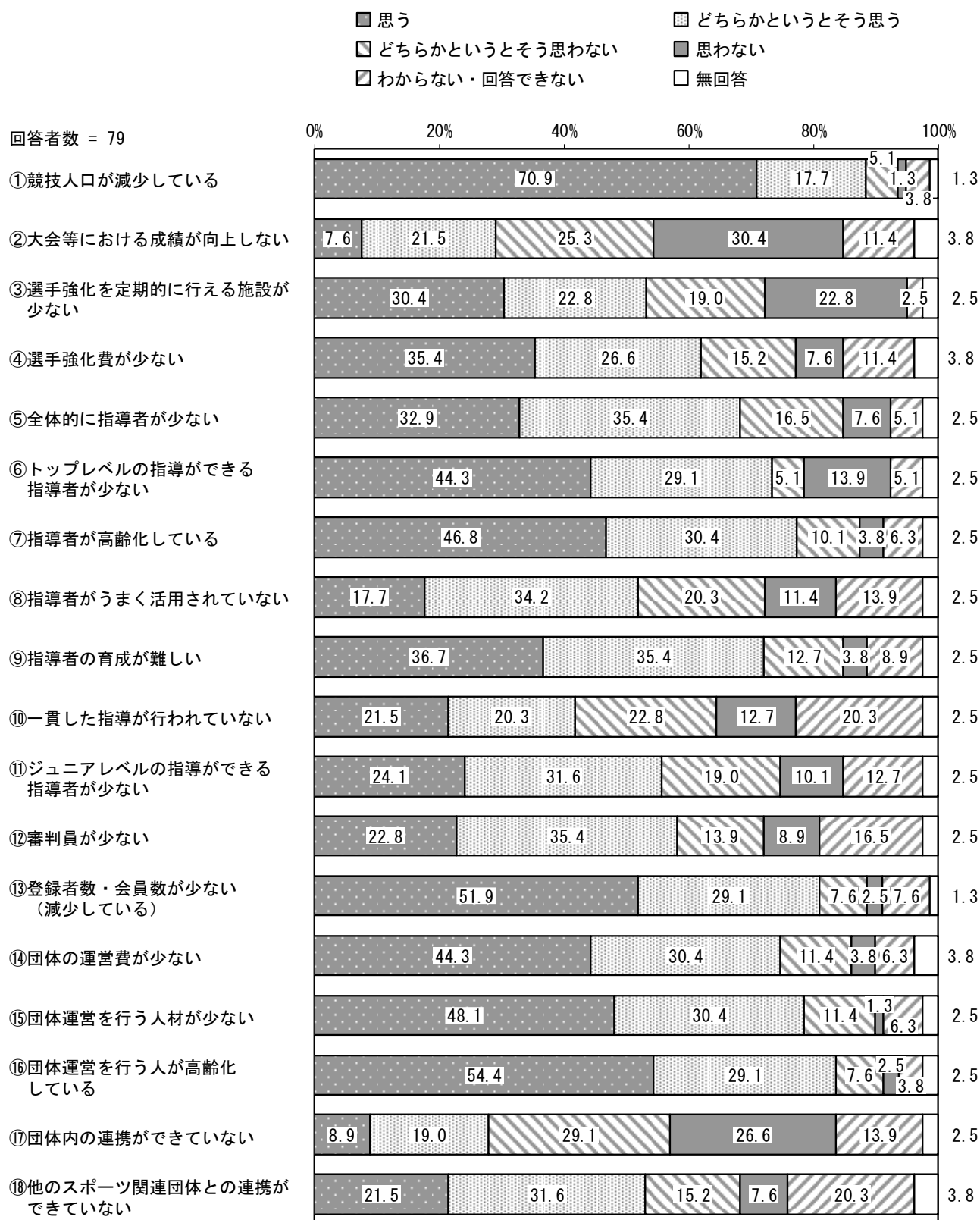
「指導の時間が十分にとれない」の割合が51.9%と最も高く、次いで「体力面に不安がある」の割合が36.7%、「指導する際の金銭的負担が大きい」の割合が30.4%となっています。

回答者数 = 79



問3 花巻市のスポーツ施策について日頃感じていることをお答えください。
(あてはまるものに○)

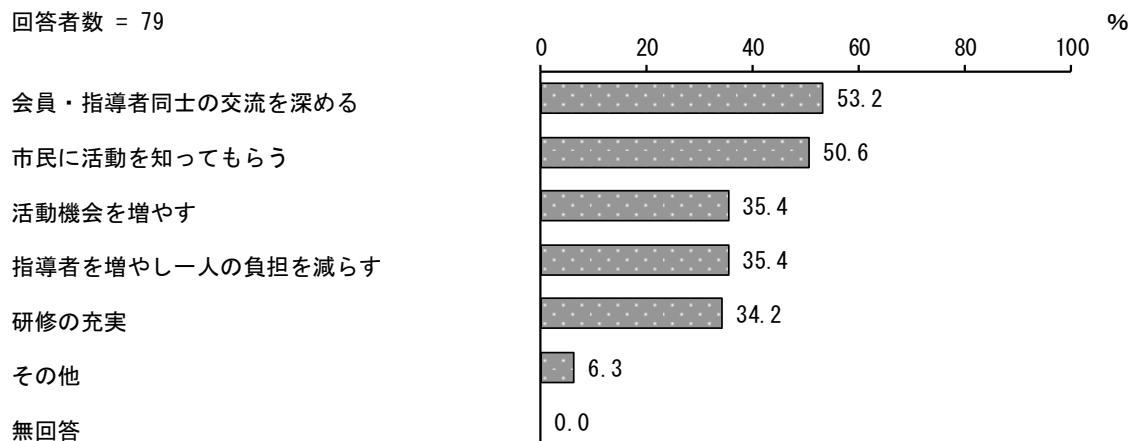
『①競技人口が減少している』で「思う」と「どちらかというと思う」をあわせた“思う”の割合が高くなっています。一方、『②大会等における成績が向上しない』『⑦団体内の連携ができていない』で「どちらかというと思わない」と「思わない」をあわせた“思わない”の割合が高くなっています。



問4 ご自身の所属する団体の活動をさらに充実して行くために必要なことは何ですか。
(〇は3つまで)

「会員・指導者同士の購入を深める」の割合が53.2%と最も高く、次いで「市民に活動を知ってもらう」の割合が50.6%、「活動機会を増やす」、「指導者を増やし一人の負担を減らす」の割合が35.4%となっています。

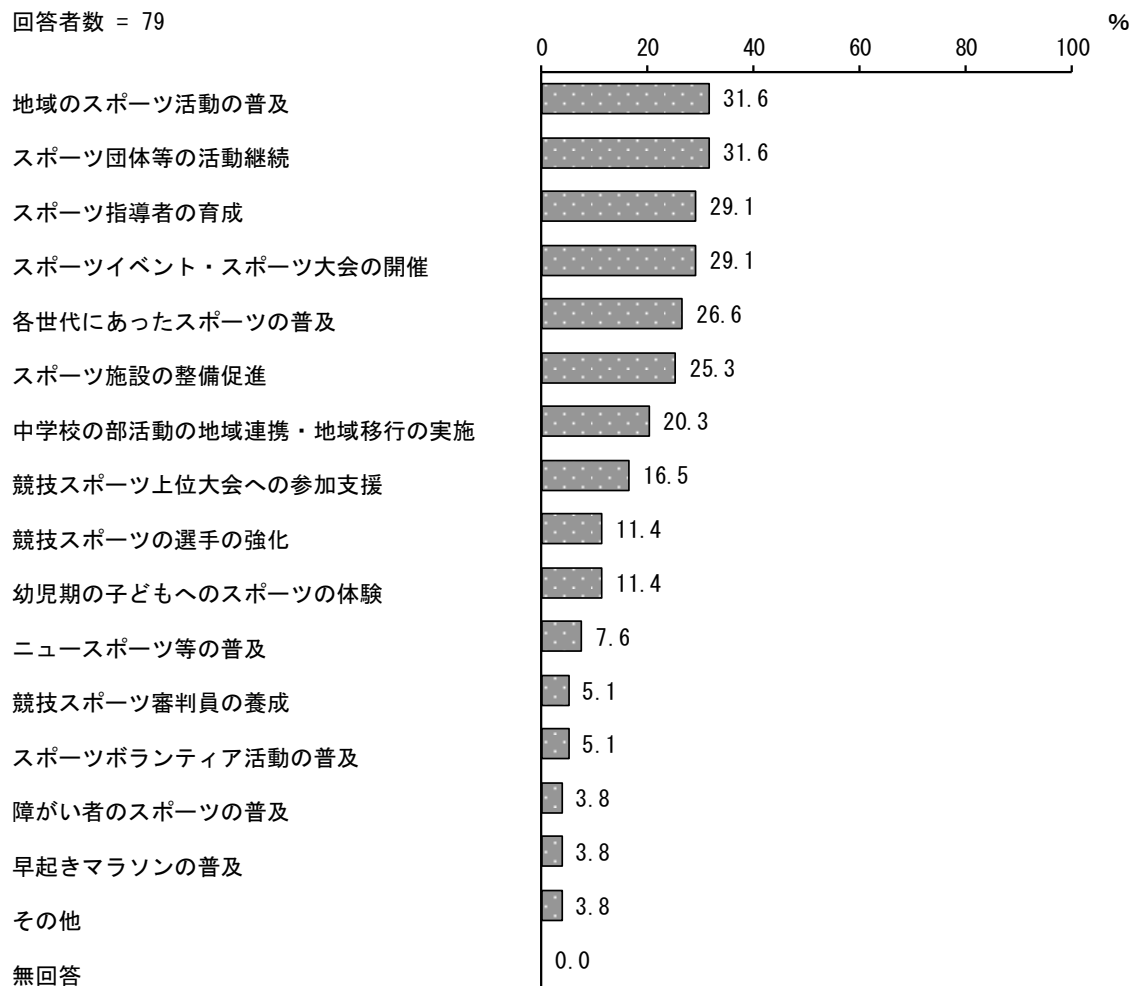
回答者数 = 79



問5 あなたは、花巻市のスポーツの推進について、何が重要だと思われますか。
(○は3つまで)

「地域のスポーツ活動の普及」、「スポーツ団体等の活動継続」の割合が 31.6%と最も高く、次いで「スポーツ指導者の育成」、「スポーツイベント・スポーツ大会の開催」の割合が 29.1%となっています。

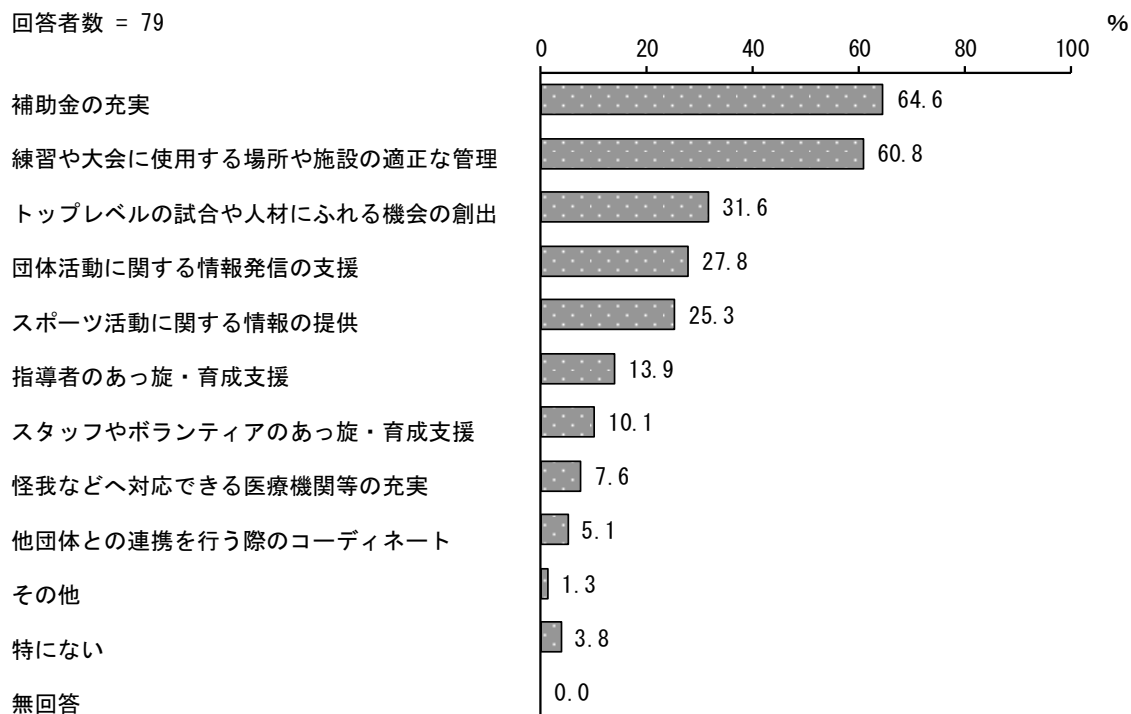
回答者数 = 79



問6 花巻市におけるスポーツ振興に向けて、市にどのような支援を期待しますか。
(○は3つまで)

「補助金の充実」の割合が 64.6%と最も高く、次いで「練習や大会に使用する場所や施設の適正な管理」の割合が 60.8%、「トップレベルの試合や人材にふれる機会の創出」の割合が 31.6%となっています。

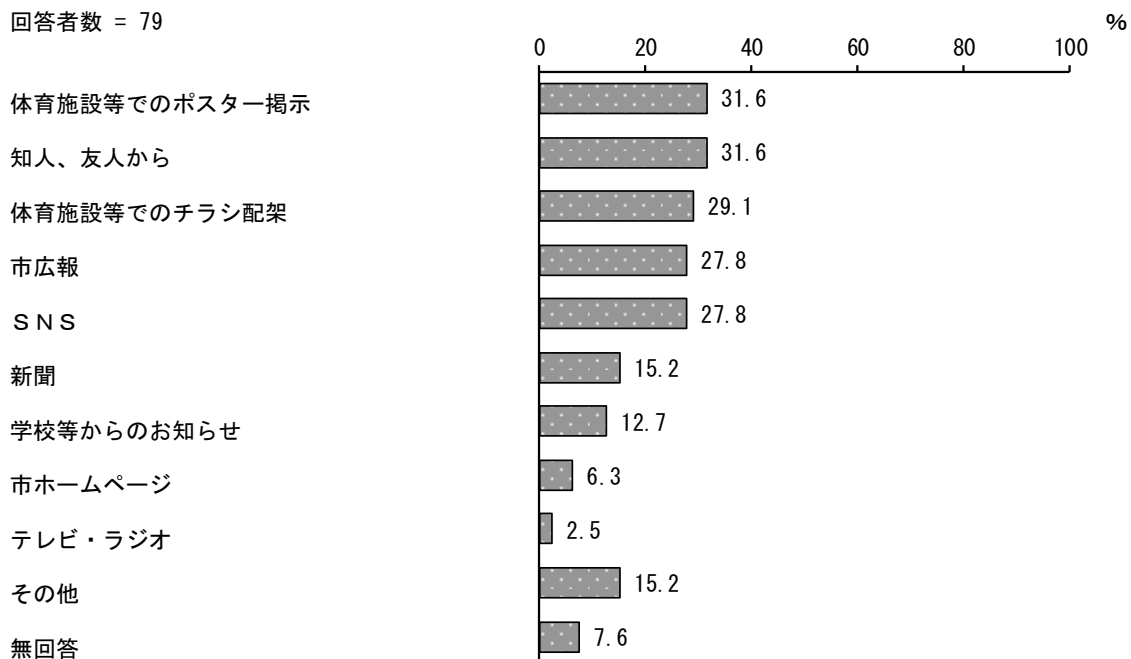
回答者数 = 79



問7 あなたは、開催するスポーツ活動の周知をどのような方法で発信していますか。
(○はいくつでも)

「体育施設等でのポスター掲示」、「知人、友人から」の割合が 31.6%と最も高く、次いで「体育施設等でのチラシ配架」の割合が 29.1%となっています。

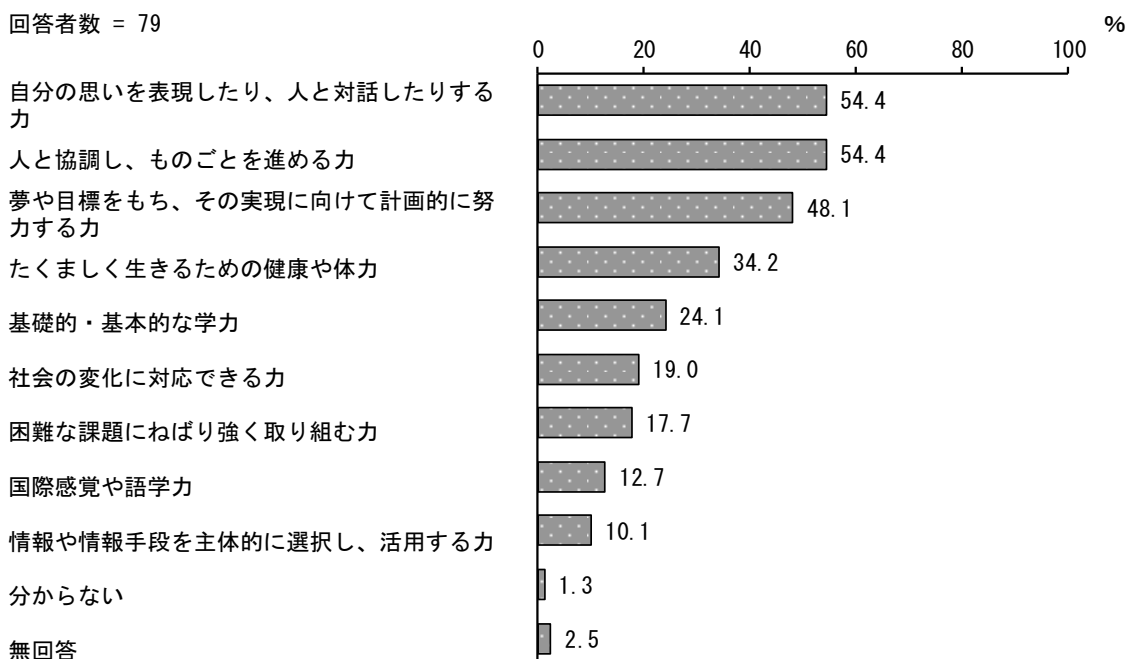
回答者数 = 79



問8 スポーツに関わらず、あなたはこれからの子どもたちに特に必要な資質・能力はどれだと思いますか。(○は3つまで)

「自分の思いを表現したり、人と対話したりする力」、「人と協調し、ものごとを進める力」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「夢や目標をもち、その実現に向けて計画的に努力する力」の割合が 48.1%となっています。

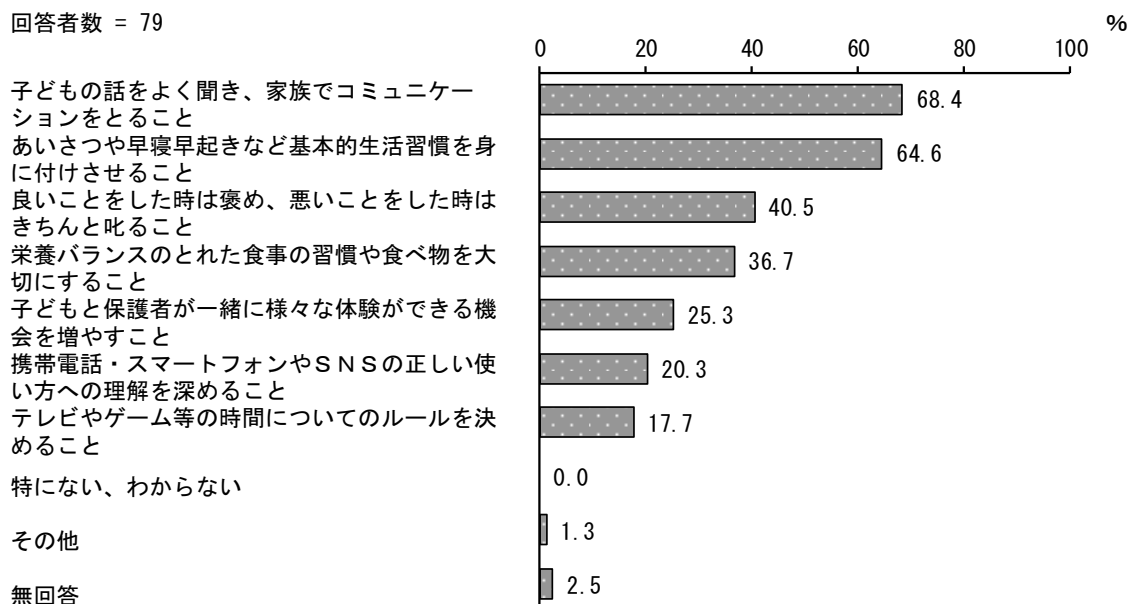
回答者数 = 79



問9 家庭での子育てにおいて大切だと思うものは何ですか。(○は3つまで)

「子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること」の割合が68.4%と最も高く、次いで「あいさつや早寝早起きなど基本的生活習慣を身に付けさせること」の割合が64.6%、「良いことをした時は褒め、悪いことをした時はきちんと叱ること」の割合が40.5%となっています。

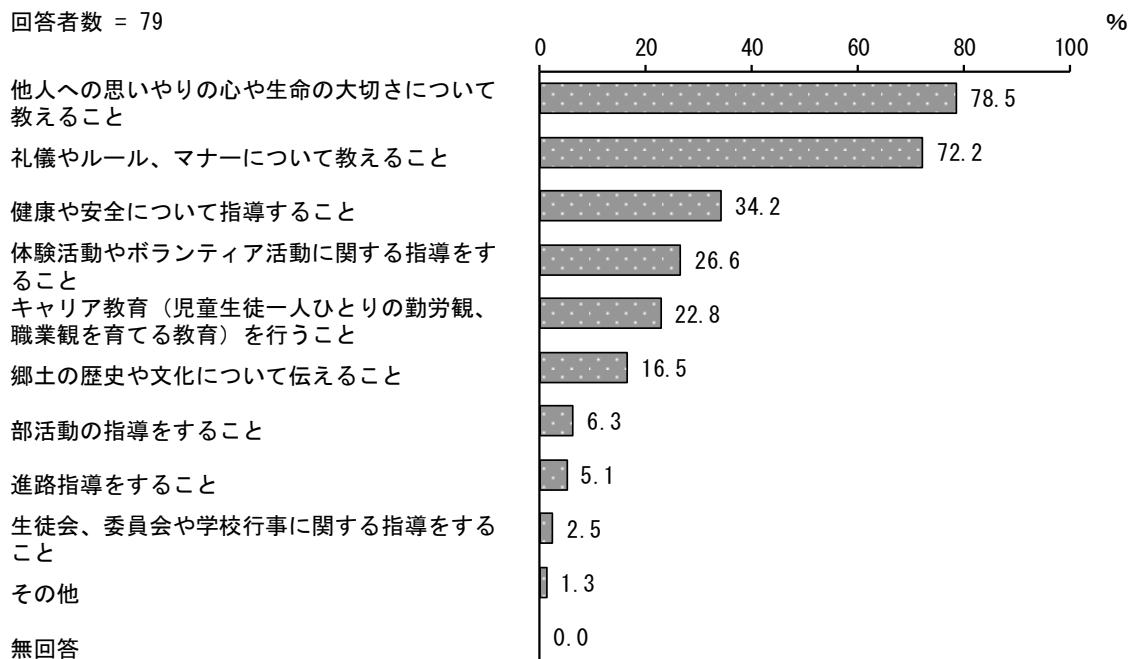
回答者数 = 79



問10 小中学校の先生に、教科の授業以外で特に期待することは何ですか。(○は3つまで)

「他人への思いやりの心や生命の大切さについて教えること」の割合が78.5%と最も高く、次いで「礼儀やルール、マナーについて教えること」の割合が72.2%、「健康や安全について指導すること」の割合が34.2%となっています。

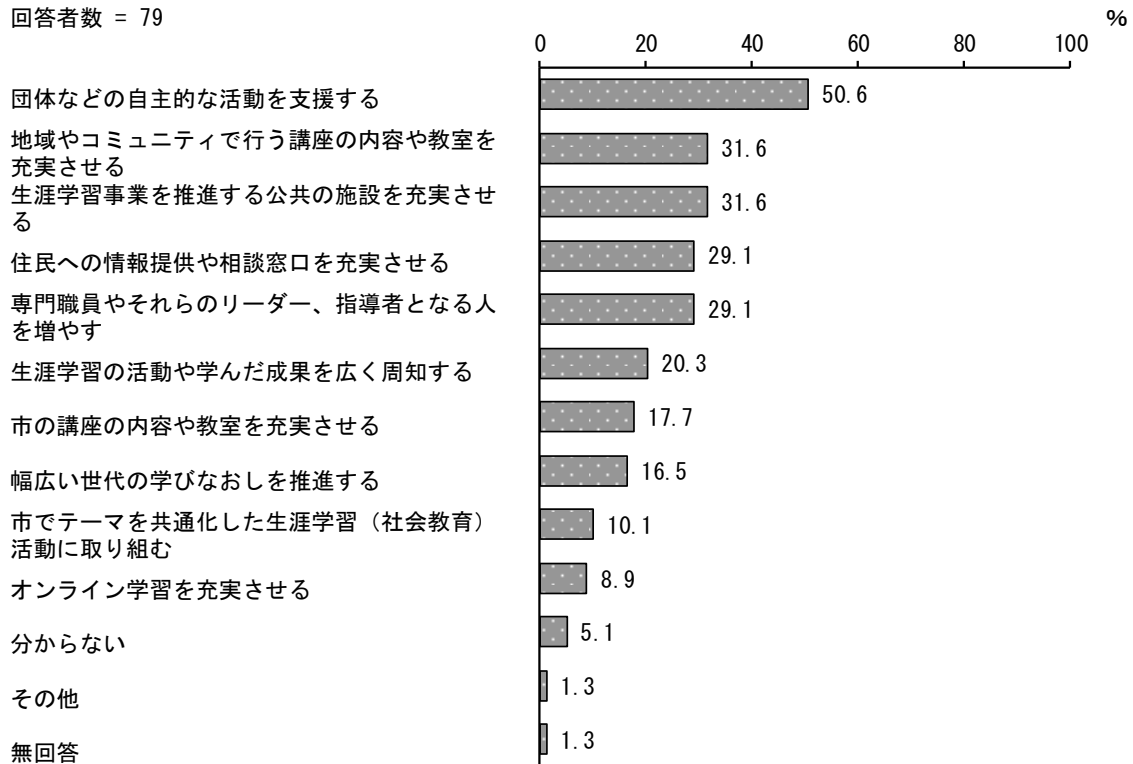
回答者数 = 79



問 11 あなたは、生涯学習をもっと盛んにしていくためには、今後どのようなことが大切だと思いますか。（〇は3つまで）

「団体などの自主的な活動を支援する」の割合が 50.6%と最も高く、次いで「地域やコミュニティで行う講座の内容や教室を充実させる」、「生涯学習事業を推進する公共の施設を充実させる」の割合が 31.6%となっています。

回答者数 = 79

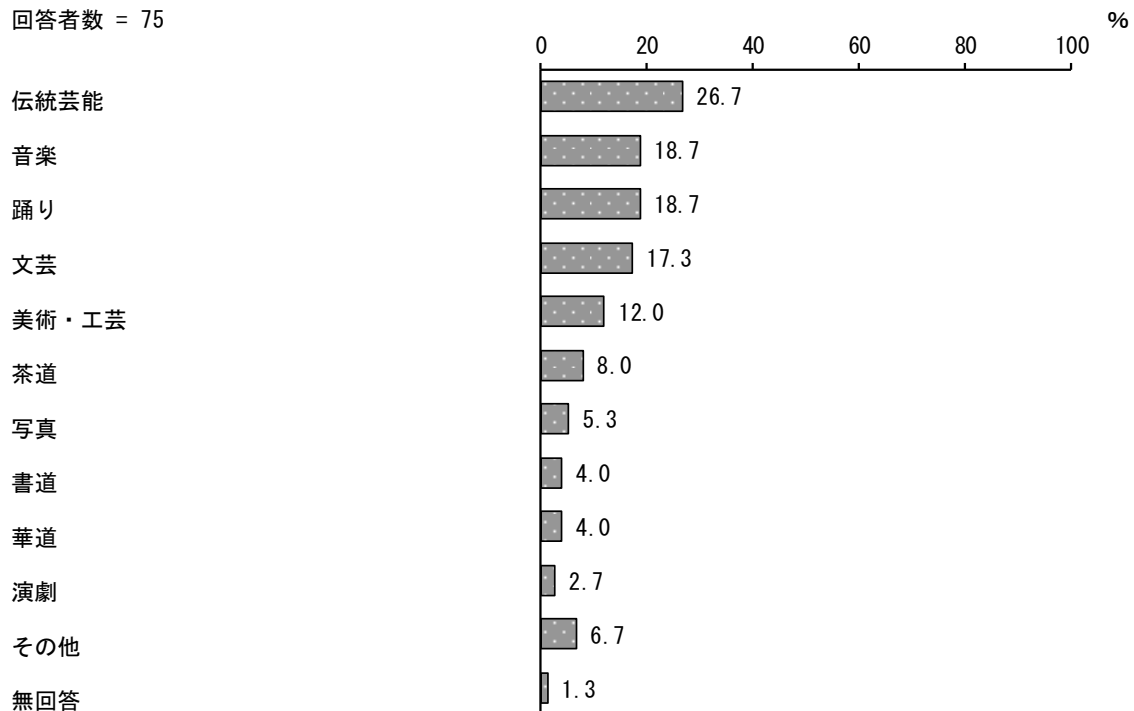


⑨芸術協会

問1 あなたの所属する団体の主な活動分野を教えてください。(〇はいくつでも)

「伝統芸能」の割合が26.7%と最も高く、次いで「音楽」、「踊り」の割合が18.7%となっています。

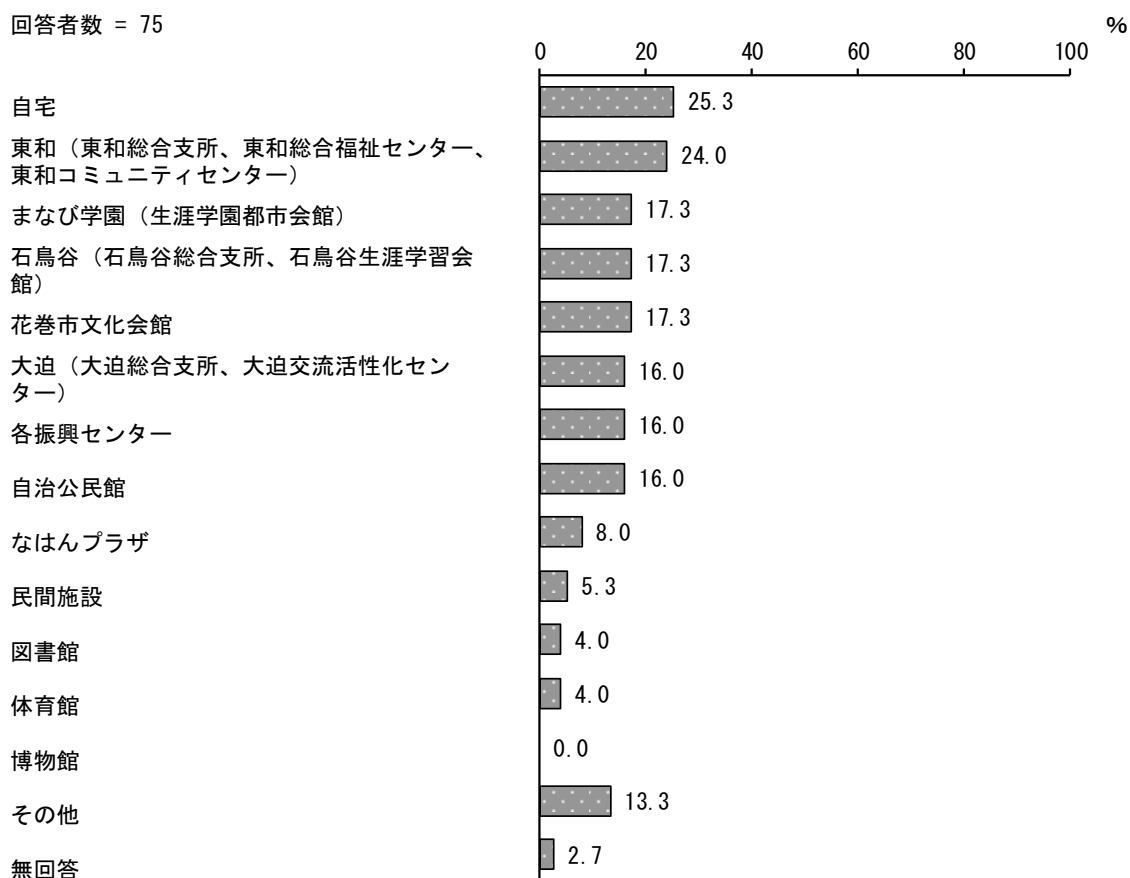
回答者数 = 75



問2 あなたの所属する団体の主な活動場所を教えてください。(〇は3つまで)

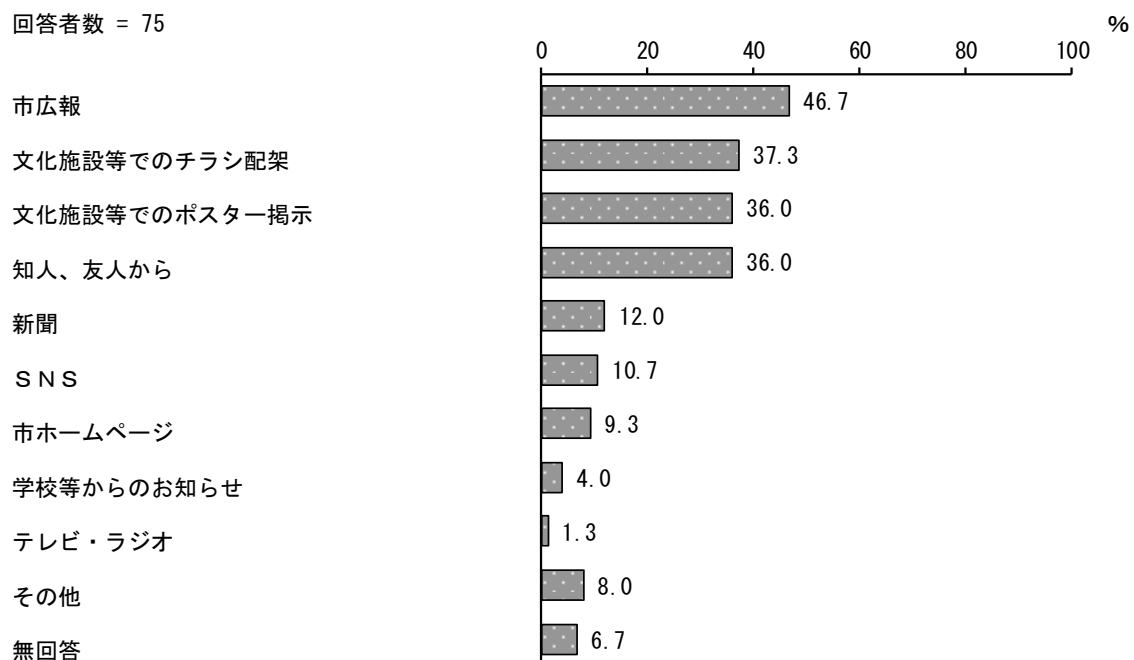
「自宅」の割合が 25.3%と最も高く、次いで「東和（東和総合支所、東和総合福祉センター、東和コミュニティセンター）」の割合が 24.0%、「まなび学園（生涯学園都市会館）」、「石鳥谷（石鳥谷総合支所、石鳥谷生涯学習会館）」、「花巻市文化会館」の割合が 17.3%となっています。

回答者数 = 75



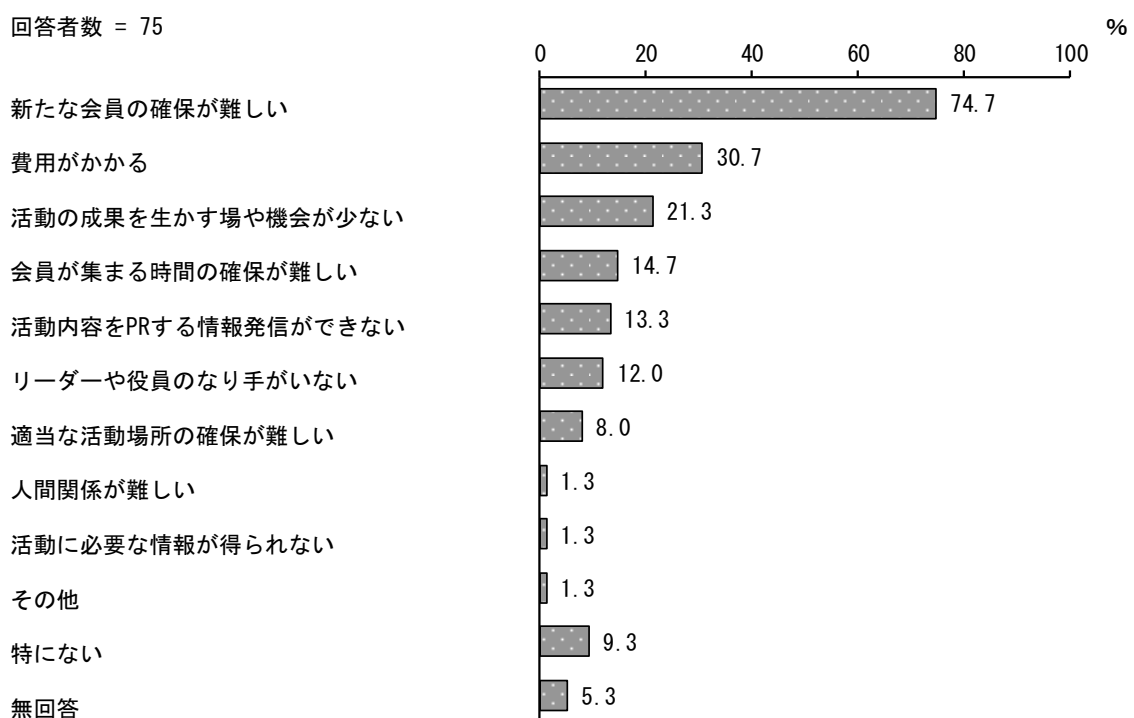
問3 あなたの所属する団体が活動情報やイベント情報などの周知をする際、活用している手段は何ですか。(〇は3つまで)

「市広報」の割合が46.7%と最も高く、次いで「文化施設等でのチラシ配架」の割合が37.3%、「文化施設等でのポスター掲示」、「知人、友人から」の割合が36.0%となっています。



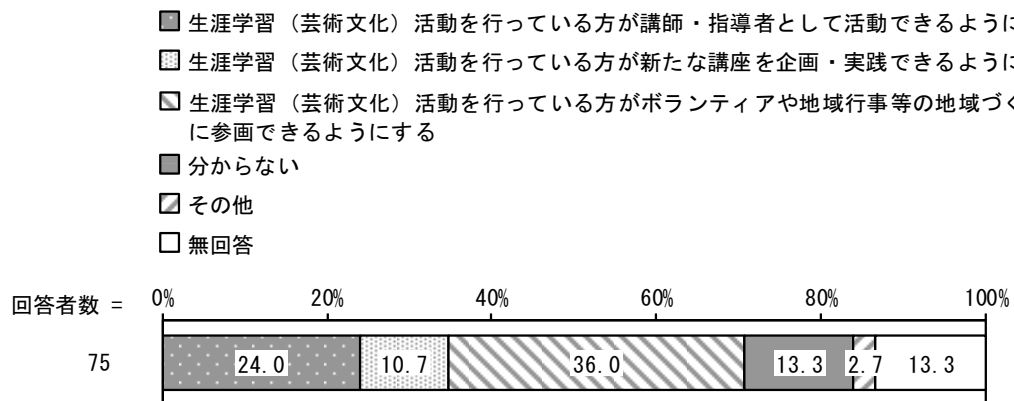
問4 団体の活動上の課題（困っていることなど）はどのようなことですか。(〇は3つまで)

「新たな会員の確保が難しい」の割合が74.7%と最も高く、次いで「費用がかかる」の割合が30.7%、「活動の成果を生かす場や機会が少ない」の割合が21.3%となっています。



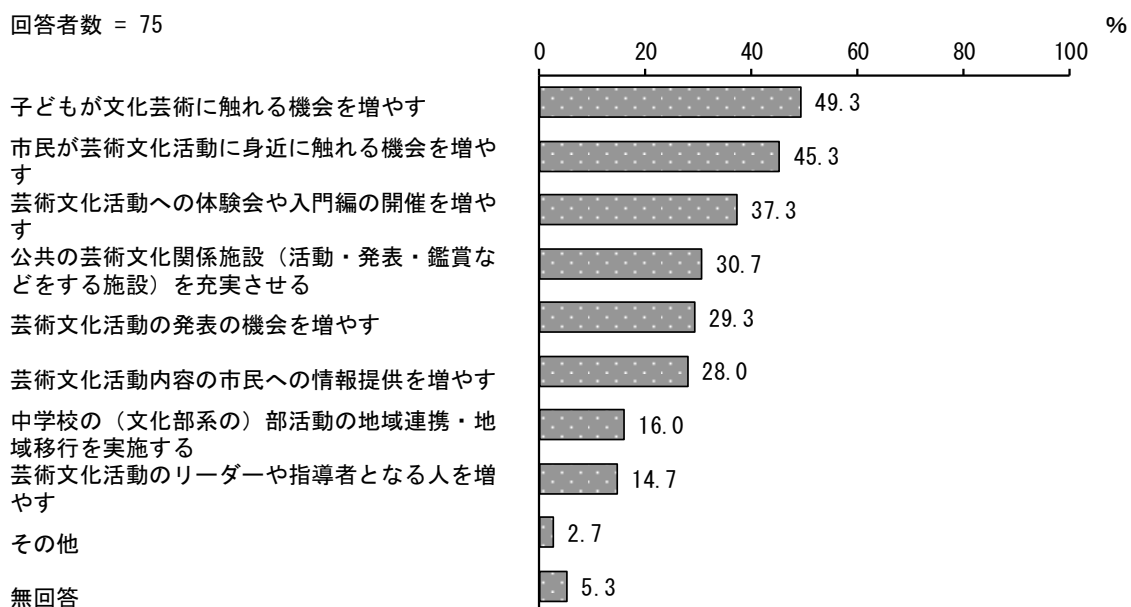
問6 生涯学習（芸術文化）活動の成果（学んだこと）を地域に還元するためのご提案等がありますか。（○は1つだけ）

「生涯学習（芸術文化）活動を行っている方がボランティアや地域行事等の地域づくり活動に参画できるようにする」の割合が 36.0%と最も高く、次いで「生涯学習（芸術文化）活動を行っている方が講師・指導者として活動できるようにする」の割合が 24.0%、「分からない」の割合が 13.3%となっています。



問7 あなたは、花巻市の芸術文化活動の推進について、何が重要だと思いますか。（○は3つまで）

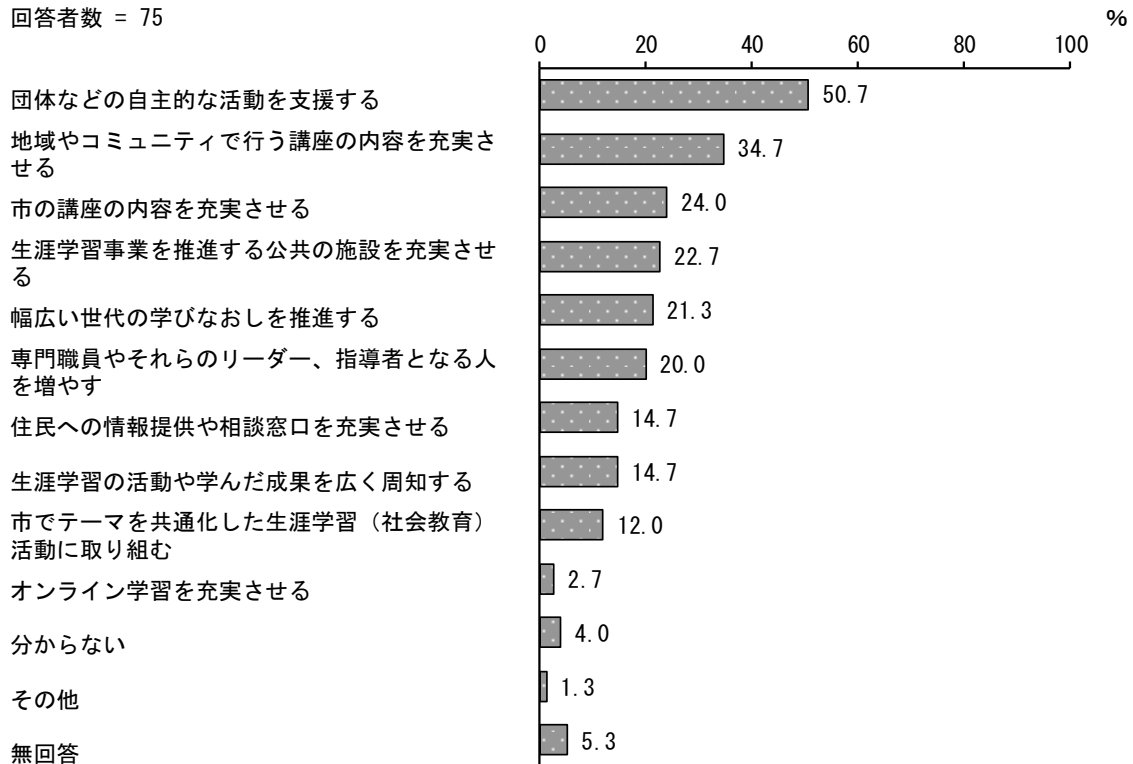
「子どもが文化芸術に触れる機会を増やす」の割合が 49.3%と最も高く、次いで「市民が芸術文化活動に身近に触れる機会を増やす」の割合が 45.3%、「芸術文化活動への体験会や入門編の開催を増やす」の割合が 37.3%となっています。



問8 あなたは、芸術文化活動に関わらず、広く生涯学習をもっと盛んにしていくためには、今後どのようなことが大切だと思いますか。（〇は3つまで）

「団体などの自主的な活動を支援する」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「地域やコミュニティで行う講座の内容を充実させる」の割合が 34.7%、「市の講座の内容を充実させる」の割合が 24.0%となっています。

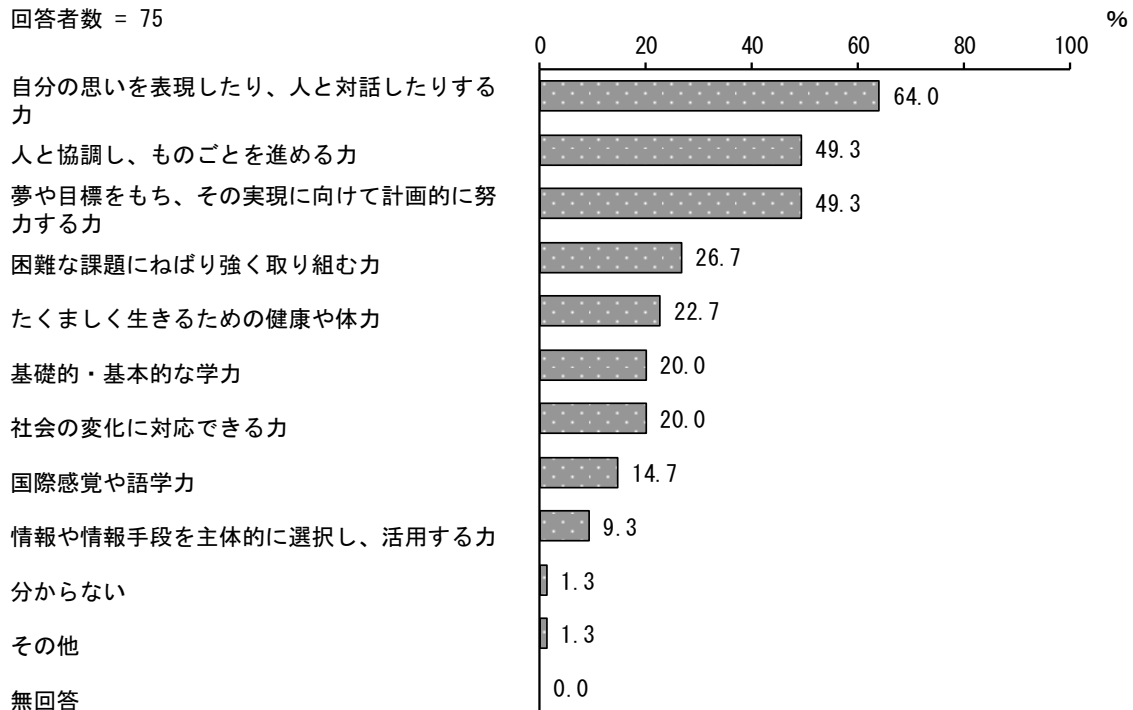
回答者数 = 75



問9 芸術文化に関わらず、あなたはこれから子どもたちに特に必要な資質・能力はどれだと思いますか。(〇は3つまで)

「自分の思いを表現したり、人と対話したりする力」の割合が 64.0%と最も高く、次いで「人と協調し、ものごとを進める力」、「夢や目標をもち、その実現に向けて計画的に努力する力」の割合が 49.3%となっています。

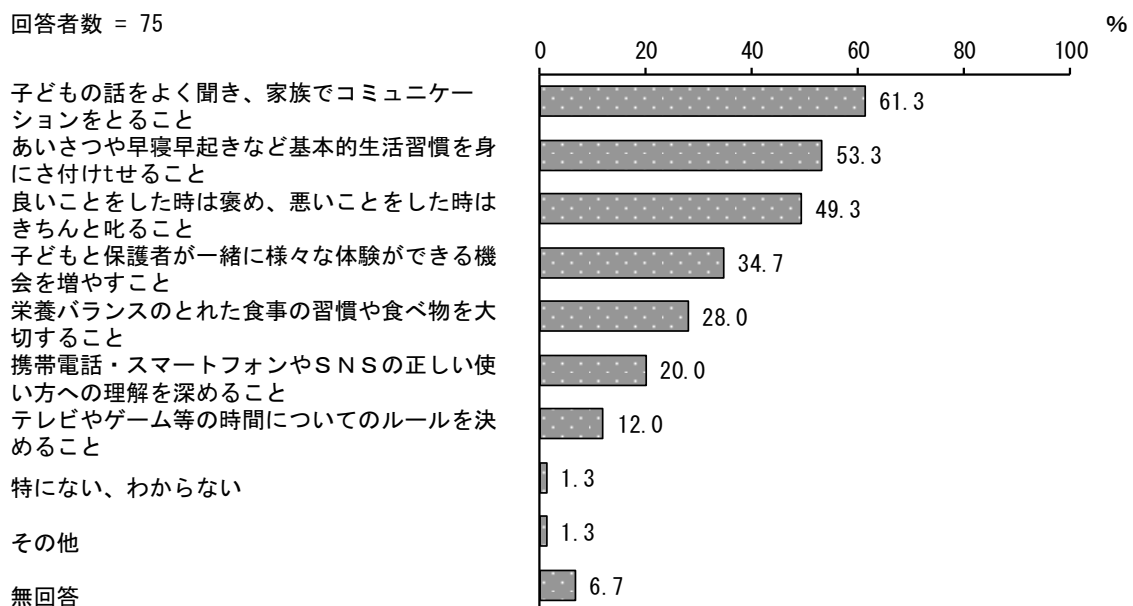
回答者数 = 75



問10 家庭での子育てにおいて大切だと思うものは何ですか。(〇は3つまで)

「子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること」の割合が 61.3%と最も高く、次いで「あいさつや早寝早起きなど基本的生活習慣を身に付けさせること」の割合が 53.3%、「良いことをした時は褒め、悪いことをした時はきちんと叱ること」の割合が 49.3%となっています。

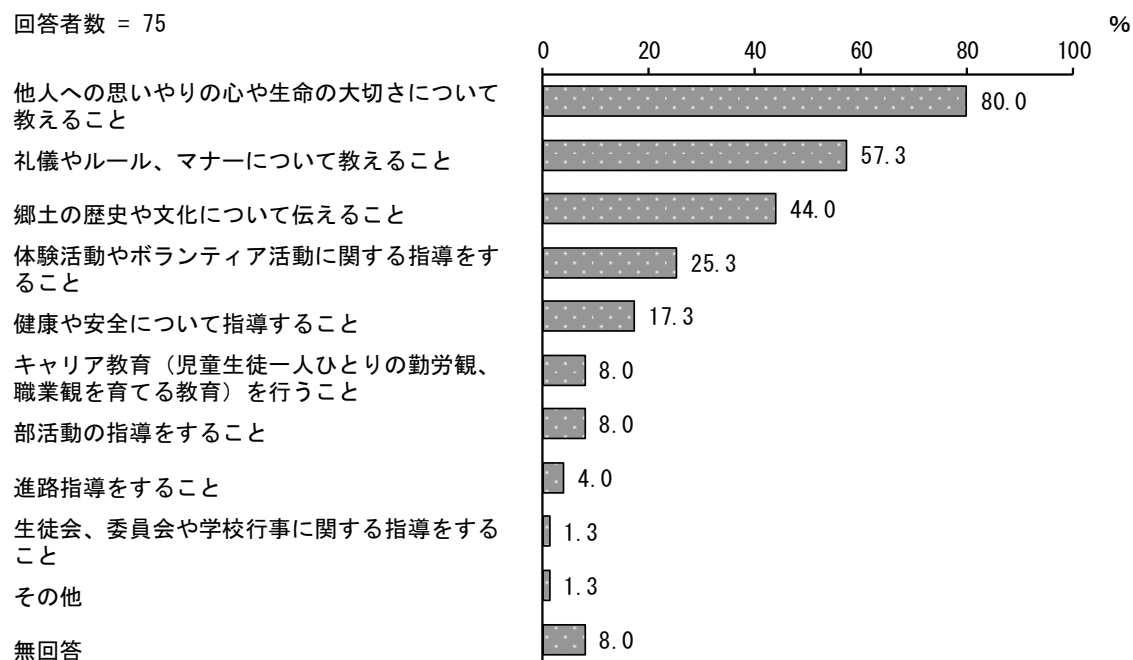
回答者数 = 75



問 11 小中学校の先生に、教科の授業以外で特に期待することは何ですか。(○は3つまで)

「他人への思いやりの心や生命の大切さについて教えること」の割合が 80.0%と最も高く、次いで「礼儀やルール、マナーについて教えること」の割合が 57.3%、「郷土の歴史や文化について伝えること」の割合が 44.0%となっています。

回答者数 = 75



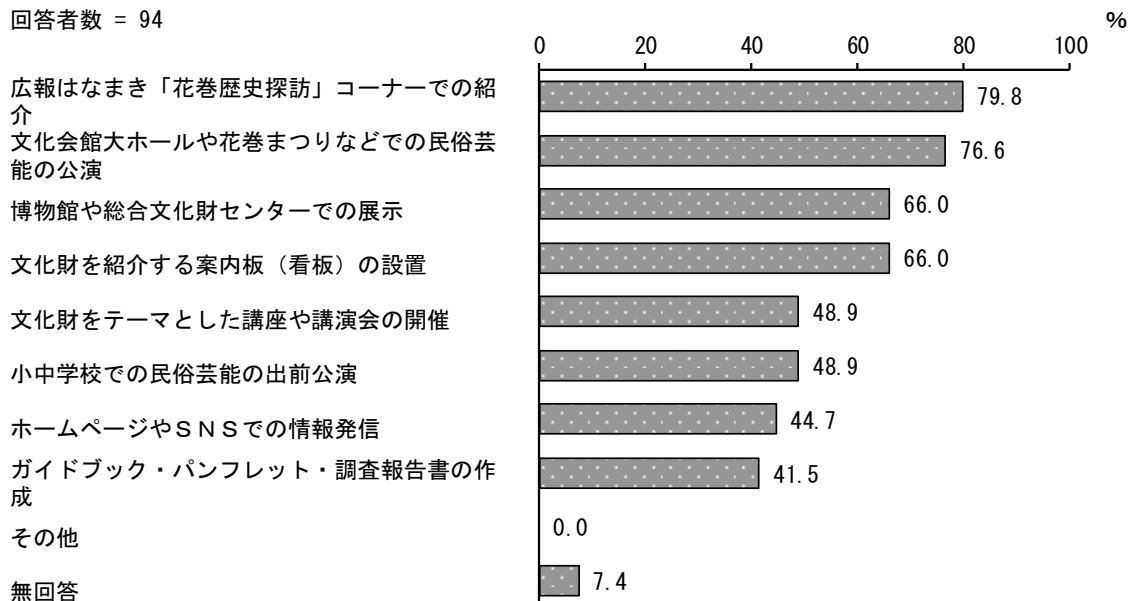
⑩指定文化財

問1 市民が文化財や民俗芸能を知り、関心をもってもらうために市で行っている取組で、知っているものはありますか。また、選択肢の中で効果的であると思う取り組みは何ですか。

知っている（あてはまるもの全てに○）

「広報はなまき「花巻歴史探訪」コーナーでの紹介」の割合が 79.8%と最も高く、次いで「文化会館大ホールや花巻まつりなどでの民俗芸能の公演」の割合が 76.6%、「博物館や総合文化財センターでの展示」、「文化財を紹介する案内板（看板）の設置」の割合が 66.0%となっています。

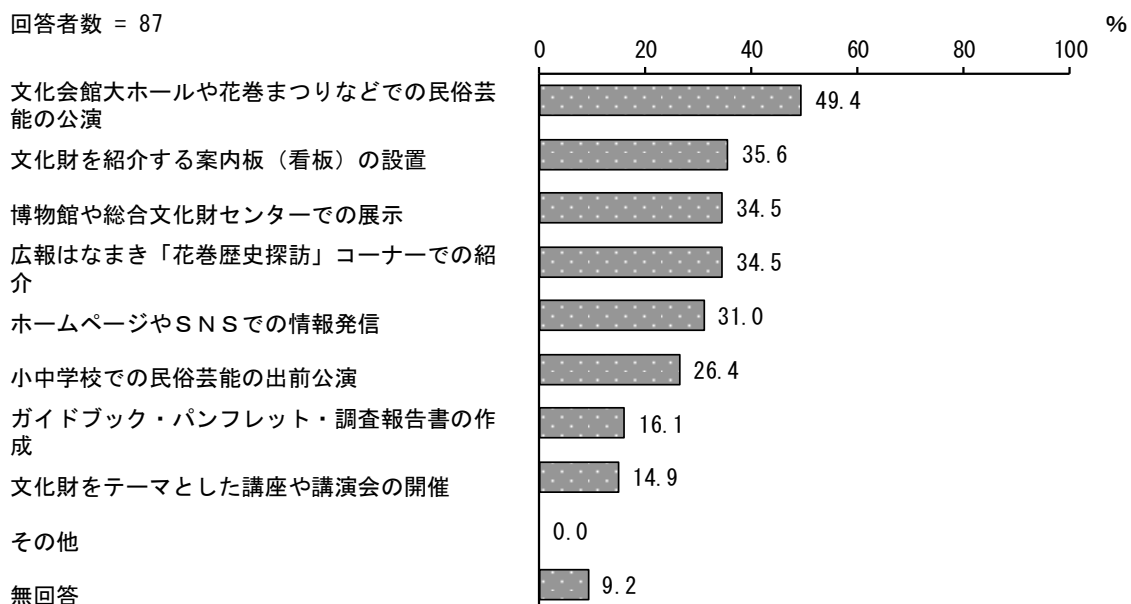
回答者数 = 94



効果的だと思う取組（3つまで○）

「文化会館大ホールや花巻まつりなどでの民俗芸能の公演」の割合が 49.4%と最も高く、次いで「文化財を紹介する案内板（看板）の設置」の割合が 35.6%、「博物館や総合文化財センターでの展示」、「広報はなまき「花巻歴史探訪」コーナーでの紹介」の割合が 34.5%となっています。

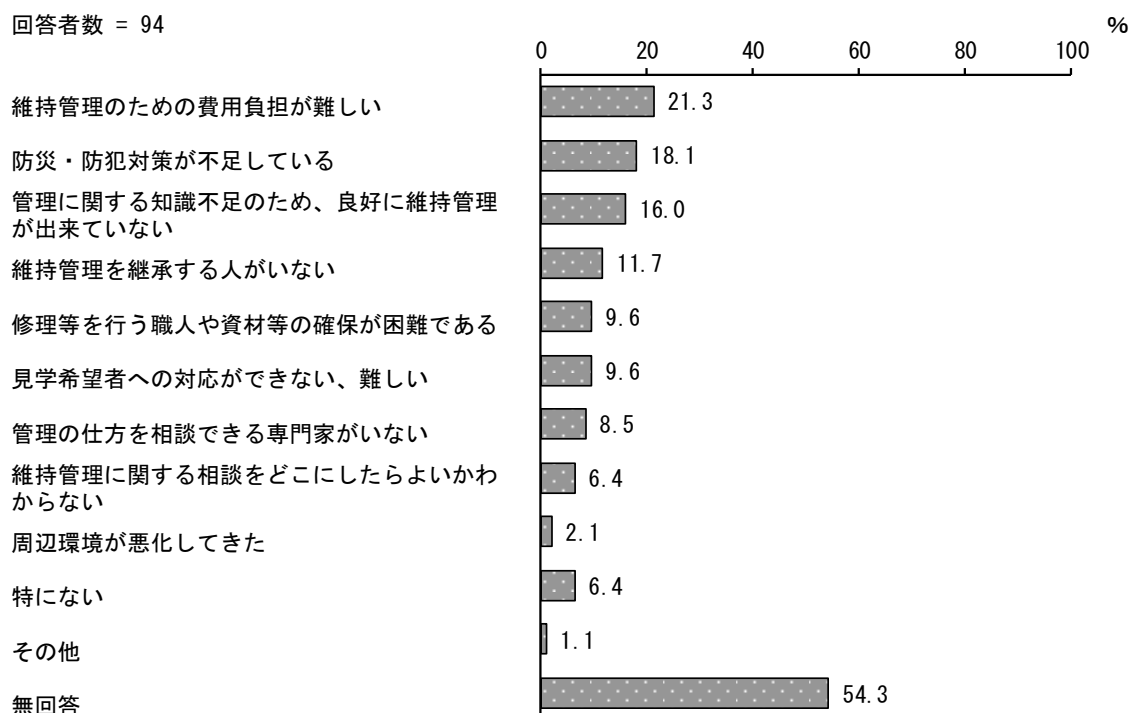
回答者数 = 87



問2～問3は、有形文化財、有形民俗文化財の保有者の方に回答をお願いします。

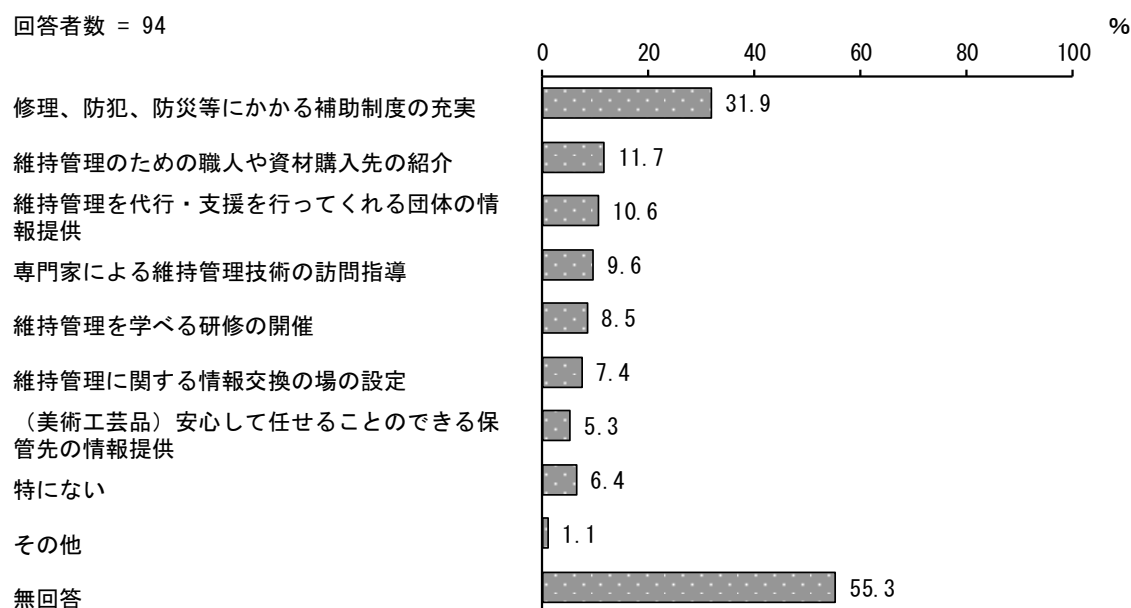
問2 有形文化財、有形民俗文化財の保有者の方々に伺います。文化財の維持管理にあたり、お困りのことは何ですか。（〇はいくつでも）

「維持管理のための費用負担が難しい」の割合が21.3%と最も高く、次いで「防災・防犯対策が不足している」の割合が18.1%、「管理に関する知識不足のため、良好に維持管理が出来ていない」の割合が16.0%となっています。



問3 有形文化財、有形民俗文化財の保有者の方々に伺います。文化財の維持管理にあたり、行政に期待する支援はどのようなことですか。（〇はいくつでも）

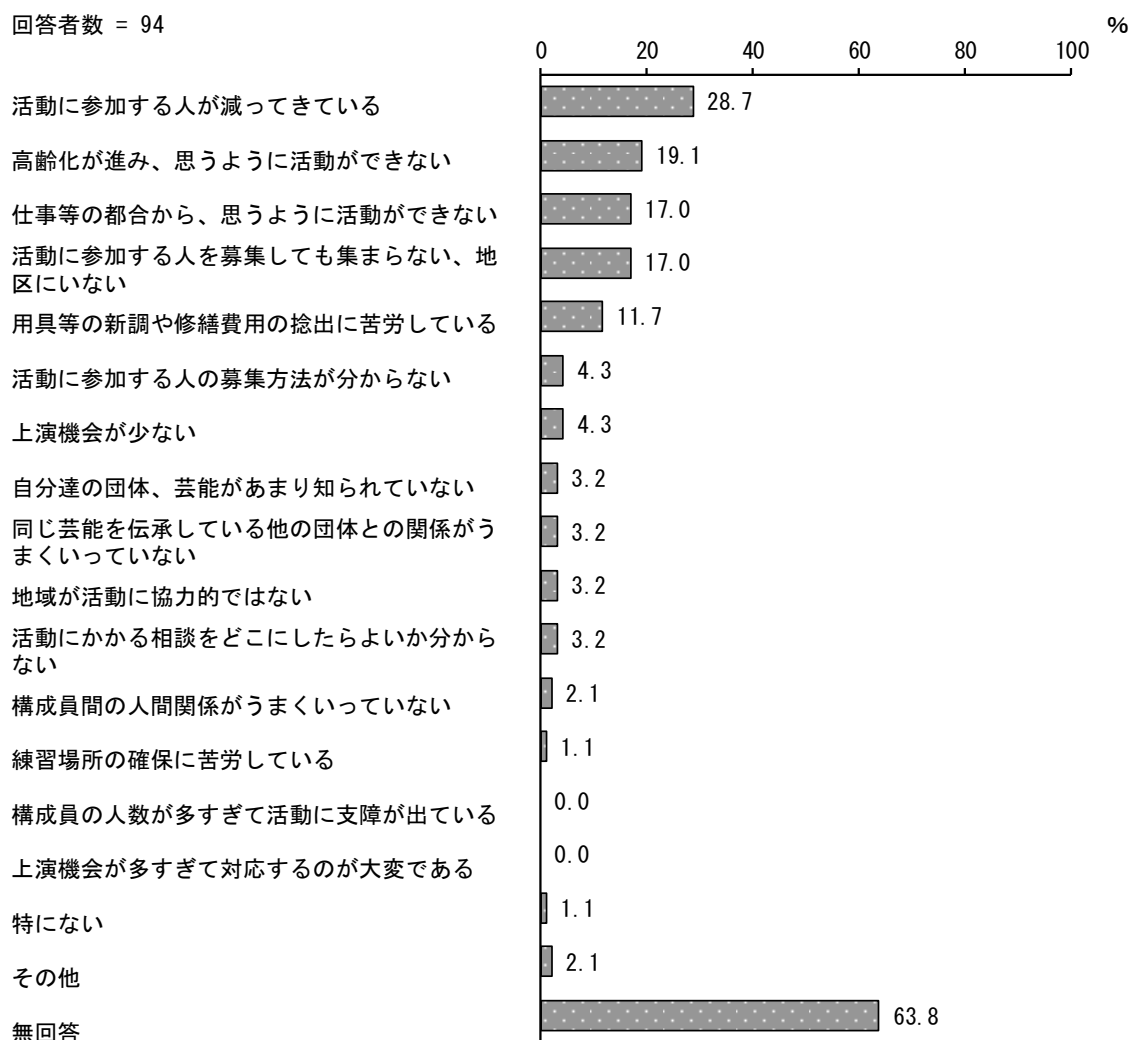
「修理、防犯、防災等にかかる補助制度の充実」の割合が31.9%と最も高く、次いで「維持管理のための職人や資材購入先の紹介」の割合が11.7%、「維持管理を代行・支援を行ってくれる団体の情報提供」の割合が10.6%となっています。



問4～問5は、無形民俗文化財の保有者の方に回答をお願いします。

問4 無形民俗文化財の保有者の方々に伺います。活動や伝承にあたり、お困りのことは何ですか。（〇はいくつでも）

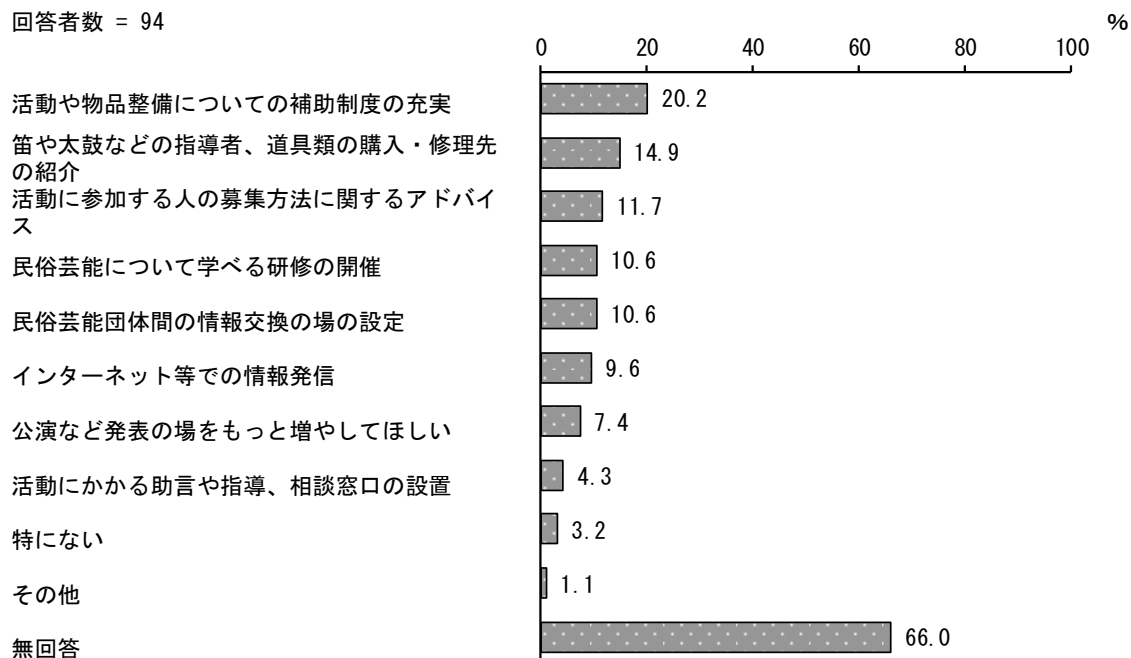
「活動に参加する人が減ってきている」の割合が28.7%と最も高く、次いで「高齢化が進み、思うように活動ができない」の割合が19.1%、「仕事等の都合から、思うように活動ができない」、「活動に参加する人を募集しても集まらない、地区にいない」の割合が17.0%となっています。



問5 無形民俗文化財を保有者の方々に伺います。活動を継続するため、行政に期待する支援はどのようなことですか。(〇はいくつでも)

「活動や物品整備についての補助制度の充実」の割合が20.2%と最も高く、次いで「笛や太鼓などの指導者、道具類の購入・修理先の紹介」の割合が14.9%、「活動に参加する人の募集方法に関するアドバイス」の割合が11.7%となっています。

回答者数 = 94

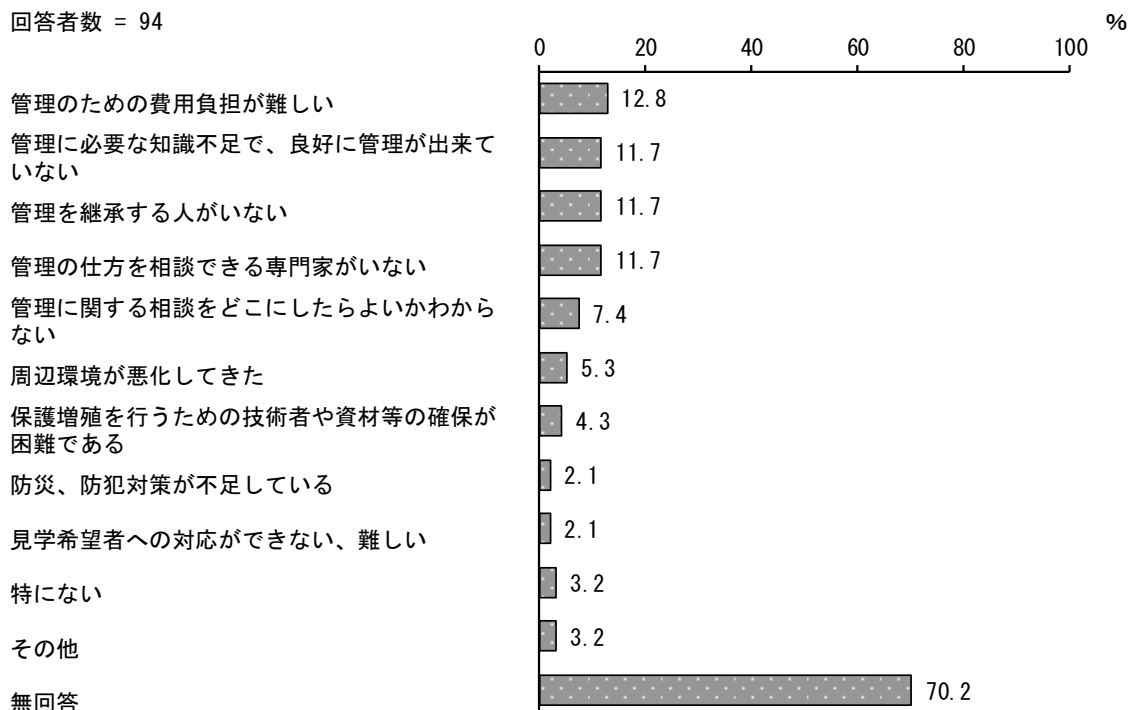


問6～問7は、記念物（史跡、天然記念物）の保有者の方に回答をお願いします。

問6 記念物（史跡、天然記念物）の保有者の方々に伺います。記念物の管理にあたり、お困りのことは何ですか。（〇はいくつでも）

「管理のための費用負担が難しい」の割合が12.8%と最も高く、次いで「管理に必要な知識不足で、良好に管理が出来ていない」、「管理を継承する人がいない」、「管理の仕方を相談できる専門家がない」の割合が11.7%となっています。

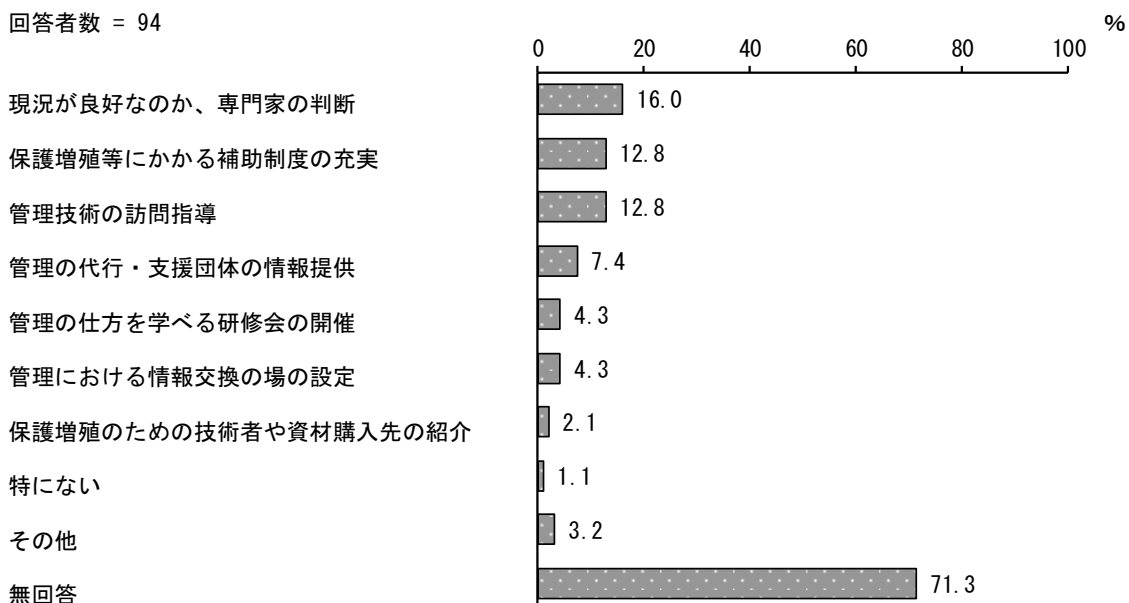
回答者数 = 94



問7 記念物（史跡、天然記念物）の保有者の方々に伺います。記念物の管理にあたり、行政に期待する支援はどのようなことですか。（〇はいくつでも）

「現況が良好なのか、専門家の判断」の割合が16.0%と最も高く、次いで「保護増殖等にかかる補助制度の充実」、「管理技術の訪問指導」の割合が12.8%となっています。

回答者数 = 94

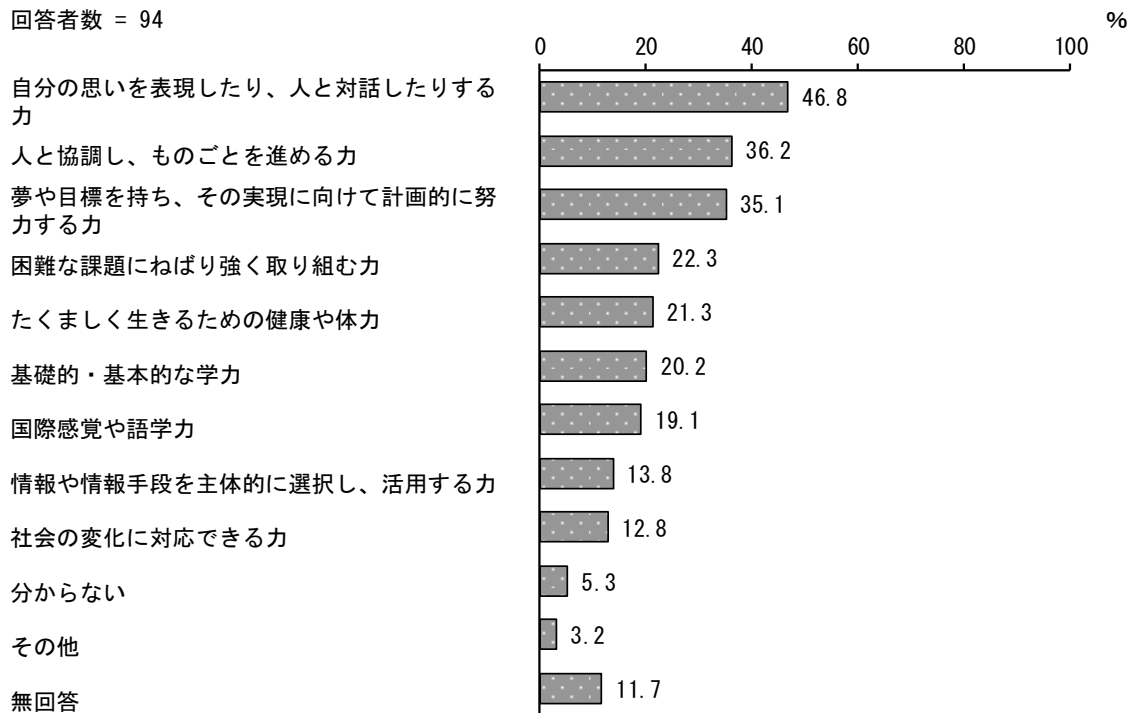


問 8 以降は、全員に回答をお願いします。（市の教育行政全般に関する質問です。）

問 8 文化財関係に関わらず、あなたはこれから子どもたちに特に必要な資質・能力はどれだと思いますか。（○は3つまで）

「自分の思いを表現したり、人と対話したりする力」の割合が 46.8%と最も高く、次いで「人と協調し、ものごとを進める力」の割合が 36.2%、「夢や目標を持ち、その実現に向けて計画的に努力する力」の割合が 35.1%となっています。

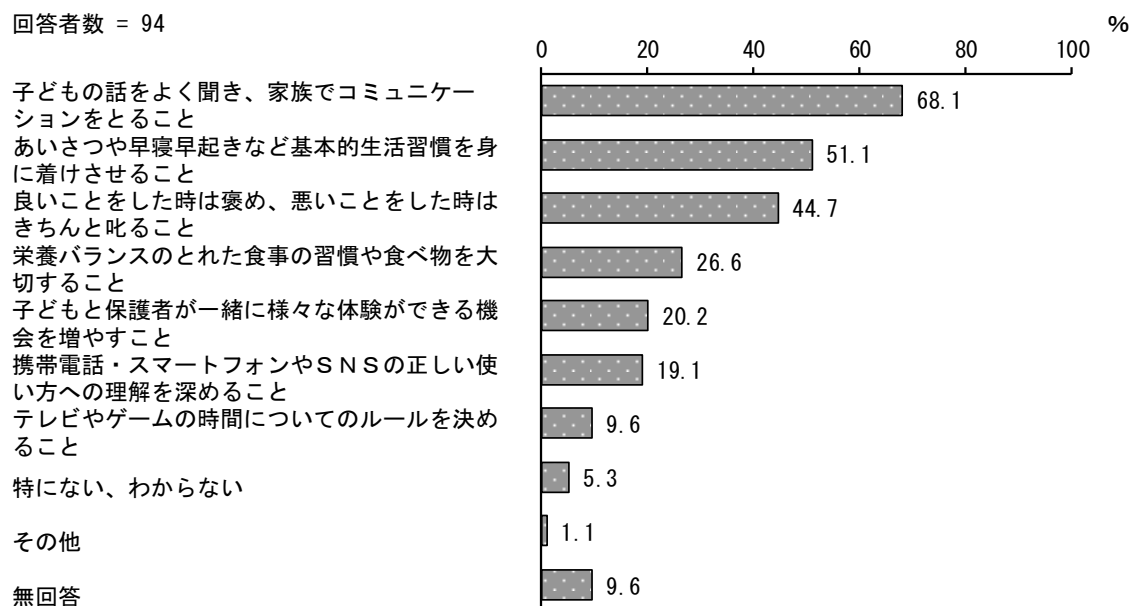
回答者数 = 94



問 9 家庭での子育てにおいて大切だと思うものは何ですか。（○は3つまで）

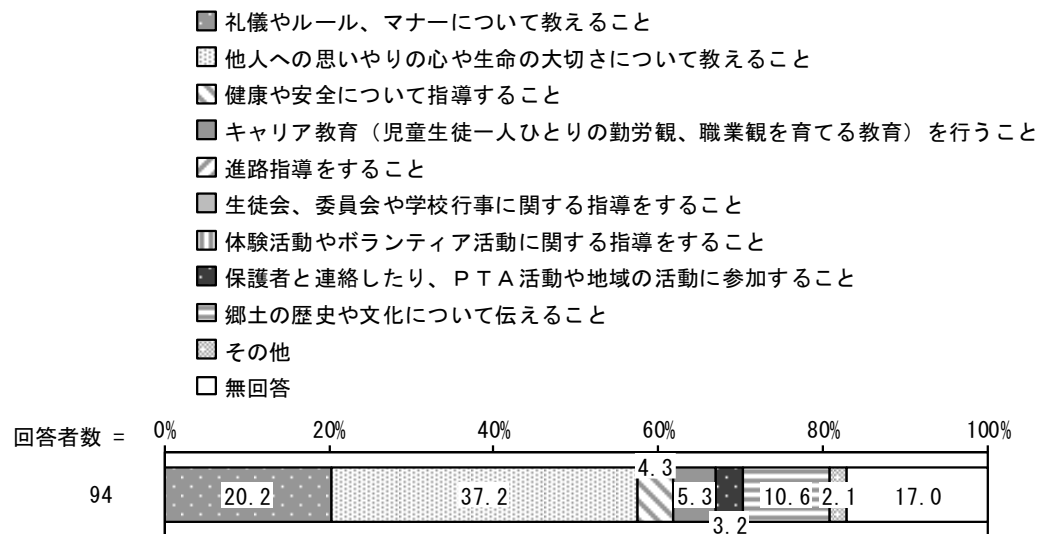
「子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること」の割合が 68.1%と最も高く、次いで「あいさつや早寝早起きなど基本的生活習慣を身に着けさせること」の割合が 51.1%、「良いことをした時は褒め、悪いことをした時はきちんと叱ること」の割合が 44.7%となっています。

回答者数 = 94



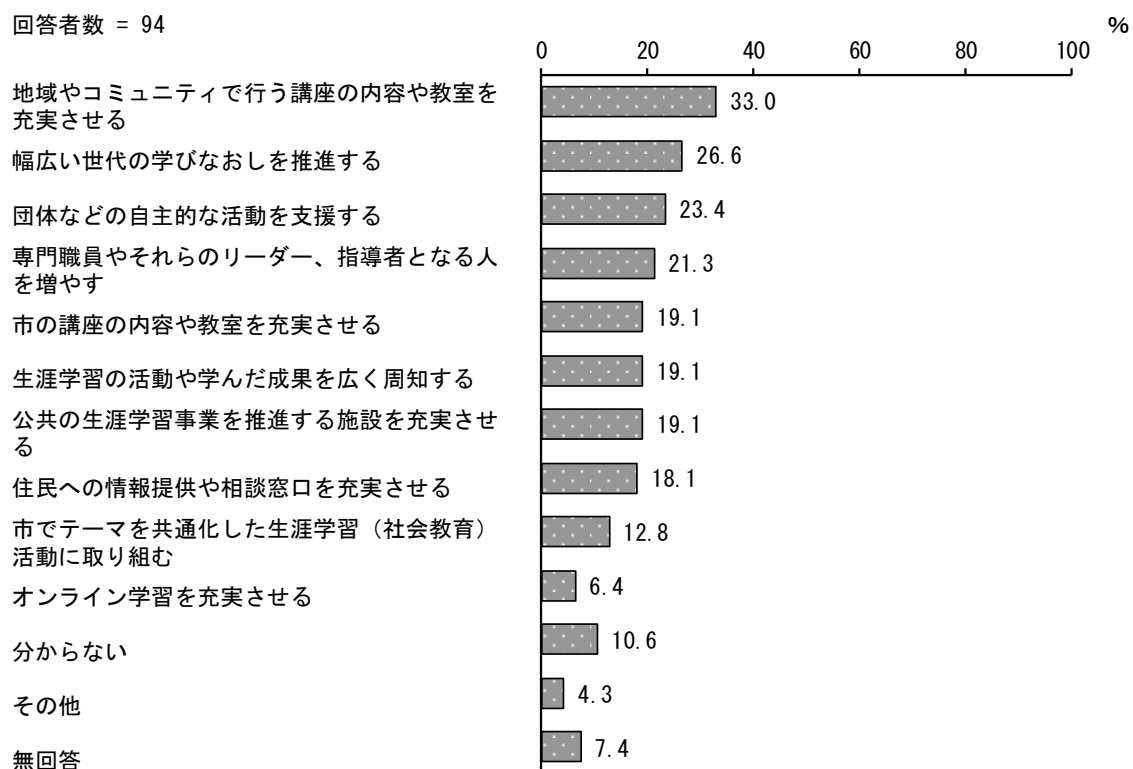
問 10 小中学校の先生に、教科の授業以外で特に期待することは何ですか。(○は1つだけ)

「他人への思いやりの心や生命の大切さについて教えること」の割合が 37.2%と最も高く、次いで「礼儀やルール、マナーについて教えること」の割合が 20.2%、「郷土の歴史や文化について伝えること」の割合が 10.6%となっています。



問 11 あなたは、生涯学習をもっと盛んにしていくためには、今後どのようなことが大切だと思いますか。(○は3つまで)

「地域やコミュニティで行う講座の内容や教室を充実させる」の割合が 33.0%と最も高く、次いで「幅広い世代の学びなおしを推進する」の割合が 26.6%、「団体などの自主的な活動を支援する」の割合が 23.4%となっています。



Ⅲ 共通集計

(1) 学校教育

子どもに必要な資質・能力

問 あなたはこれから子どもたちに特に必要な資質・能力はどれだと思いますか。

(○は3つまで)

【③小中保護者：問3、④幼保こ保護者：問4、⑤小中教員：問1、
⑥幼保こ教員保育士：問1、⑦教振・運協・コミ：問3、⑧スポーツ協会：問8、
⑨芸術協会：問9、⑩指定文化財：問8】

全体でみると、これから子どもたちに特に必要な資質・能力として「自分の思いを表現したり、人と対話したりする力」が一番多く、次いで「人と強調し、ものごとを進める力」、「社会の変化に対応できる力」が多くなっています。また、全体の傾向と比較して以下のような特徴があげられます。

- ・これから子どもたちに特に必要な資質・能力として「自分の思いを表現したり、人と対話したりする力」と回答したのは、「幼保こ保護者」「幼保こ教員保育士」で多くなっています。
- ・これから子どもたちに特に必要な資質・能力として「基礎的・基本的な学力」と回答したのは、「⑤小中教員」で多くなっています。
- ・これから子どもたちに特に必要な資質・能力として「社会の変化に対応できる力」と回答したのは「③小中保護者」で多くなっています。
- ・これから子どもたちに特に必要な資質・能力として「人と協調し、ものごとを進める力」と回答したのは「⑦教振・運協・コミ」で多くなっています。
- ・これから子どもたちに特に必要な資質・能力として「夢や目標を持ち、その実現に向けて計画的に努力する力」と回答したのは「⑧スポーツ協会」と「⑨芸術協会」で多くなっています。
- ・これから子どもたちに特に必要な資質・能力として「たくましく生きるための健康や体力」と回答したのは「幼保こ教員保育士」と「⑧スポーツ協会」で多くなっています。
- ・これから子どもたちに特に必要な資質・能力として「困難な課題にねばり強く取り組む力」と回答したのは「⑤小中教員」と「⑦教振・運協・コミ」で多くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	自分の思いを表現したり、人と対話したりする力	基礎的・基本的な学力	社会の変化に対応できる力	人と協調し、ものごとを進める力	夢や目標を持ち、その実現に向けて計画的に努力する力	情報や情報手段を主体的に選択し、活用する力	康や体力	国際感覚や語学力	困難な課題にねばり強く取り組む力	分からない	その他	無回答
全 体	3,111	71.0	23.0	36.5	46.6	31.8	13.9	27.3	9.8	26.7	0.4	1.0	0.5
③小中保護者	1,717	71.4	23.1	44.0	42.2	32.5	15.6	24.3	10.9	24.3	0.3	0.9	0.1
④幼保こ保護者	217	78.8	24.0	32.3	45.6	27.6	15.2	32.3	7.8	25.8	0.5	—	—
⑤小中教員	352	69.6	36.4	34.1	51.1	29.3	12.2	24.1	5.1	34.1	—	0.6	—
⑥幼保こ教員保育士	262	86.6	15.3	29.8	53.8	21.8	6.9	46.6	2.7	28.2	—	0.8	—
⑦教振・運協・コミ	315	65.4	14.9	22.5	60.6	32.7	13.3	29.2	11.4	34.0	—	2.5	0.3
⑧スポーツ協会	79	54.4	24.1	19.0	54.4	48.1	10.1	34.2	12.7	17.7	1.3	—	2.5
⑨芸術協会	75	64.0	20.0	20.0	49.3	49.3	9.3	22.7	14.7	26.7	1.3	1.3	—
⑩指定文化財	94	46.8	20.2	12.8	36.2	35.1	13.8	21.3	19.1	22.3	5.3	3.2	11.7

※⑧スポーツ協会では、「その他」の選択肢はありませんでした。

問 花巻市の教育全般における課題と感じるものは何ですか。(〇は3つまで)

【⑤小中教員：問3、⑥幼保こ教員保育士：問5】

全体でみると、花巻市の教育全般における課題として「教職員の働き方改革や教員不足」が一番多く、次いで「学力の向上」「基本的な生活習慣の定着」「家庭の教育力の向上」が多くなっています。

また、全体の傾向と比較すると、課題として、「学力の向上」、「不登校への対応」、「家庭の教育力の向上」、「学校の施設や設備の改善」、「教職員の働き方改革や教員不足」、「部活動の地域移行・連携」、「適正な学校や学級規模の確保」と答えるのは「⑤小中教員」で多く、課題として「健康状態や体力の向上」、「基本的な生活習慣の定着」、「問題行動やいじめへの対応」、「学校・家庭・地域の連携の強化」、「幼・保・こ・小・中学校間の連携の強化」、「教職員の指導力の向上」、「特別支援教育の充実」でと答えるのは「⑥幼保こ教員保育士」で多くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	学力の向上	道徳心や規範意識などの向上	健康状態や体力の向上	基本的な生活習慣の定着	問題行動やいじめへの対応	不登校への対応	家庭環境などによる教育格差の是正	家庭の教育力の向上	地域の教育力の向上	学校・家庭・地域の連携の強化
全 体	614	35.2	23.6	12.7	28.5	14.3	17.4	10.7	25.6	2.4	7.5
⑤小中教員	352	50.3	22.4	6.0	24.7	7.4	23.0	9.1	29.5	2.6	4.8
⑥幼保こ教員保育士	262	14.9	25.2	21.8	33.6	23.7	9.9	13.0	20.2	2.3	11.1

区分	幼・保・こ・小・中学校間の連携の強化	学校の施設や設備の改善	教職員の指導力の向上	教職員の働き方改革や教員不足	部活動の地域移行・連携	防災教育や安全教育の充実	C S (コミュニティ・スクール)の活性化	特別支援教育の充実	適正な学校や学級規模の確保	その他	無回答
全 体	14.0	14.0	7.0	39.7	8.5	0.8	0.8	13.2	6.2	2.0	0.5
⑤小中教員	4.3	17.6	3.7	50.0	11.9	0.3	—	10.5	9.1	1.4	0.3
⑥幼保こ教員保育士	27.1	9.2	11.5	26.0	3.8	1.5	1.9	16.8	2.3	2.7	0.8

小中学校に学校の授業以外で特に期待すること

問 小中学校の先生に、教科の授業以外で特に期待することは何ですか。(○は3つまで)
 【⑦教振・運協・コミ：問6、⑧スポーツ協会：問10、⑨芸術協会：問11、
 ⑩指定文化財：問10】

全体でみると、小中学校に学校の授業以外に期待することとして「他人への思いやりの心や生命の大切さについて教えること」が一番多く、次いで「礼儀やルール、マナーについて教えること」が多くなっています。全体の傾向と比較すると、以下のようなことが特徴として挙げられます。

- ・授業以外に学校に期待することとして「礼儀やルール、マナーについて教えること」「健康や安全について指導すること」と答えるのは「スポーツ協会」が多い。
- ・授業以外に学校に期待することとして「他人への思いやりの心や生命の大切さについて教えること」と答えるのは「芸術協会」が多い。
- ・授業以外に学校に期待することとして「キャリア教育を行うこと」「進路指導をすること」「体験活動やボランティア活動に関する指導をすること」と答えるのは「教振・運協・コミ」が多い。
- ・授業以外に学校に期待することとして「郷土の歴史や文化について伝えること」と答えるのは「⑨芸術協会」が多い。

単位：％

区分	回答者数(件)	礼儀やルール、マナーについて教えること	他人への思いやりの心や生命の大切さについて教えること	健康や安全について指導すること	キャリア教育(児童生徒一人ひとりの勤労観、職業観を育てる教育)を行うこと	進路指導をすること	生徒会、委員会や学校行事に関する指導をすること	体験活動やボランティア活動に関する指導をすること	保護者と連絡したり、PTA活動や地域の活動に参加すること	部活動の指導をすること	郷土の歴史や文化について伝えること	その他	無回答
全 体	563	52.0	71.2	21.0	21.0	5.9	4.8	5.0	7.6	16.9	21.5	4.1	4.8
⑦教振・運協・コミ	315	55.2	77.5	23.5	28.3	8.3	5.1	7.9	—	30.2	20.6	6.0	1.6
⑧スポーツ協会	79	72.2	78.5	34.2	22.8	5.1	6.3	2.5	26.6	—	16.5	1.3	—
⑨芸術協会	75	57.3	80.0	17.3	8.0	4.0	8.0	1.3	25.3	—	44.0	1.3	8.0
⑩指定文化財	94	20.2	37.2	4.3	5.3	—	—	—	3.2	—	10.6	2.1	17.0

※⑦教振・運協・コミでは「保護者と連絡したり、PTA活動や地域の活動に参加すること」、⑧スポーツ協会、⑨芸術協会、⑩指定文化財では「部活動の指導をすること」の選択肢はありませんでした。

学校・園の運営に望むこと

問 あなたはお子さんが通われている学校・園の運営に、どのようなことを望みますか。
(○は3つまで)

【③小中保護者：問6、④幼保こ保護者：問9】

全体でみると、子どもが通っている学校・園の運営に望むこととして「学校・園での様子を保護者に伝える」が一番多く、次いで「保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにすること」が多くなっています。全体の傾向と比較すると、以下のようなことが特徴として挙げられます。

・学校・園に望むこととして、「学校・園の教育方針を保護者に伝える」「子どもの学校・園での様子を保護者に伝える」との回答は「④幼保こ保護者」で多く、「講演会などで子育てに役立つ情報を提供すること」との回答は「③小中保護者」で多くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	学校・園の教育方針を保護者に伝える	子どもの学校・園での様子を保護者に伝える	講演会などで子育てに役立つ情報を提供すること	いつでも自由に学校・園を見学できるようにする	学校・園で使っていない施設やスペースを保護者や地域に開放する	保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにすること	保護者がボランティアで学校・園を支援する仕組みをつくる	保護者同士で交流や情報交換する機会をつくること	その他
全 体	1,934	17.7	74.6	22.9	13.0	13.3	53.8	5.7	2.5	7.1
③小中保護者	1717	16.4	73.1	25.4	13.0	14.1	54.3	5.8	0.0	7.6
④幼保こ保護者	217	28.1	86.6	3.2	13.4	6.9	49.8	4.6	22.6	2.8

※④幼保こ保護者では、「保護者同士で交流や情報交換する機会をつくること」の選択肢はありませんでした。

(2) 社会教育

生涯学習を盛んにするために大切なこと

問 あなたは、生涯学習（社会教育）をもっと盛んにしていくためには、今後どのようなことが大切だと思いますか。（〇は3つまで）

【③小中保護者：問11、④幼保こ保護者：問11、⑤小中教員：問12、
⑥幼保こ教員保育士：問8、⑦教振・運協・コミ：問11、⑧スポーツ協会：問11、
⑨芸術協会：問8、⑩指定文化財：問11】

全体でみると、生涯学習（社会教育）の推進に大切だと思うこととして「地域やコミュニティで行う講座の内容や教室を充実させる」が一番多く、次いで「生涯学習事業を推進する公共の施設を充実させる」「専門職員やそれらのリーダー、指導者となる人を増やす」が多くなっています。全体の傾向と比較すると、以下のようなことが特徴として挙げられます。

・生涯学習（社会教育）の推進に大切だと思うこととして「地域やコミュニティで行う講座の内容や教室を充実させる」を答えるのは「⑦教振・運協・コミ」が多い。

・生涯学習（社会教育）の推進に大切だと思うこととして「市の講座の内容や教室を充実させる」を答えるのは「⑥幼保こ教員保育士」が多い。

・生涯学習（社会教育）の推進に大切だと思うこととして「住民への情報提供や相談窓口を充実させる」を答えるのは「⑧スポーツ協会」が多い。

・生涯学習（社会教育）の推進に大切だと思うこととして「専門職員やそれらのリーダー、指導者となる人を増やす」と答えるのは「⑤小中教員」で高く、「生涯学習の活動や学んだ成果を広く周知する」と答えるのは「⑧スポーツ協会」が多い。

単位：％

区分	回答者数 (件)	市の講座の内容や教室を充実させる	地域やコミュニティで行う講座の内容や教室を充実させる	住民への情報提供や相談窓口を充実させる	専門職員やそれらのリーダー、指導者となる人を増やす	団体などの自主的な活動を支援する	生涯学習の活動や学んだ成果を広く周知する	幅広い世代の学びなおしを推進する	市でテーマを共通化した生涯学習（社会教育）活動に取り組む	オンライン学習を充実させる	生涯学習事業を推進する公共の施設を充実させる	分からない	その他	無回答
全 体	3,111	22.3	27.7	20.7	24.6	17.6	12.9	22.2	6.3	17.7	25.7	12.1	2.2	1.6
③小中保護者	1,717	20.9	24.7	18.5	21.1	11.1	10.3	22.8	4.5	23.1	25.0	15.5	2.0	0.9
④幼保こ保護者	217	20.7	23.5	18.4	21.7	10.6	14.7	22.6	4.1	18.0	29.0	18.0	0.9	0.5
⑤小中教員	352	26.7	34.4	27.6	34.9	24.4	17.0	20.7	8.0	12.2	31.8	6.0	0.9	—
⑥幼保こ教員保育士	262	29.8	21.0	25.6	31.3	11.8	11.5	23.3	5.7	11.1	30.2	10.3	2.3	—
⑦教振・運協・コミ	315	21.6	41.0	22.2	29.2	37.1	18.4	19.4	12.4	8.6	17.1	1.9	5.1	6.7
⑧スポーツ協会	79	17.7	31.6	29.1	29.1	50.6	20.3	16.5	10.1	8.9	31.6	5.1	1.3	1.3
⑨芸術協会	75	24.0	34.7	14.7	20.0	50.7	14.7	21.3	12.0	2.7	22.7	4.0	1.3	5.3
⑩指定文化財	94	19.1	33.0	18.1	21.3	23.4	19.1	26.6	12.8	6.4	19.1	10.6	4.3	7.4

スポーツの推進に重要なこと

問 あなたは、花巻市のスポーツの推進について、何が重要だと思われますか。

(○は3つまで)

【③小中保護者：問 12、④幼保こ保護者：問 12、⑤小中教員：問 13、

⑥幼保こ教員保育士：問 9、⑧スポーツ協会：問 5】

全体でみると、スポーツの推進に重要だと思うこととして「各世代にあったスポーツの普及」が一番多く、次いで「スポーツ指導者の育成」「幼児期の子どもへのスポーツの体験」「中学校の部活動の地域連携・地域移行の実施」が多くなっています。全体の傾向と比較すると、以下のようなことが特徴として挙げられます。

・スポーツの推進に重要だと思うこととして「各世代にあったスポーツの普及」と答えるのは、「④幼保こ保護者」、「⑤小中教員」、「⑥幼保こ教員保育士」に多い一方、「⑧スポーツ協会」は少ない。

・スポーツの推進に重要だと思うこととして「地域のスポーツ活動の普及」「スポーツ団体等の活動継続」「スポーツイベント・スポーツ大会の開催」「スポーツ施設の整備促進」と答えるのは、「⑧スポーツ協会」に多い。

・スポーツの推進に重要だと思うこととして「スポーツ指導者の育成」と答えるのは、「⑤小中教員」に多い。

・スポーツの推進に重要だと思うこととして「中学校の部活動の地域連携・地域移行の実施」と答えたのは⑤小中教員で多い一方、「④幼保こ保護者」、「⑥幼保こ教員保育士」で少ない。

単位：％

区分	回答者数 (件)	各世代にあつたスポーツの普及	障がい者のスポーツの普及	ニュースポーツ等の普及	早起きマラソンの普及	地域のスポーツ活動の普及	スポーツ団体等の活動継続	スポーツ指導者の育成	競技スポーツの選手の強化
全 体	2,627	40.9	4.8	6.5	3.1	15.2	19.1	31.6	7.9
③小中保護者	1,717	37.9	4.8	6.7	3.3	13.3	19.2	31.2	8.6
④幼保こ保護者	217	48.8	4.6	3.7	3.2	14.3	17.5	20.7	5.5
⑤小中教員	352	46.9	5.7	8.8	2.6	22.7	17.6	42.3	4.8
⑥幼保こ教員保育士	262	50.4	4.6	4.6	2.7	12.6	17.9	29.4	8.4
⑧スポーツ協会	79	26.6	3.8	7.6	3.8	31.6	31.6	29.1	11.4

区分	競技スポーツ審判員の養成	競技スポーツ上位大会への参加支援	スポーツイベント・大会の開催	スポーツボランティア活動の普及	スポーツ施設の整備促進	中学校の部活動の地域連携・地域移行の実施	幼児期の子どもへのスポーツの体験	その他	無回答
全 体	2.0	5.3	16.1	4.0	17.9	24.2	30.0	3.5	1.2
③小中保護者	2.0	6.0	16.9	3.5	17.4	23.5	29.1	4.4	1.6
④幼保こ保護者	0.9	2.8	16.6	2.3	19.4	14.7	49.3	3.2	—
⑤小中教員	2.0	2.8	9.7	8.5	19.9	42.6	15.3	0.6	0.6
⑥幼保こ教員保育士	1.9	3.1	15.3	1.9	14.9	12.6	45.8	1.5	0.8
⑧スポーツ協会	5.1	16.5	29.1	5.1	25.3	20.3	11.4	3.8	—

問 あなたは、花巻市民の芸術文化活動の推進について、何が重要だと思われますか。
 (○は3つまで)
 【③小中保護者：問13、④幼保こ保護者：問13、⑤小中教員：問14、
 ⑥幼保こ教員保育士：問10、⑨芸術協会：問7】

全体でみると、芸術文化活動の推進に重要だと思うこととして「子どもが文化芸術に触れる機会を増やす」が一番多く、次いで「市民が芸術文化活動に身近に触れる機会を増やす」が多くなっています。全体の傾向と比較すると、以下のようなことが特徴として挙げられます。

・芸術文化活動の推進に重要だと思うこととして「子どもが文化芸術に触れる機会を増やす」との回答は「④幼保こ保護者」「⑥幼保こ教員保育士」で多い一方、「⑨芸術協会関係者」では少ない。

・芸術文化活動の推進に重要だと思うこととして、「芸術文化活動の発表の機会を増やす」「芸術文化活動内容の市民への情報提供を増やす」「芸術文化活動への体験会や入門編の開催を増やす」「公共の芸術文化関係施設（活動・発表・鑑賞などをする施設）を充実させる」との回答は「⑨芸術協会」で多い。

・芸術文化活動の推進に重要だと思うこととして、「市民が芸術文化活動に身近に触れる機会を増やす」との回答は「⑥幼保こ教員保育士」で多い。

単位：％

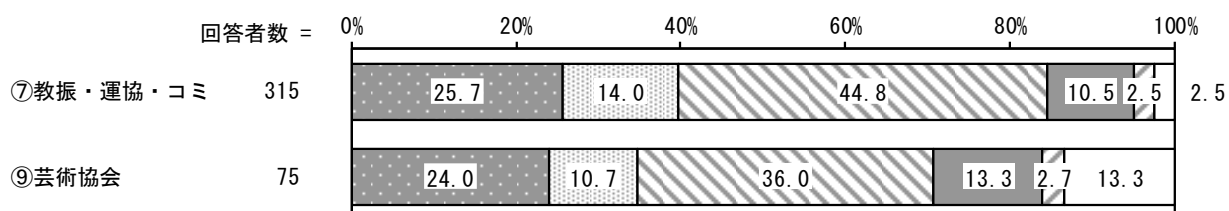
区分	回答者数 (件)	芸術文化活動の発表の機会を増やす	市民が芸術文化活動に身近に触れる機会を増やす	芸術文化活動内容の市民への情報提供を増やす	芸術文化活動のリーダーや指導者となる人を増やす	中学校の(文化部系の)部活動の地域連携・地域移行を実施する	子どもが文化芸術に触れる機会を増やす	芸術文化活動への体験会や入門編の開催を増やす	公共の芸術文化関係施設(活動・発表・鑑賞などをする施設)を充実させる	その他	無回答
全 体	2,623	19.1	44.8	15.4	10.2	19.3	60.6	23.0	21.4	1.7	1.9
③小中保護者	1,717	19.4	40.9	13.4	7.8	17.6	61.6	23.8	19.7	1.9	2.4
④幼保こ保護者	217	22.1	46.5	12.9	9.2	17.5	63.1	15.7	18.4	2.8	—
⑤小中教員	352	15.1	57.4	24.1	18.5	35.2	51.7	21.3	26.4	—	0.3
⑥幼保こ教員保育士	262	16.8	52.3	14.9	14.1	11.5	67.6	22.1	26.0	1.5	1.1
⑨芸術協会	75	29.3	45.3	28.0	14.7	16.0	49.3	37.3	30.7	2.7	5.3

問 生涯学習活動の成果（学んだこと等）を地域に還元するためのご提案等がありますか。
（1つに○）

【⑦教振・運協・コミ：問9、⑨芸術協会：問6】

全体でみると、生涯学習活動の成果を地域に還元するための方策として「生涯学習活動を行っている方がボランティアや地域行事等の地域づくり活動に参画できるようにする。」が一番多く、次いで「生涯学習活動を行っている方が講師・指導者として活動できるようにする」が多い。

- 生涯学習（芸術文化）活動を行っている方が講師・指導者として活動できるようにする
- ▨ 生涯学習（芸術文化）活動を行っている方が新たな講座を企画・実践できるようにする
- ▩ 生涯学習（芸術文化）活動を行っている方がボランティアや地域行事等の地域づくり活動に参画できるようにする
- 分からない
- ▨ その他
- 無回答



(3) 家庭教育

子育てで大切にしていること

問 家庭での子育てにおいて大切だと思うものは何ですか。(〇は3つまで)

【③小中保護者：問4、⑤小中教員：問2、⑦教振・運協・コミ：問4、
⑧スポーツ協会：問9、⑨芸術協会：問10、⑩指定文化財：問9】

全体でみると、子育てで大切にしていることとして「子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること」が一番多く、次いで「あいさつや早寝早起きなど基本的生活習慣を身に付けさせること」、「良いことをした時は褒め、悪いことをした時はきちんと叱ること」が多くなっています。全体の傾向と比較すると、以下のようなことが特徴としてあげられます。

・子育てで大切にしていることとして「あいさつや早寝早起きなど基本的生活習慣を身に付けさせること」との回答は「⑤小中教員」が多い。

・子育てで大切にしていることとして「子どもと保護者が一緒に様々な体験ができる機会を増やすこと」との回答は「⑨芸術協会」が多い。

・子育てで大切にしていることとして「携帯電話・スマートフォンやSNSの正しい使い方への理解を深めること」との回答は「⑤小中教員」、「⑦教振・運協・コミ」「⑧スポーツ協会」「⑨芸術協会」が多い一方、「③小中保護者」で少ない。

・子育てで大切にしていることとして「テレビやゲームの時間についてのルールを決めること」との回答は「⑧スポーツ協会」が多い。

単位：％

区分	回答者数 (件)	子どもの話をよく聞き、 家族でコミュニケーションをとること	栄養バランスのとれた食 事の習慣や食べ物を大切食 すること	あいさつや早寝早起きな ど基本的生活習慣を身に 着けさせること	良いことをした時は褒 め、悪いことをした時は きちんと叱ること	子どもと保護者が一緒 に様々な体験ができる機 会を増やすこと	携帯電話・スマートフォン やSNSの正しい使い方 への理解を深めること	テレビやゲームの時間 についてのルールを決め ること	特 に ない 、 分 か ら ない	そ の 他	無 回 答
全 体	2,632	78.7	35.4	63.8	58.5	20.1	14.3	9.5	0.6	1.0	0.8
③小中保護者	1,717	80.0	37.0	62.4	60.9	20.3	11.0	9.4	0.5	0.9	0.2
⑤小中教員	352	83.0	34.9	78.1	60.2	9.7	21.3	7.4	0.3	—	—
⑦教振・運協・コミ	315	76.8	31.1	61.6	54.3	25.7	20.3	9.5	—	2.9	0.3
⑧スポーツ協会	79	68.4	36.7	64.6	40.5	25.3	20.3	17.7	—	1.3	2.5
⑨芸術協会	75	61.3	28.0	53.3	49.3	34.7	20.0	12.0	1.3	1.3	6.7
⑩指定文化財	94	68.1	26.6	51.1	44.7	20.2	19.1	9.6	5.3	1.1	9.6

問 家庭での子育てにおいて大切だと思うことは何ですか。(○は3つまで)

【④幼保こ保護者：問2、⑥幼保こ教員保育士：問2】

家庭での子育てにおいて大切だと思うことは、「子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること」が一番多く、次いで「自分自身を大切にしたり、周りの人を思いやったりすること」が多くなっています。全体の傾向と比較すると、子育てにおいて大切だと思うこととして「動画視聴・ゲームの使用等のルールを決めること」「読み聞かせなど絵本に親しむこと」「約束やルールを守ること」「体をたくさん動かして遊ぶこと」を回答するのは「④幼保こ保護者」に多く、「子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること」と回答するのは「⑥幼保こ教員保育士」で多くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること	動画視聴・ゲームの使用等のルールを決めること	お手伝いなど、家庭内での役割を担うこと	読み聞かせなど絵本に親しむこと	約束やルールを守ること	自分自身を大切にしたり、周りの人を思いやったりすること	子どもが自分自身で考えたり決断したりすること	体をたくさん動かして遊ぶこと	良いことをした時は褒め、悪いことをした時はきちんと叱ること	その他	無回答
全 体	479	77.9	14.2	16.7	14.4	35.3	60.3	31.3	17.3	23.8	—	0.4
④幼保こ保護者	217	72.4	18.9	15.7	18.9	47.5	59.9	31.8	20.7	—	—	—
⑥幼保こ教員保育士	262	82.4	10.3	17.6	10.7	25.2	60.7	30.9	14.5	43.5	—	0.8

※④幼保こ保護者では、「良いことをした時は褒め、悪いことをした時はきちんと叱ること」の選択肢はありませんでした。

家庭教育で重視し身に付けさせていること

問 家庭における教育では子どもに何を身に着けることを重視していますか、または重視すべきと考えますか。(○は3つまで)

【③小中保護者：問2、⑦教振・運協・コミ：問5】

家庭教育で重視し身に付けさせていることは、「基本的な生活習慣（早寝早起きなど）」が一番多く、次いで「他人を思いやる心」「社会のモラルやルールを守る心」が多くなっています。全体の傾向と比較すると、子育てにおいて大切だと思うこととして「基本的な生活習慣（早寝早起きなど）」、「家での学習や読書の習慣」との回答は③小中保護者で多く、「命を大切にする心」、「自分自身や家族を大切にすること」との回答は⑦教振・運協・コミで多くなっている。

単位：％

区分	回答者数 (件)	基本的な生活習慣（早寝早起きなど）	家での学習や読書の習慣	家庭内での役割を担うこと（お手伝いなど）	社会のモラルやルールを守る心	他人を思いやる心	命を大切にする心	自分自身や家族を大切にすること	自ら考え行動する力	その他	無回答
全 体	2,032	61.7	14.9	18.2	55.1	55.9	22.0	27.2	33.3	0.9	0.3
③小中保護者	1,717	62.5	16.0	17.8	55.8	55.6	20.2	26.2	33.4	1.0	0.3
⑦教振・運協・コミ	315	57.1	8.6	20.6	51.1	57.5	32.1	32.4	32.7	0.6	0.3

(4) 地域の教育力

保護者や地域の人に協力してほしいこと

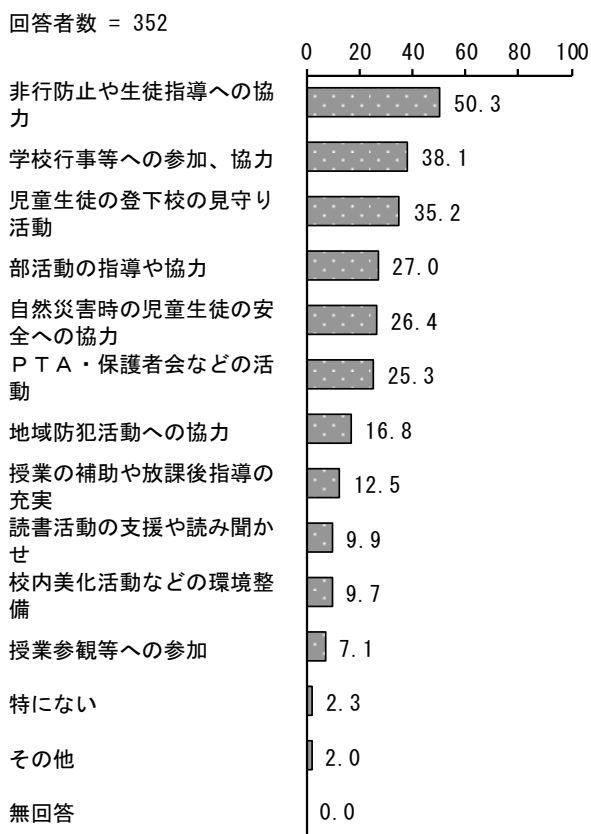
問 あなたが、保護者や地域住民に協力してほしいと思うことはどんなことですか。
(○は3つまで)

【⑤小中教員：問9、⑥幼保こ教員保育士：問6】

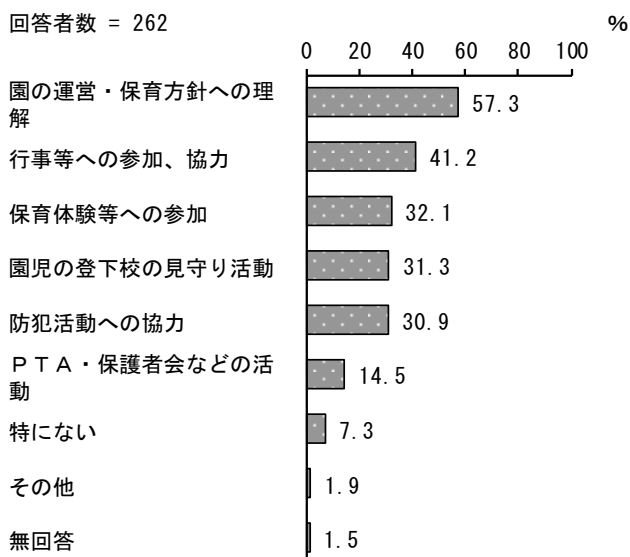
保護者や地域住民に協力してほしいと思うことは「⑤小中教員」では、「非行防止や生徒指導への協力」の割合が50.3%と最も高く、次いで「学校行事等への参加、協力」の割合が38.1%、「児童生徒の登下校の見守り活動」の割合が35.2%となっています。

⑥幼保こ教員保育士では、「園の運営・保育方針への理解」の割合が57.3%と最も高く、次いで「行事等への参加、協力」の割合が41.2%、「保育体験等への参加」の割合が32.1%となっています。

【⑤小中教員：問9】



【⑥幼保こ教員保育士：問6】



(5) その他

小学校への接続に必要なこと

問 就学前教育と小学校教育との円滑な接続について、重要と覚ることは何ですか。
(○は3つまで)

【④幼保こ保護者：問7、⑥幼保こ教員保育士：問4】

就学前教育と小学校教育との円滑な接続について重要と覚ることは、「幼稚園・保育園・こども園からの小学校への引継ぎや情報交換」が一番多く、次いで「園児の小学校への体験入学」、「園の先生と小学校の先生が互いの保育・教育について理解しあうこと」が多くなっています。全体の傾向と比較すると、「園児の小学校への体験入学」、「同じ小学校区の園児の交流」との回答は「④幼保こ保護者」で多く、「小学校の先生による園の保育参観」、「小学校の先生から保護者への学校生活についての講話」、「園の先生と小学校の先生が互いの保育・教育について理解しあうこと」、「園の先生と小学校の先生が集まる合同会議や研究の充実」、「行政（市役所）の連携担当職員の充実」との回答は⑥幼保こ教員保育士で多くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	園児と小学生との交流の内容や回数	園児の小学校への体験入学	園の先生による小学校の授業参観	小学校の先生による園の保育参観	幼稚園・保育園・こども園からの小学校への引継ぎや情報交換	保護者による小学校への入学前の授業参観	小学校の先生から保護者への学校生活についての講話	同じ小学校区の園児の交流	園の先生と小学校の先生が互いの保育・教育について理解しあうこと	園の先生と小学校の先生が集まる合同会議や研究の充実	行政（市役所）の連携担当職員の充実	その他	特にない	無回答
全 体	479	32.4	40.9	7.1	27.8	61.2	10.2	19.8	24.4	35.5	5.0	2.7	0.6	0.4	0.2
④幼保こ保護者	217	31.8	54.4	5.5	14.7	62.2	7.8	15.7	36.9	24.9	－	－	0.5	0.9	－
⑥幼保こ教員保育士	262	32.8	29.8	8.4	38.5	60.3	12.2	23.3	14.1	44.3	9.2	5.0	0.8	－	0.4

※④幼保こ保護者では、「園児と小学生との交流の内容や回数」が「幼児・児童の交流活動」、「園の先生による小学校の授業参観」が「保育士・幼稚園教諭による小学校の授業参観」となっており、「園の先生と小学校の先生が集まる合同会議や研究の充実」「行政（市役所）の連携担当職員の充実」の選択肢はありませんでした。

中学校への接続に必要なこと

問 中学校へのスムーズな接続のために必要と感じる（感じた）ことは何ですか。

（○は3つまで）

【③小中保護者：問7、⑤小中教員：問11】

中学校へのスムーズな接続のために必要と感じる（感じた）ことは、「小学校の教員と中学校の教員との情報交換や引継ぎ」が一番多く、次いで「小学校の児童による中学校の見学」、「小学校の児童・中学校の生徒の交流活動」が多くなっています。全体の傾向と比較すると、「小学校の児童・中学校の生徒の交流活動（学習活動やクラブ活動）」との回答が、「③小中保護者」で多く、「中学校の教員による小学校の授業参観」、「小学校の教員と中学校の教員との情報交換や引継ぎ」との回答が「⑤小中教員」で多くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	小学校の児童・中学校の生徒の交流活動 (学習活動やクラブ活動)	同じ中学校区の児童の交流	中学校の教員による小学校の授業参観	小学校の教員による児童への中学校進学についての事前指導	小学校の児童による中学校の見学	小学校の教員と中学校の教員との情報交換や引継ぎ	その他	特にない	無回答
全 体	2,069	42.1	19.3	17.3	31.2	55.1	68.6	1.5	3.1	0.7
③小中保護者	1,717	43.2	19.9	13.1	31.6	55.4	65.8	1.5	3.6	0.8
⑤小中教員	352	36.6	16.5	37.5	29.3	53.7	82.7	1.4	0.6	0.3

情報源

問 あなたは、花巻市の教育や子育てに関する情報を何から得ていますか。（○は3つまで）

【③小中保護者：問1、④幼保こ保護者：問1】

市の教育や子育てに関する情報源については、「学校、PTA等からのお知らせ」が一番多く、次いで「市の広報誌」が多くなっています。全体の傾向と比較すると、「学校、PTA等からのお知らせ」との回答は「③小中保護者」で多く、「学校の先生」、「市の広報誌」との回答は「④幼保こ保護者」で多くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	家族	友人・知人	学校・保育園・幼稚園・こども園等の先生	市の広報誌	市のホームページやSNS	学校、園、PTA等からのお知らせ	学校のホームページやSNS	新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	インターネット	特にない	その他	無回答
全 体	1,934	20.5	30.9	19.1	54.0	19.3	67.3	3.1	2.7	2.5	10.3	4.4	0.5	0.1
③小中保護者	1,717	20.4	30.9	15.5	53.2	19.4	69.8	3.3	2.9	2.7	9.9	4.4	0.5	0.1
④幼保こ保護者	217	21.2	31.3	47.9	60.4	18.9	47.5	1.4	0.9	0.9	13.8	4.6	—	—

IV 自由意見

⑦教育振興運動推進協議会・学校運営協議会・コミュニティ会議 問10

分類回答	件数
1. 子どもの教育に関する講演等の取組	19
2. 子どもの心や体の成長を促す取組	30
3. 子どもの学力向上に関する取組	10
4. 体験学習等の取組	37
5. このアンケートについて	1
6. その他	13

【分類別の主な意見】

1 子どもの教育に関する講演等の取組

- ・ 外部講師の活用による学校教育活動の充実、活性化。
- ・ キャリア教育に関連する講師を招いた事業。
- ・ 3世代交流事業、自主学習支援事業、ふれあい学級（大人対象）講座の開設。
- ・ いろいろな職業の方やスポーツ選手、文化人等に話をさせていただく。子ども達に夢や希望を。企業、工場、公共施設等を見学、仕事に対する興味をもってもらう。
- ・ 地域の先人を学び、外部講師による講演及びバス移動による研修等を行っている。郷土芸能等も伝承を行っている。

2 子どもの心や体の成長を促す取組

- ・ 農村部の地域計画の具現化に向けた地域コミュニティ協議会の役割の発揮。市、総合支所を区域とした意図的な社会教育の実践。目的と目標を明確にしたグループサークル活動。地域に役立つ人材養成の為に県内外への研修会への派遣。
- ・ 子ども達（特に中学生）のクラブ活動が人数も少なくなっていたり、クラブに加入しなかったりで、父母会の負担になっているのではないかと。一つに絞らず、色々を経験すれば大人（老人）になっても楽しんでいけるのではないかと。
- ・ スポーツや趣味を楽しむ活動。運動や文化の部活動支援。
- ・ 地域活動（お祭り、スポーツ大会など）で、子どもたちに役割りをあたえ参加してもらう。
- ・ 家族以外のお年寄りや地域の方達との交流を通じて、思いやりや優しい心を育てて行けたらと願います。

3 子どもの学力向上に関する取組

- ・ 教育文化部で毎年ゆもとの人物伝、自然芸能等々の小冊子を発行し、小学校・中学校に配布している。ちなみに令和7年は「ゆもとの祭り」を発行し、小学生に全員配布する予定。
- ・ 仕事でプログラミングを用いてデータ解析、機械学習、A I 判定などを行っているので小・中学生に教える事は可能でした。
- ・ 古典文化の伝承・・・百人一首、俳句カルタの普及（11月～1月）。
- ・ 「教育実践活動推進大会」の開催。・ 重点地区を指定し、実践内容の発表を共有し、各地区の活動に活している。
- ・ 読書活動。

4 体験学習等の取組

- ・ もの作りを通しての世代間交流。
- ・ 高校生向け→企業としての出前授業の実施。小・中→インターンシップ、企業見学の機会増加。専門・大生→会社見学の随時受入。
- ・ 郷土芸能の伝承。地域交流。
- ・ 今まで中止してきた地区行事を再開し、子どもたちに交流や体験の機会を増やしていること。
- ・ 子どもたちで育てたさつまいもを販売するところまで体験、実施。郷土芸能の子どもへの伝承を継続。

5 このアンケートについて

- ・ 生涯学習活動の現状の具体的な取り組みがわからない。高齢者のひとりであり、一部の回答に無理があったような気がします。

6 その他

- ・ 地域住民の高齢化、子ども数の減少で活動する事が難しい状況です。活動する単位の見直しや他地区との連携が必要になるかと思います。
- ・ 広報以外で活動の宣伝。ホームページ等での活動紹介。
- ・ 衰退しつつある各校のPTA活動を復活させ、先生&親で平和な小学校を取り戻したいです（中学校は割と平和なようなので）。郷土芸能、地域学習等々はその後だと考えます。
- ・ まつりを通して、地域住民が集まり声をかけ合う、協力すること。今まである行事何かを機会に集まることが大切だと思う。特に花巻市は各地域でまつりがある。もっと発信し予算をつけ、地域を盛りあげていく必要がある。旧花巻市だけもりあがっても意味がない。
- ・ 中学校の部活動の地域移行について、地元のスポーツ少年団との連携がよく分からない。情報も問い合わせもない。スポ少がどう動けば良いのか情報が必要なのでは。

⑨芸術協会 問5 具体的に困っていること

分類回答	件数
1. 活動費用について	10
2. 活動の場について	6
3. 活動の担い手について	7
4. 活動の参加者について	11
5. その他	4

【分類別の主な意見】

1 活動費用について

- ・ 成果を発表するとき、費用がかかる。
- ・ 学生等育成に力を入れたいが（書道大会や芸術祭に展示するための表装費用）負担が大きい。助成金があれば、積極的に活動できると思う。
- ・ ホームページを作成したいが、費用や準備等作成者の人選など、なかなかむずかしい。
- ・ 主な活動がプロの演劇やパフォーマンスなどの生の舞台を観鑑することだが、劇団を呼ぶのに費用がかかる。
- ・ 装束や道具類の新調が必要であるも、その修理・新調には多額の費用がかかる。保存会の財源が乏しく、市当局へ助成申請を行っていききたい。

2 活動の場について

- ・ 小・中学生にもっと文化芸術に触れさせ、体験させ、発表の場を企画してもいろいろな事情で協力的体制がむずかしい。
- ・ 活動場所が少ない。活動場所に団体の備品等の保管が出来ず、活動の毎持参するのが大変。有償でも利用したい。
- ・ 現在、会員との練習は自宅（週2回）、花北振興センター（週2回）です。以前は「市民の家」を使用しておりました。最近は使える施設が減りました。
- ・ 後継者を育てたいのですが、若手の育成をする為には、関心を持って体験の機会があれば良いと思います。芸術や文化の魅力を伝える手段が不足していることや、体験の場が少ないので少しでも広がりを見込みます。
- ・ 芸術文化活動の発表の場が少ない。適当なホールがない。

3 活動の担い手について

- ・ 習い事する（若い方）方が、今は少なくなってます。昔は習い事は若い内にするものと思って過ごしました。いろんな情報を発信して、興味を持って頂く事が一番かな？と思います。

- ・ 月刊川柳「はなまき」を会員の会費で発行している。新規加入者が少ないことと、会員の高齢化のため、今後の継続がむずかしくなっている。
- ・ 会員会主として個人的に動いているが、会長や事務局のなり手がいない。
- ・ 新たな会員の確保（後継者）が難しい。コロナ等で福祉施設（老人ホーム等）への訪問活動がストップしてしまった。その内会員も次々とやめてしまいました。
- ・ 後継者不足。

4 活動の参加者について

- ・ 仲々、若い人の入会が少ない。
- ・ メンバーの高齢化が進む一方、新たな会員の加入がない。
- ・ 高齢者が多いため、展示会など重い物が運べない。若い人がなかなか入会してこないで、展示がむずかしい。
- ・ 会員が高齢化しており、集会しても参加率が悪い。
- ・ 昔と違って現在は座中が会社勤めが多く、特に平日の行事、公演などは人員の確保がむずかしい。

5 その他

- ・ 芸文協様には、発表会等で大変お世話になっております。
- ・ 写真展示用のボードの運搬が大変。
- ・ 裂き織り用の機会を倉庫から出す時、引き戸をはずさなければ出し入れ出来ないのが大変です。
- ・ 人生 100 年時代の生き方、並びに生涯学習はいかにあるべきか。定年 70 才時代の趣味悠々の人生のあり方はいかに。かつてNHKの鈴木健二アナウンサーの講演の中で、60 才定年後を豊かに生きる方法として、40 代頃から趣味の一つ位持つべきとの話で傾聴した記憶があります。

⑨芸術協会 問5 改善のために市に望むこと

分類回答	件数
1. 活動場所に関すること	3
2. 活動費用に関すること	7
3. イベント等の開催に関すること	6
4. 情報発信に関すること	10
5. その他	7

【分類別の主な意見】

1 活動場所に関すること

- ・ 今は文化会館を利用しているけど、展示場が大きすぎる為、もう少し小部屋でもよいからそんな会場を欲しい。
- ・ 両開きの扉になったらうれしいです。
- ・ 花巻市の中心地に生涯学習の発表できる中ホール（300席ぐらい）がほしい。

2 活動費用に関すること

- ・ ナハンプラザのようなところを、無料でかりることができれば良いと思います。
- ・ 運営費用は会費を徴収し運営しているが、指導者に支払える何がしらの援助がほしい。
- ・ 申請が簡単な補助金。
- ・ 祭り、イベントなどの出演料を上げてほしい。
- ・ 運営のための助成金があるとありがたい。

3 イベント等の開催に関すること

- ・ 指導者の新しい成果がみえない。市との関係、つながりが一方的なのでは。新しい目標が定まっていない。
- ・ 既存振興センターは、地域文化振興に資する取り組みが極めて重要と考えるが、遠い地域にバスを出すなどの学習会をして、地元の文化に目を配っていないと感じる。文化財課による、その地域の文化的価値の研鑽・学習会などをしてはどうでしょうか。
- ・ 市内（市外も）の企業やさまざまな職場に対して、芸能団体員に対して平日でも活動できる様な体制を推進していただきたい。又、活動はほとんどボランティアになっており、定期的に市から協力金があれば良い。

- ・ 生涯学習会館や地域の振興センターで講習会や体験イベントの機会があれば、広くその魅力を伝えることができます。昨年花巻市文化会館で岩手県が主催の「芸術体験フェスタ in イーストーヴ」を開催していただいた折、舞台発表には 1300 名、翌日の体験イベントにも 1200 名以上の親子づれも含めて大勢の方が体験してくださいました。毎年全県下にこのイベントが 1 カ所ずつ開催されておりますが、その後その地域で小規模ながら開催を続けている県北地域等もあり、成果が上がっています。市の助成をいただき、体験の機会を増やしていただけたらと思います。指導に当たれる人材も花巻市にもあり、岩手県芸術文化協会からも可能です。
- ・ 石鳥谷の図書館で写真の展示をする時に、ボードと鉄製の足をコミュニティーから借りて行かなければならないので、10 枚位ボードを準備してほしい。運ぶのが大変です。

4 情報発信に関すること

- ・ どこでどんな活動をしているか？広報とかに取り上げられても？と思います。
- ・ 広報等での活動の紹介。
- ・ 活動内容を何かの手立てで情報発信してほしい。
- ・ 団体 PR の記事、紹介を広報 or 人が沢山集まる機会に各団体から話してもらう。
- ・ 団体の活動を知ってもらい興味を持ってもらうため、常時活動の様子を知らせるチャンネルがほしい（詩吟というものの認知度やむづかしいものという思い込みなどにより、受け入れられにくいので、子どもの頃から文芸などが自然に身につくような機会を与えられればと思います）。

5 その他

- ・ 各団体で共用できる備品等があれば良い。有償でも可。
- ・ 「市民の家」については、市長さんをはじめいろんな人の意見をききながら進めているとは存じますが、結論は出ていないようです。早く決めて欲しい。
- ・ 各団体毎に問題があると思いますが、今伝統文化（日本舞踊、お茶、お花）の継承がきびしい状況になっていることにご支援頂きたいと思います。
- ・ 地域外からの応援。
- ・ 各団体で共用できる備品等があれば良い。有償でも可。
- ・ 公共交通への支援。

V 調査結果まとめ

(1) 学校教育

大人になった時に必要になる力について

小学生 中学生

○誰かの役に立つ力や表現力を重視、小学生は挑戦する力、中学生は判断力を重視することに特徴

- ・小学生調査では、「誰かのために役に立つことができる力」の割合が 53.7%と最も高く、次いで「難しいことでもあきらめず、挑戦できる力」の割合が 41.4%、「自分で思っていることや感じていることを伝えることができる力」の割合が 38.8%となっています。
- ・中学生調査では、「物事の善悪をきちんと判断できる力」の割合が 55.0%と最も高く、次いで「自分で思っていることや感じていることを表現し、伝えることができる力」の割合が 46.1%、「誰かのために役に立つことができる力」の割合が 45.0%となっています。
- ・大人になった時に必要になる力として、小・中学生ともに、誰かの役に立つ力や表現力が重要だと考えられており、さらに小学生では挑戦する力が、中学生では判断力が重要だと考えられています。

これからの子どもたちに必要な資質・能力について

小中保護者 小中教員 幼保こ保護者 幼保こ保育士等 教振・コミ等 スポーツ協会 芸術協会 文化財

○表現力や協調性を重視、小中教員は学力を、小中保護者は社会変化への対応力を重視することに特徴

- ・小・中学生保護者調査では「自分の思いを表現したり、人と対話したりする力」が 71.4%と最も高く、次いで「社会の変化に対応できる力」の割合が 44.0%、「人と協調し、ものごとを進める力」の割合が 42.2%となっています。
- ・小中教員調査では、「自分の思いを表現したり、人と対話したりする力」が 69.6%と最も高く、次いで「人と協調し、ものごとを進める力」の割合が 51.1%、「基本的・基礎的な学力」が 51.1%となっています。
- ・幼稚園・保育園・認定こども園の園児保護者調査や教職員保育士調査、教育振興運動推進協議会・学校運営協議会・コミュニティ会議調査などでも、これからの子どもに特に必要な資質・能力として「自分の思いを表現したり、人と対話したりする力」の割合が最も高くなっています。

学校生活に関する満足度について

小学生 中学生

○「友達との関係」や「学校行事」についての満足度が高い

- ・小学生調査では、「友達との関係」について、「とても満足している」「やや満足している」をあわせた“満足している”の割合が 92.7%、「学校の行事」について“満足している”の割合が 92.9%となっています。一方で、「授業」について“満足している”の割合が 85.8%、「校舎や教室のきれいさ」について“満足している”の割合が 83.0%となっており、前者に比べると低くなっています。
- ・中学生調査では、「友達との関係」について、“満足している”の割合が 93.3%、「学校の行事」について“満足している”の割合が 92.6%となっています。一方で、「授業」について“満足している”の割合は 88.8%、「学校のきまりやルール」について“満足している”の割合が 81.5%、「校舎や教室のきれいさ」について“満足している”の割合が 82.3%となっており、前者に比べると低くなっています。

○授業をもっと楽しくしてほしいが最も高く、タブレットのさらなる活用を求める回答も

- ・小学生調査では、「授業をもっと楽しくしてほしい」の割合が53.3%と最も高く、次いで「宿題をもっと少なくしてほしい」の割合が51.1%、「パソコンや学習用タブレットをもっと使ってほしい」の割合が40.6%となっています。
- ・中学生調査では、「授業をもっと楽しくしてほしい」の割合が64.0%と最も高く、次いで「宿題をもっと少なくしてほしい」の割合が40.7%、「パソコンや学習用タブレットをもっと使ってほしい」の割合が30.5%となっています。
- ・小学生、中学生ともに同様の傾向となっており、「授業をもっと楽しくしてほしい」の割合が最も高くなっていることから、授業方法、内容についての要望が高まっています。

○体験型の授業や児童生徒同士のコミュニケーションをとることにより理解が深まると考えている

- ・小学生調査では、「実験や観察、校外学習など、実際に見たり、聞いたり、触ったりして体験する授業」の割合が58.4%と最も高く、次いで「グループで話し合ったり、グループで作品をつくったりする学習」の割合が55.3%、「タブレットやパソコンなどを自分で考え使える学習」の割合が41.0%となっています。
- ・中学生調査では、「実験や観察、校外学習など、実際に見たり、聞いたり、触ったりして体験する授業」の割合が61.6%と最も高く、次いで「グループで話し合ったり、グループで作品をつくったりする学習」の割合が55.0%、「自分で学習の計画を立て、自分で決めた方法で調べたり、考えたりする学習」の割合が34.3%となっています。
- ・小学生、中学生ともに「実験や観察、校外学習など、実際に見たり、聞いたり、触ったりして体験する授業」「グループで話し合ったり、グループで作品をつくったりする学習」の割合が高くなっており、体験型の授業や児童生徒同士でコミュニケーションをとることにより理解が深まると考えられています。

○わかりやすい授業を受けることができる学校や友人関係の良好な学校に魅力を感じている

- ・小学生調査では、「わかりやすい授業や楽しい授業を受けることができる学校」の割合が54.9%と最も高く、次いで「いじめや差別のない学校」の割合が53.0%、「友達や仲間と何でも分かり合える関係がつけれる学校」の割合が48.6%となっています。
- ・中学生調査では、「わかりやすい授業や楽しい授業を受けることができる学校」の割合が56.6%と最も高く、次いで「友達や仲間と何でも分かり合える関係がつけれる学校」の割合が48.4%、「いじめや差別のない学校」の割合が37.5%となっています。
- ・小学生、中学生ともに同様の傾向となっており、いじめや差別がなく、友人関係の良好な学校に魅力を感じる事が伺えます。

○保護者は学校や園との情報共有や意思疎通を重要視

- ・小・中学生保護者調査では、「子どもの学校での様子を保護者に伝える」の割合が 73.1%と最も高く、次いで「保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする」の割合が 54.3%、「子育てに役立つ情報を提供する」の割合が 25.4%となっています。
- ・幼稚園・保育園・認定こども園児保護者調査では「子どもの園での様子を保護者に伝えること」の割合が 86.6%と最も高く、次いで「保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにすること」の割合が 49.8%、「園の教育・保育方針を保護者に伝えること」の割合が 28.1%となっています。
- ・小・中学生保護者、幼稚園・保育園・認定こども園児保護者ともに「子どもの園での様子を保護者に伝えること」、「保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする」の割合が高くなっていることから、学校、園との情報共有や意思疎通が重要視されています。

○先生や友達との関係構築について不安に思う保護者が多い

- ・幼稚園・保育園・認定こども園児保護者調査では、小学校生活についての不安について「困ったときに助けを求めることができるかなど、先生と子どもの関係構築について」の割合が 65.4%と最も高く、次いで「一緒に遊んだり助け合ったりすることができるかなど、子どもと友人の関係構築について」の割合が 50.2%、「授業内容を理解できるかなど、子どもの学力について」の割合が 35.9%となっています。
- ・学力面に加え、友達や先生との関係についても不安と感じており、学校での情報共有など家庭と学校とで意思疎通を図っていくことが大切です。

○小中教員は「コミュニケーション能力の育成」が最も多く、次いでキャリア教育や情報教育の充実

- ・小・中学校教職員調査では、「コミュニケーション能力の育成」の割合が 62.5%と最も高く、次いで「キャリア教育の充実」の割合が 38.4%、「情報教育や ICT 活用能力向上に向けた指導」の割合が 34.7%となっています。
- ・このことから、コミュニケーション能力やキャリア教育など、子どもたちの将来を見据えた教育が重要と考えられています。

○小中保護者は「コミュニケーション能力の育成」が最も高い

- ・小中学生保護者調査では、「コミュニケーション能力の育成」の割合が 60.1%と最も高く、次いで「学力の向上」の割合が 43.9%、「礼儀の習得やルールへの遵守」の割合が 30.2%となっています。

(2) 社会教育

生涯学習をもっと盛んにしていくために大切なことについて

小中保護者

小中教員

幼保こ保護者

幼保こ保育士等

教振・コミ等

スポーツ協会

芸術協会

文化財

○「施設の充実」や「講座内容の充実」が多く、「自主的な活動支援」や「指導者を増やす」も

- ・教育振興運動推進協議会・学校運営協議会・コミュニティ会議調査では、「地域やコミュニティで行う講座の内容や教室を充実させる」の割合が 41.0%と最も高く、次いで「団体などの自主的な活動を支援する」の割合が 37.1%、「専門職員やそれらのリーダー、指導者となる人を増やす」の割合が 29.2%となっています。
- ・スポーツ（体育）協会調査では、「団体などの自主的な活動を支援する」の割合が 50.6%と最も高く、次いで「地域やコミュニティで行う講座の内容や教室を充実させる」、「生涯学習事業を推進する公共の施設を充実させる」の割合が 31.6%となっています。
- ・芸術協会調査では、「団体などの自主的な活動を支援する」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「地域やコミュニティで行う講座の内容を充実させる」の割合が 34.7%、「市の講座の内容を充実させる」の割合が 24.0%となっています。
- ・指定文化財調査では、「地域やコミュニティで行う講座の内容や教室を充実させる」の割合が 33.0%と最も高く、次いで「幅広い世代の学びなおしを推進する」の割合が 26.6%、「団体などの自主的な活動を支援する」の割合が 23.4%となっています。
- ・小・中学生保護者調査や幼稚園・保育園・認定こども園児保護者調査では、「生涯学習事業を推進する公共の施設を充実させる」、「地域やコミュニティで行う講座の内容や教室を充実させる」の割合が高くなっており、次いで小・中学生保護者は「オンライン学習を充実させる」の割合が、幼稚園・保育園・認定こども園児保護者は「幅広い世代の学びなおしを推進する」の割合が高くなっています。
- ・小・中学校教職員調査や幼稚園・保育園・認定こども園教職員保育士調査では、「専門職員やそれらのリーダー、指導者となる人を増やす」の割合が最も高くなっており、次いで「地域やコミュニティで行う講座の内容や教室を充実させる」、「市の講座の内容や教室を充実させる」の割合が高くなっています。
- ・共通して、「生涯学習事業を推進する公共の施設を充実させる」「地域やコミュニティで行う講座の内容や教室を充実させる」の割合が高くなっており、生涯学習の活性化にあたり施設の充実と講座内容の充実が求められています。

充実すべき生涯学習について

教振・コミ等

○仲間づくり型が最も多く、趣味の追求型や課題解決支援型が続く

- ・教育振興運動推進協議会・学校運営協議会・コミュニティ会議調査では、「共通の体験等を通して仲間づくりを行うための生涯学習」の割合が 22.5%と最も高く、次いで「趣味を追求するなど自分の感性や視野を広げる生涯学習」の割合が 16.8%、「地域の課題解決を支援する生涯学習」の割合が 16.5%となっています。

このことから、仲間づくりや趣味の追求など自身の視野を広げる活動に関心をもたれています。

スポーツの推進について重要なことについて

小中保護者

小中教員

幼保こ保護者

幼保こ保育士等

教振・コミ等

スポーツ協会

芸術協会

○地域のスポーツ活動の普及や継続、各世代にあったスポーツの普及が重要との回答が多い

- ・スポーツ（体育）協会調査では、「地域のスポーツ活動の普及」、「スポーツ団体等の活動継続」の割合が 31.6%と最も高く、次いで「スポーツ指導者の育成」、「スポーツイベント・スポーツ大会の開催」の割合が 29.1%となっています。
- ・幼稚園・保育園・認定こども園児保護者や保育士、小・中学生保護者、小・中学校教職員調査では、「各世代にあったスポーツの普及」の割合が高くなっています。
- ・小・中学校教員については、「スポーツ指導者の育成」、「中学校の部活動の地域連携・地域移行の実施」の割合が他の対象に比べて高くなっているほか、幼稚園・保育園・認定こども園児保護者や保育士については、「幼児期の子どもへのスポーツの体験」の割合が他の対象に比べて高くなっています。

芸術文化活動の推進について重要なことについて

小中保護者

小中教員

幼保こ保護者

幼保こ保育士等

教振・コミ等

スポーツ協会

芸術協会

○共通して「子どもが文化芸術に触れる機会を増やす」の回答が最も高い

- ・芸術協会調査では、「子どもが文化芸術に触れる機会を増やす」の割合が 49.3%と最も高く、次いで「市民が芸術文化活動に身近に触れる機会を増やす」の割合が 45.3%、「芸術文化活動への体験会や入門編の開催を増やす」の割合が 37.3%となっています。
- ・幼稚園・保育園・認定こども園児保護者や保育士、小・中学生保護者、小・中学校教職員調査でも「子どもが文化芸術に触れる機会を増やす」の割合が最も高くなっています。

文化財を広く知ってもらうこと、文化財を維持管理していくために必要なことについて

文化財

○公演・案内板・展示等での周知が効果的との声が多く、維持管理の費用補助へのニーズも

- ・文化財を広く知ってもらうために効果的だと思う取組について、「文化会館大ホールや花巻まつりなどでの民俗芸能の公演」の割合が 49.4%と最も高く、次いで「文化財を紹介する案内板（看板）の設置」の割合が 35.6%、「博物館や総合文化財センターでの展示」、「広報はなまき「花巻歴史探訪」コーナーでの紹介」の割合が 34.5%となっています。
- ・また、文化財を維持管理していくために行政に期待する支援について、「修理、防犯、防災等にかかる補助制度の充実」の割合が 31.9%と最も高く、次いで「維持管理のための職人や資材購入先の紹介」の割合が 11.7%、「維持管理を代行・支援を行ってくれる団体の情報提供」の割合が 10.6%となっています。

(3) 家庭教育

家族に学校であったできごとを話すかについて

小学生 中学生

○中学生で若干の減少も、小中学生ともに約7割が家族に学校であったできごとを話している

- ・小学生調査では、「毎日話す」「毎日でないが、よく話す」を合わせた“話す”の割合が71.7%、「あまり話さない(たまに話す)」「全く話さない」を合わせた“話さない”の割合が27.3%となっています。
- ・中学生調査では、「毎日話す」「毎日でないが、よく話す」を合わせた“話す”の割合が68.7%、「あまり話さない(たまに話す)」「全く話さない」を合わせた“話さない”の割合が30.6%となっています。
- ・小学生と比べ中学生で“話す”割合が減少していることから、学年が上がるにつれ家族とのコミュニケーションが少なくなることが考えられます。

子育てにおいて大切にしているものについて

小中保護者 小中教員 幼保こ保護者 幼保こ保育士等 教振・コミ等 スポーツ協会 芸術協会 文化財

○「子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること」の割合が最も高い

- ・小・中学生保護者調査、小・中学校教職員調査では、「子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること」(保護者80.0%、教職員83.0%)の割合が最も高く、次いで「あいさつや早寝早起きなど基本的生活習慣を身に付けさせること」(保護者62.4%、教職員78.1%)、「良いことをした時は褒め、悪いことをした時はきちんと叱ること」(保護者60.9%、教職員60.2%)の割合が高くなっています。
- ・幼稚園・保育園・認定こども園の園児保護者調査、教職員保育士調査では、「子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること」(保護者72.4%、教職員保育士82.4%)の割合が最も高く、次いで「自分自身を大切にしたり、周りの人を思いやったりすること」(保護者59.9%、教職員保育士60.7%)が高くなっています。さらに、保護者では「約束やルールを守ること」の割合が47.5%、教職員保育士では「良いことをした時は褒め、悪いことをした時はきちんと叱ること」の割合が43.5%となっています。
- ・教育振興運動推進協議会・学校運営協議会・コミュニティ会議調査やスポーツ(体育)協会調査、芸術協会調査、指定文化財調査では、「子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること」の割合が最も高く、次いで「あいさつや早寝早起きなど基本的生活習慣を身に付けさせること」、「良いことをした時は褒め、悪いことをした時はきちんと叱ること」の割合が高くなっています。
- ・共通して、「子どもの話をよく聞き、家族でコミュニケーションをとること」の割合が最も高くなっています。幼稚園・保育園・認定こども園の園児の保護者や教職員保育士が「家族でコミュニケーションをとること」の次に「自分自身を大切にしたり、周りの人を思いやったりすること」を回答する割合が高い一方、小・中学生の保護者、教職員では「あいさつや早寝早起きなど基本的生活習慣を身に付けさせること」の割合が高くなっており、就学後の意識の変化が考えられます。
- ・また、「携帯電話・スマートフォンやSNSの正しい使い方への理解を深めること」の割合が、小・中学校教職員を中心に比較的高くなっています。

家庭教育について行政に支援を期待することについて

小中保護者 幼保こ保護者

○小中保護者は相談窓口の充実等やキャリア教育を重視し、保育園等保護者は親子イベント等を重視

- ・小・中学生保護者調査では、「子どものことについて相談しやすい窓口の周知と充実」の割合が 45.8%と最も高く、次いで「キャリア教育（進路、職業など）について親子で学べる講座の開催」の割合が 45.7%、「子どもを取り巻く危険性について親子で学べる講座の開催」の割合が 38.6%となっています。
- ・幼稚園・保育園・認定こども園児保護者調査では、「親子で様々な活動を体験できるイベントの開催」の割合が 56.2%と最も高く、次いで「親子で体を動かして遊べるイベントの開催」の割合が 36.9%、「様々なことを相談しやすい窓口の周知と充実」の割合が 30.0%となっています。
- ・小・中学生保護者では、相談窓口の周知と充実に加え、学習面や防犯関係の講座への関心が高くなっています。一方、幼稚園・保育園・認定こども園児保護者では、親子で楽しめるイベント等の要望が高くなっています。

(4) 地域の教育力

地域の大人に望むことについて

小学生 中学生

○「特に望むことはない」が最も多く、次いで「自分たちの安全を見守ってほしい」が多い

- ・小学生調査では、「特に望むことはない」の割合が37.1%と最も高く、次いで「自分たちの安全を見守ってほしい」の割合が31.3%、「参加できる行事を増やしてほしい」の割合が14.4%となっています。
- ・中学生調査では、「特に望むことはない」の割合が45.1%と最も高く、次いで「自分たちの安全を見守ってほしい」の割合が30.2%となっています。
- ・小学生、中学生ともに「特に望むことはない」の割合が最も高く、地域の大人への関心が希薄になっていることが伺えます。一方、「自分たちの安全を見守ってほしい」の割合が高くなっていることから、犯罪等に巻き込まれないように地域住民の見守りが大切になります。

地域における子どもへの教育を考えるうえで必要な取り組みについて

教振・コミ等

○地域では、「子どもが保護者以外の大人とふれあう機会を増やす」の回答が最も多い

- ・教育振興運動推進協議会・学校運営協議会・コミュニティ会議調査では、「子どもが、保護者以外の大人（近所の人）とふれあう機会を増やす」の割合が42.9%と最も高く、次いで「郷土芸能や自然体験学習などを通して子どもたちに地域について学ぶ機会を提供する」の割合が40.6%、「地域の大人が、地域の子どもの関心を持ち、ほめたり、注意したりする」の割合が40.0%となっています。なお、「防犯活動や環境整備などにより、子どもたちが地域で安心して遊べるようにする」は33.7%で5番目に多い回答となっています。

学校教育を推進するうえで保護者や地域住民に協力してほしいことについて

小中教員 幼保こ保育士等

○小中教員は「非行防止や生徒指導への協力」、保育士等は「園の運営・保育方針への理解」が多い

- ・小・中学校教職員調査では、「非行防止や生徒指導への協力」の割合が50.3%と最も高く、次いで「学校行事等への参加、協力」の割合が38.1%、「児童生徒の登下校の見守り活動」の割合が35.2%となっています。
- ・幼稚園・保育園・認定こども園教職員保育士調査では、「園の運営・保育方針への理解」の割合が57.3%と最も高く、次いで「行事等への参加、協力」の割合が41.2%、「保育体験等への参加」の割合が32.1%となっています。
- ・小・中学校教職員、幼稚園・保育園・認定こども園教職員保育士ともに保護者や地域住民に対して、行事等への参加、協力が望まれています。一方、小・中学校教職員では「非行防止や生徒指導への協力」「児童生徒の登下校の見守り活動」の割合が高くなっていることから、子どもたちが犯罪に巻き込まれないよう協力が求められています。

(5) その他

小・中学校へのスムーズな接続のために必要なことについて

小中保護者

小中教員

幼保こ保護者

幼保こ保育士等

○保護者、教員・保育士ともに「情報交換や引継ぎ」が必要との回答が多い

- ・小・中学生保護者調査では、「小学校の教員と中学校の教員との情報交換や引継ぎ」の割合が 65.8%と最も高く、次いで「小学校の児童による中学校の見学」の割合が 55.4%、「小学校の児童・中学校の生徒の交流活動（学習活動やクラブ活動）」の割合が 43.2%となっています。
- ・幼稚園・保育園・認定こども園児保護者調査では、「幼稚園・保育園・こども園からの小学校への引継ぎや情報交換」の割合が 62.2%と最も高く、次いで「園児の小学校への体験入学」の割合が 54.4%、「同じ小学校区の園児の交流」の割合が 36.9%となっています。
- ・小・中学校教職員調査では、「小学校の教員と中学校の教員との情報交換や引継ぎ」の割合が 82.7%と最も高く、次いで「小学校の児童による中学校の見学」の割合が 53.7%、「中学校の教員による小学校の授業参観」の割合が 37.5%となっています。
- ・幼稚園・保育園・認定こども園教職員保育士調査では、「幼稚園・保育園・こども園からの小学校への引継ぎや情報交換」の割合が 60.3%と最も高く、次いで「園の先生と小学校の先生が互いの保育・教育について理解しあうこと」の割合が 44.3%、「小学校の先生による園の保育参観」の割合が 38.5%となっています。
- ・保護者、教員ともに情報交換や引継ぎが必要だと考えられており、保護者と教員、幼稚園・保育園・認定こども園、小・中学校間での情報共有が重要になります。

花巻市の教育全般における課題と感ずることについて

小中教員

幼保こ保育士等

○小中教員は「学力の向上」が、保育士等は「基本的な生活習慣の定着」が最も多い

- ・小・中学校教職員調査では、教育全般における課題として、「学力の向上」の割合が 50.3%と最も高く、次いで「教職員の働き方改革や教員不足」が 50.0%、「家庭の教育力の向上」が 29.5%となっています。
- ・幼稚園・保育園・認定こども園教職員保育士調査では、教育全般における課題として、「基本的な生活習慣の定着」の割合が 33.6%、「幼・保・こ・小・中学校間の連携の強化」が 27.1%、「教職員の働き方改革や教員不足」が 26.0%、「道徳心や規範意識などの向上」が 25.2%となっています。
- ・なお、小・中学生の保護者に対して、今後学校が特に重点的に取り組むべきことを聞いた設問では、「コミュニケーション能力の育成」の 60.1%に次いで「学力の向上」が 43.9%となっており、学力の向上に関して教職員・保護者ともに課題認識を持っている割合が高くなっています。

花巻市
教育・生涯学習・スポーツに関するアンケート調査
調査結果報告書

発行年日：令和7年2月

発 行：花巻市 教育委員会 教育企画課

〒025-8601

岩手県花巻市花城市9番30号

電 話：0198-41-3141

